

第5回

THE 5TH ANNUAL MEETING OF
THE JAPANESE ASSOCIATION FOR HOME CARE MEDICINE

日本在宅医療連合学会大会

今ここに求められる在宅医療の創造

緩和・難病そして薬・機器・人の融合



プログラム集

会期

2023年
6月24日(土)・25日(日)

会場

朱鷺メッセ
(新潟コンベンションセンター)

ハイブリッド参加可能(一部セッションのみ双方向)

大会長

中島 孝 独立行政法人国立病院機構
新潟病院 院長

副大会長

井手口 直子 帝京平成大学薬学部薬学科 教授
大学院薬学研究科薬学専攻 教授
中山 優季 (公財)東京都医学総合研究所社会健康医学研究センター
難病ケア看護ユニットリーダー

新潟県プログラム委員会

塚田 芳久 新潟県医師会参与
小柳 亮 新潟県医師会理事

朱鷺メッセ(新潟市)



事務員の退職リスク
から解放されたい…

事務負担も増えて
残業代がかさんできた…

採用活動も教育も
うまくいかない…

オンコールの
電話応対が大変…



そのお悩み アウトソーシングで解決 在宅医療レセプトはお任せください!!



在宅医療支援サービス
cocomedica
Outsourcing

クリニックの働き方改革
業務効率改善に

一般的な算定が
分からなくて不安…

新しい職員に教えても
定着しない…

今更聞けない
算定内容がある…

レセ負担が増えて
やりたいことがで
きない…



お申し込み
・お問合せ

ウェブサイト・電話で直接
プロアスまでご連絡ください。
お問合わせの後、資料送付・
お見積・導入フォロー等について
ご案内させていただきます。

HP <https://cocomedica.jp/>

MAIL info@proas.co.jp

TEL **0120-935-454**

電話受付時間
平日9:00~18:00



第5回日本在宅医療連合会大会

今ここに求められる在宅医療の創造
— 緩和・難病そして薬・機器・人の融合

プログラム集

| | |
|-------|---|
| 会期 | 2023年6月24日(土)・25日(日) |
| 会場 | 朱鷺メッセ(新潟コンベンションセンター) |
| 大会長 | 中島 孝(独立行政法人国立病院機構新潟病院 院長) |
| 主催 | 一般社団法人 日本在宅医療連合学会 |
| 助成 | 公益財団法人 在宅医療助成勇美記念財団 |
| 後援 | 厚生労働省／新潟県／一般社団法人 新潟市薬剤師会／柏崎市／新潟市／新潟県医療ソーシャルワーカー協会／新潟市居宅介護支援事業者連絡協議会(社会福祉法人 新潟市社会福祉協議会)／一般社団法人 新潟県歯科医師会／公益社団法人 新潟県薬剤師会／一般社団法人 全国在宅療養支援歯科診療所連絡会／一般社団法人 全国在宅療養支援医協会／一般社団法人 全国訪問看護事業協会／一般社団法人 全国薬剤師・在宅療養支援連絡会／一般社団法人 新潟市医師会／一般社団法人 日本言語聴覚士協会／一般社団法人 日本作業療法士協会／一般社団法人 日本病院会／一般社団法人 日本慢性期医療協会／NPO 地域共生を支える医療・介護・市民全国ネットワーク(旧名称:在宅ケアを支える診療所市民全国ネットワーク)／一般社団法人 日本難病・疾病団体協議会／一般社団法人 新潟県病院薬剤師会／公益社団法人 新潟県作業療法士会／公益社団法人 新潟県介護福祉士会／公益社団法人 新潟県社会福祉士会／新潟県介護老人保健施設協会／一般社団法人 新潟県老人福祉施設協議会／一般社団法人 新潟県言語聴覚士会／公益財団法人 日本訪問看護財団／公益社団法人 新潟県医師会／公益社団法人 新潟県栄養士会／公益社団法人 新潟県看護協会／公益社団法人 新潟県理学療法士会／公益社団法人 全日本病院協会／公益社団法人 日本医師会／公益社団法人 日本栄養士会／公益社団法人 日本介護福祉士会／公益社団法人 日本看護協会／公益社団法人 日本歯科医師会／公益社団法人 日本歯科衛生士会／公益社団法人 日本鍼灸師会／公益社団法人 日本薬剤師会／公益社団法人 日本理学療法士協会／一般社団法人 日本介護支援専門員協会／公益社団法人 日本医療ソーシャルワーカー協会／公益社団法人 日本社会福祉士会／BSN新潟放送／株式会社新潟日報社／一般社団法人 日本在宅ケアアライアンス／一般社団法人 日本プライマリ・ケア連合学会／一般社団法人 日本老年医学会／特定非営利活動法人 日本緩和医療学会／日本ファーマシューティカルコミュニケーション学会／日本地域薬局薬学会／公益社団法人 日本薬学会／一般社団法人 日本医療薬学会／一般社団法人 日本社会薬学会／一般社団法人 日本医薬品情報学会／一般社団法人 日本緩和医療薬学会／一般社団法人 日本カウンセリング学会／一般社団法人 日本在宅薬学会／一般社団法人 日本薬学教育学会／一般社団法人 日本オーソモレキュラー医学会／一般社団法人 日本難病看護学会／一般社団法人 日本在宅ケア学会／一般社団法人 日本在宅栄養管理学会／一般社団法人 日本ケアマネジメント学会／一般社団法人 日本訪問リハビリテーション協会／公益社団法人 全国国民健康保険診療施設協議会／特定非営利活動法人 日本ホスピス緩和ケア協会／特定非営利活動法人 日本ホスピス在宅ケア研究会／日本在宅ホスピス協会／一般社団法人 新潟県介護支援専門員協会／新潟県病院協会／一般社団法人 新潟市歯科医師会／一般社団法人 日本臨床衛生検査技師会／PEG・在宅医療学会 |
| 事務局 | 独立行政法人国立病院機構 新潟病院 〒945-8585 新潟県柏崎市赤坂町3-52 |
| 運営事務局 | 日本コンベンションサービス株式会社 東北支社 〒980-0824 仙台市青葉区支倉町4-34 丸金ビル6階 E-mail: 5jahcm@convention.co.jp |

※こちらのプログラム集は6月1日時点の内容で掲載しております。

| | |
|------------------------------|-----|
| ◆総合案内 | |
| ご挨拶 | 3 |
| 交通のご案内 | 4 |
| 会場周辺図 | 9 |
| 朱鷺メッセ会場のご案内 | 10 |
| 会場および展示会場のご案内 | 12 |
| 参加者の皆様へ | 14 |
| 座長・演者の皆様へ | 20 |
| 日程表 | 23 |
| | |
| ◆プログラム | |
| 社員総会・新理事会 | 31 |
| 第5回日本在宅医療連合学会大会 記念特別講演 | 31 |
| 開会式 | 31 |
| 大会長講演 | 31 |
| 代表理事講演 | 31 |
| 基調講演 | 32 |
| 海外招聘教育講演（英日同時通訳） | 32 |
| 日台在宅医療国際シンポジウム（逐次通訳） | 33 |
| 特別企画 医療政策としての在宅医療 | 33 |
| 特別講演 | 34 |
| 教育講演 | 35 |
| パネルディスカッション | 36 |
| ワークショップ | 38 |
| 市民公開講座 | 39 |
| 会員総会 | 39 |
| 委員会及びワーキンググループ報告 | 39 |
| 指導医大会 | 39 |
| 認定医制度説明会 | 40 |
| 最優秀演題候補発表（口演） | 40 |
| 表彰式・全員参加懇親会 | 41 |
| 交流集会・集い | 41 |
| 学会合同企画 | 42 |
| 新潟県プログラム委員会企画 | 48 |
| 日本在宅医療連合学会委員会及びワーキンググループ企画 | 54 |
| 日本在宅医療連合学会評議員等企画 | 62 |
| 共催企画セミナー | 71 |
| 一般演題（オンラインデジタルポスターのディスカッション） | 75 |
| 閉会式 | 103 |
| ◆査読者リスト | 104 |
| ◆協賛企業・団体一覧 | 106 |

第5回日本在宅医療連合学会大会 大会長挨拶



第5回日本在宅医療連合学会大会
大会長 中島 孝
(独立行政法人国立病院機構新潟病院 院長)

令和5年（2023年）6月24日（土）・25日（日）に朱鷺（とき）メッセ（新潟コンベンションセンター、新潟市）において、第5回日本在宅医療連合学会大会を開催いたします。

本学会は2019年5月に日本在宅医療学会と日本在宅医学会が連合し、会員数4,000名を超える日本最大の在宅医療学術団体となりました。本学会の実践の場は、病院ではなく、患者と家族の居宅や病院外の生活の場です。医師を含む医療と生活支援を行う多専門職種チームの活動によって「治し支える医学的支援」を実践し、その経験・技術の共有、教育研修、学術研究を行っています。第1回大会（東京）は2019年に6,000名が参加して開催され、第2回大会はCOVID-19対策からWEB形式で行い在宅や施設での医療課題の解決を行いました。第3回大会ではEBMに基づく「在宅医療学」への歩みも開始しました。第4回は在宅医療という町づくりに関わる地域医師会・自治体・市民のチャレンジに焦点を当て神戸で開催しました。

第5回大会では、日本での在宅医療の歩みの中で実践してきた、往診・訪問診療、在宅での緩和ケアと難病ケア、在宅看取りケアの3つの発展の上に、さらに第4の在宅医療一病院以外の居宅などの場での医療内容の充実—を目指すさらなる一歩を踏み出すための議論を行います。在宅医療とは、医療は本来病院が望ましいがやむなく在宅で行う医療ではなく、入院では不可能な、人を生活の場で治し支える専門的な実践により真に生きる力、ダイナミックで適応的な能力である本来の健康を取り戻すための医療です。そのために、最新の薬物療法や医療機器は在宅でも必須であり、その効果を高め安定させるためには、病院外のどこでも診療可能とし、バイタルサイン収集と症状観察を24時間行う必要があります。そのためには、医療工学・福祉工学・ICTの進歩と利用が必要です。これらによって、病院中心の医療に陥っている現状を脱構築（déconstruction）できれば、真に必要な医療を再構築することができます。

第5回大会は「今ここに求められる在宅医療の創造—緩和・難病そして薬・機器・人の融合」をテーマとし、特別企画として「在宅医療の質向上と普及を目指して～第8次医療計画・かかりつけ医機能が発揮される制度整備への期待～」を開催し、国レベルの政策担当者とは本大会参加者とのディスカッションも試みます。今、在宅医療に必要な内容を講演とシンポジウムだけでなく、問題点を共有するため皆さまの活動や研究を紹介する一般演題企画も充実させました。海外招聘講演、日台国際シンポジウム及び、関連学会・団体との合同企画だけでなく、製薬・医療機器・福祉機器企業等からの後援、共催、展示を得て、夢と希望に満ちた大会を目指しています。WEBでの視聴・Q&Aも可能としますが、感染症対策を行った上で、多様な参加者が、食と自然に恵まれた新潟に、実際に集うことでこの領域をさらに盛り上げていける様にしました。多数の御参加をお待ちします。

令和5年（2023年）6月

第5回大会長：中島 孝（独立行政法人国立病院機構新潟病院 院長）

副大会長：井手口 直子（帝京平成大学薬学部薬学科 教授 大学院薬学研究科薬学専攻 教授）

中山 優季（（公財）東京都医学総合研究所社会健康医学研究センター 難病ケア看護ユニットリーダー）

新潟県プログラム委員会：

塚田 芳久（新潟県医師会参与）、小柳 亮（新潟県医師会理事）

交通のご案内

1. バスのご案内

朱鷺メッセは佐渡汽船のそばにあります。新潟駅前から朱鷺メッセまでは2.1Kmあり徒歩（30分）では大変です。第5回大会参加時はバス（バス路線名は「朱鷺メッセ・佐渡汽船線」、22分～、210円）またはタクシー（12分～、1330円～）を積極的にお使いください。

バスは新潟駅北側（万代口）から出ており、6月24日（土）、25日（日）は開会式に合わせ朝の時間帯、夕方の時間帯は増便と便数の追加を行っています。第5回大会が作成したバス時刻表を参照して安価（片道210円）に移動いただけます。SUICA、ICOCAなどほぼ全てのICカードが使用できます（5%割引）。

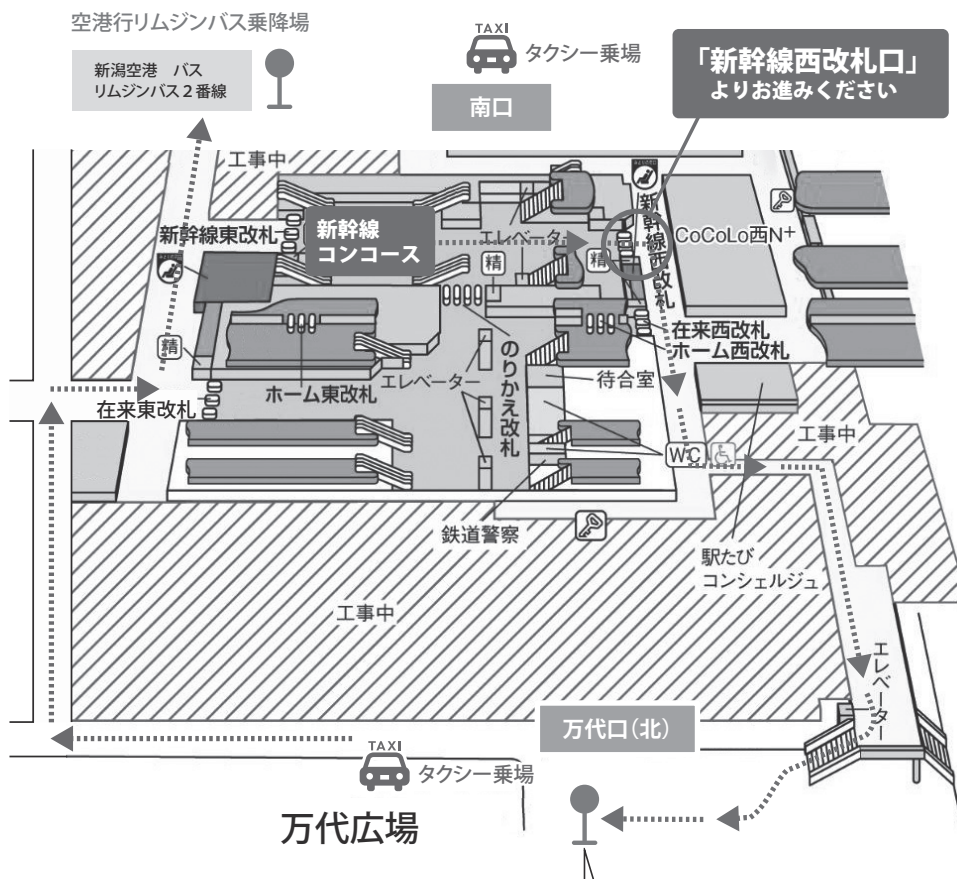
バス時刻表は新潟駅前～万代シティは7分、新潟駅前～新潟日報メディアシップは10分かかるため、その時間をプラスしてご理解ください。

ホテルオークラ新潟、新潟グランドホテルは新潟日報メディアシップバス停を使うと便利です。状況に応じてタクシーもお使いください。

朱鷺メッセから駅北側、駅南口、万代シティなどの繁華街に行かれる場合：

新潟駅行きバス（佐渡汽船線）をお使いください。古町、西堀、本町などに行かれる場合は一度新潟駅前に戻ってから新たにバスを乗り換える（複数系統が停車）方が便利ですが、乗り継ぎ割引はありません。複数人で行かれる場合はタクシー利用が便利です。

新潟駅新幹線改札口からバス停までの経路



新潟駅(万代口)
新潟交通バスターミナル3番乗り場

朱鷺メッセ・佐渡汽船線に 乗車下さい

(すべて朱鷺メッセに行きます片道210円、約13分)バス時刻表は別ページ



- ◎ タクシー(1,330円～)またはバス(210円)で朱鷺メッセまで約13分
- ◎ 新潟空港からのリムジンバスは南口発着です。

交通のご案内

バス時刻表 第5回日本在宅医療連合学会大会 運行スケジュール 6/24(土)

| 往路 | 新潟駅 万代口発 (佐渡汽船線) (朱鷺メッセ・佐渡汽船線万代口バスターミナル3番線) | 復路 | 朱鷺メッセ発 (佐渡汽船線 新潟駅方面) |
|----|---|----|--------------------------|
| 7 | 00* 10 15* 20* 35 40* 45* 58 | 7 | |
| 8 | 10 25 35 45* 50* 55 | 8 | 11 38 56 |
| 9 | 10 25 45 | 9 | 16 31 46 |
| 10 | 05 25 45 | 10 | 03 16 31 48 |
| 11 | 00 20 35 50 | 11 | 01 16 36 56 |
| 12 | 05 25 45 | 12 | 16 33 46 |
| 13 | 05 25 45 | 13 | 01 16 31 46 |
| 14 | 05 25 40 55 | 14 | 01 23 41 |
| 15 | 10 25 45 | 15 | 03 21 41 53 |
| 16 | 05 25 45 55 | 16 | 16 31 35* 40* 45* 48 55* |
| 17 | 10 25 40 55 | 17 | 01 16 43 |
| 18 | 10 25 45 | 18 | 13 20* 31 46 |
| 19 | 20 45 | 19 | 01 13 41 |
| 20 | 25 | 20 | 11 15* 25* 41 |
| 21 | 15 | 21 | 11 |
| 22 | | 22 | 11 |

*臨時バス

6/25(日)

| 往路 | 新潟駅 万代口発 (佐渡汽船線) (朱鷺メッセ・佐渡汽船線万代口バスターミナル3番線) | 復路 | 朱鷺メッセ発 (佐渡汽船線 新潟駅方面) |
|----|---|----|--------------------------|
| 7 | 00* 10 15* 20* 35 40* 45* 58 | 7 | |
| 8 | 10 25 35 45* 50* 55 | 8 | 11 38 56 |
| 9 | 10 25 45 | 9 | 16 31 46 |
| 10 | 05 25 45 | 10 | 03 16 31 48 |
| 11 | 00 20 35 50 | 11 | 01 16 36 56 |
| 12 | 05 25 45 | 12 | 16 33 46 |
| 13 | 05 25 45 | 13 | 01 16 31 46 |
| 14 | 05 25 40 55 | 14 | 01 15* 20* 23 30* 36 40* |
| 15 | 10 25 45 | 15 | 03 21 41 53 |
| 16 | 05 25 45 55 | 16 | 00* 05* 10* 16 25* 31 48 |
| 17 | 10 25 40 55 | 17 | 01 16 43 |
| 18 | 10 25 45 | 18 | 13 31 46 |
| 19 | 20 45 | 19 | 01 13 41 |
| 20 | 25 | 20 | 11 41 |
| 21 | 15 | 21 | 11 |
| 22 | | 22 | 11 |

*臨時バス

バス時刻表 (注意事項)

- ①あくまでも現状の予定運行スケジュールとなります。当日の交通状況により、ダイヤに乱れが生じる場合がございます。悪しからずご容赦ください。
- ②ご乗車に際して、現金210円又は利用可能なICカードでのご精算となります。
- ③利用可能なICカードとは、【Suica、PASMO、Kitaca、manaca、TOICA、PiTaPa、ICOCA、はやかけん、nimoca、SUGOCA、新潟交通ICカード乗車券「リゅーと」】を指します。
- ④バス車内での上記ICカードのチャージ、オートチャージ機能には対応しておりません。予めご承知ください。
- ⑤バス車内では、2,000円、5,000円、10,000円の両替はいたしかねます。
- ⑥新潟駅万代口からそれぞれ、万代シティまで7分、新潟日報メディアシップまでは10分、柳都大橋までは11分、朱鷺メッセまでは13分掛かります。

交通のご案内

新潟交通のバスの利用時のお役立ち情報

新潟交通のバスは大変便利です。以下の点にご留意してお楽しみください。

乗車時（中央または後ドアから）にて現金支払いの方は整理券を取る（始発、均一料金区間では整理券無し）、以下のICカードの方はカードリーダーにタッチ（ピという音と青い点灯）する。降車時は前方ドアで現金+整理券またはICカードタッチで降車します。ICカード（モバイルも含む）はSuica、PASMO、Kitaca、TOICA、manaca、PiTaPa、ICOCA、nimoca、はやかけん、SUGOCAが使用できます（バス内チャージは未対応）。

詳しい新潟交通のバス乗り方は以下ご参照ください。

https://www.niigata-kotsu.co.jp/noriai/hp/norikata_norikata.pdf

【にいいがたバス乗換案内】（無料のNAVITIME）を是非お使いください

<https://transfer.navitime.biz/niigatabrt-newsystem/pc/map/Top>

バス停地図、接近情報がわかり大変便利です。バスと徒歩のみの交通手段で検索する無料の優れものです。このアプリは出発地・目的地として、ホテル名やお店名などのランドマーク名なども使用可能です。バス停の場合は、新潟駅前、朱鷺メッセ、新潟日報メディアシップ、万代シティとすると便利です。第5回大会の増便・追加便分の表示は交渉中ですが、新潟駅内には大会運営スタッフが適宜配置されていますので、バスの接近情報はお近くの大会運営スタッフにも確認いただけます。

新潟空港行きのバス（25日夕方運行）

朱鷺メッセ→新潟空港行き直行バスを運行します。学会参加者は無料でご利用できます。25日の午後の参加者がゆっくりと企画シンポジウムなどに参加出来るように以下の時間に2便のみ発車します。

- ・名古屋小牧空港行き JAL4336 (16時50分発) に対応する無料直行バス: 6月25日 15:20発 朱鷺メッセの玄関前ロータリーから発車します
- ・伊丹空港行き ANA1662 (17時35分発) に対応する無料直行バス: 6月25日 16:15発 朱鷺メッセの玄関前ロータリーから発車します

6/25(日) 新潟空港行き無料直行バス（朱鷺メッセロータリー発→新潟空港行）





| 朱鷺メッセ発新潟空港行き | 新潟空港 想定出発便 | 本数 |
|--------------|---|----|
| 15:20 | ・ FDA376便 新潟発→小牧着 (16:50-17:50) ※ JAL4336便共同運航 | 1 |
| 16:00 | ・ ANA1662便 新潟発→伊丹着 (17:35-18:45) | 1 |

注意事項

- 注意事項① 新潟空港行き無料直行貸切バスとなります。約30分で新潟空港へ到着します、途中下車はできません。大きい荷物をお持ちの方は、貸切バスのトランクをご利用いただけます。
- 注意事項② 正座席45名シートの大型バスをご利用いたします。

新潟市内ホテル・バス停位置図

〈凡例〉

-  バス停
-  タクシー乗場
-  ホテル
-  信濃川ウォーターシャトル (水上バス)



交通のご案内

2. 水上バスのご案内

水上バスの利用も便利です。 <https://www.watershuttle.co.jp>

時間と料金 (片道)

朱鷺メッセ乗り場⇄萬代橋西詰乗り場 (新潟グランドホテル、ホテルオークラ新潟方面) 6分、250円

朱鷺メッセ乗り場⇄万代シティ乗り場 (万代ホテル方面) 10分、250円

朱鷺メッセ乗り場⇄ふるさと村乗り場 (新潟県内の特産のお土産品が買えます、昼食も可能) 53分 550円 →学会参加の気分転換や新潟特産品購入目的にお使いください。

水上バス 信濃川ウォーターシャトル

2023年 6/24^土、25^日 の運航ダイヤ



シャトル便 上り

<https://www.watershuttle.co.jp>

| | みなとびあ | 朱鷺メッセ | 萬代橋西詰 | 万代シティ | 県庁前 | ふるさと村 |
|------|-------------|--------|-------|-------|-------|--------|
| 出航時刻 | 09:53 | 10:00 | 10:06 | 10:10 | 10:28 | 10:53着 |
| | 11:53 | 12:00 | 12:06 | 12:10 | 12:28 | 12:53着 |
| | 13:53 | 14:00 | 14:06 | 14:10 | 14:28 | 14:53着 |
| | 15:53朱鷺メッセ止 | 15:57着 | | | | |

シャトル便 下り

| | ふるさと村 | 県庁前 | 万代シティ | 萬代橋西詰 | 朱鷺メッセ | みなとびあ |
|------|-------|-------|-------|-------|-------|--------|
| 出航時刻 | 11:00 | 11:20 | 11:35 | 11:40 | 11:46 | 11:50着 |
| | 13:00 | 13:20 | 13:35 | 13:40 | 13:46 | 13:50着 |
| | 15:00 | 15:20 | 15:35 | 15:40 | 15:46 | 15:50着 |

周遊便 (途中寄港なし)

| 便名称 | 朱鷺メッセ発着 | 朱鷺メッセ発着 |
|---------|---------------|---------------|
| 25分間周遊便 | 16:00 ~ 16:25 | 16:30 ~ 16:55 |
| 45分間周遊便 | 17:00 ~ 17:45 | ~ |

乗船料金表

| 発着場名称 | みなとびあ | 朱鷺メッセ | 萬代橋西詰 | 万代シティ | 県庁前 |
|-------|-------------|-------------|-----------|-----------|-----------|
| 朱鷺メッセ | 500円(250) | | | | |
| 萬代橋西詰 | 500円(250) | 500円(250) | | | |
| 万代シティ | 500円(250) | 500円(250) | 500円(250) | | |
| 県庁前 | 800円(400) | 700円(350) | 600円(300) | 500円(250) | |
| ふるさと村 | 1,200円(600) | 1,100円(550) | 900円(450) | 800円(400) | 600円(300) |

※チケット販売は船内にて

※座席指定料: 1席150円(1乗船ごと)

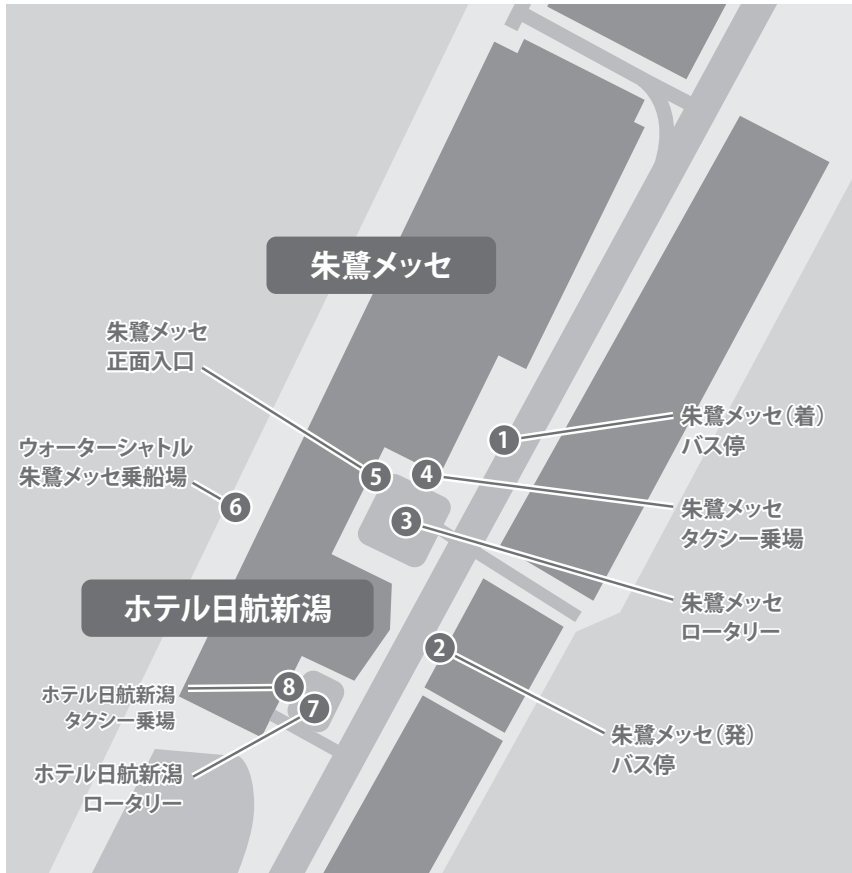
※自転車積載料: 1台200円(1乗船ごと。小学生以下、及びにいがたレンタサイクルは1台100円)

※()内は小人料金

※車イス・ペット同乗可能(ただしデッキのみ)

※身体障害者手帳または療育手帳をお持ちの方は乗船料金が5割引となります。

朱鷺メッセ周辺拡大図



① 朱鷺メッセ(着) バス停



② 朱鷺メッセ(発) バス停



③ 朱鷺メッセ ロータリー



④ 朱鷺メッセ タクシー乗場



④ 朱鷺メッセ タクシー乗場(拡大)



⑤ 朱鷺メッセ 正面入口



⑥ ウォーターシャトル 朱鷺メッセ乗船場



⑦ ホテル日航新潟 ロータリー



⑧ ホテル日航新潟 タクシー乗場

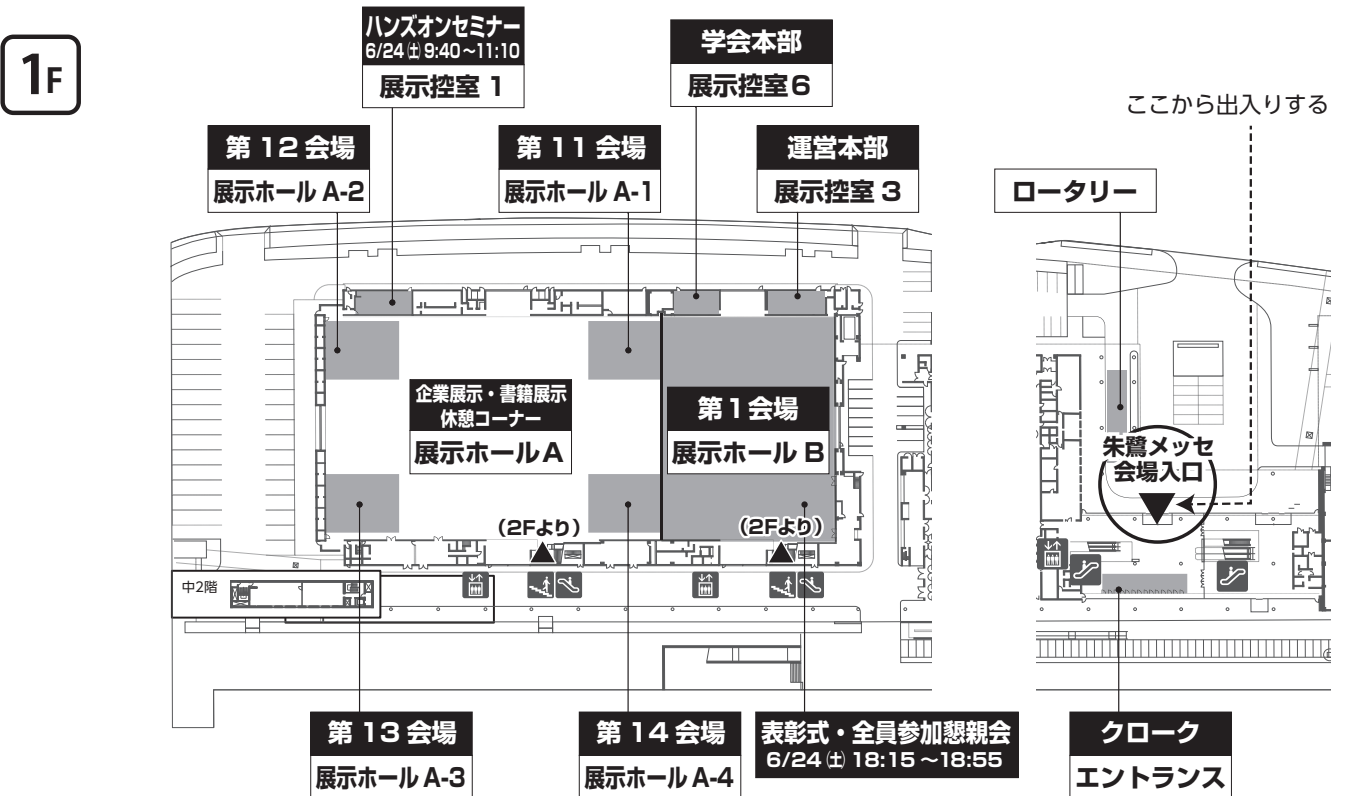
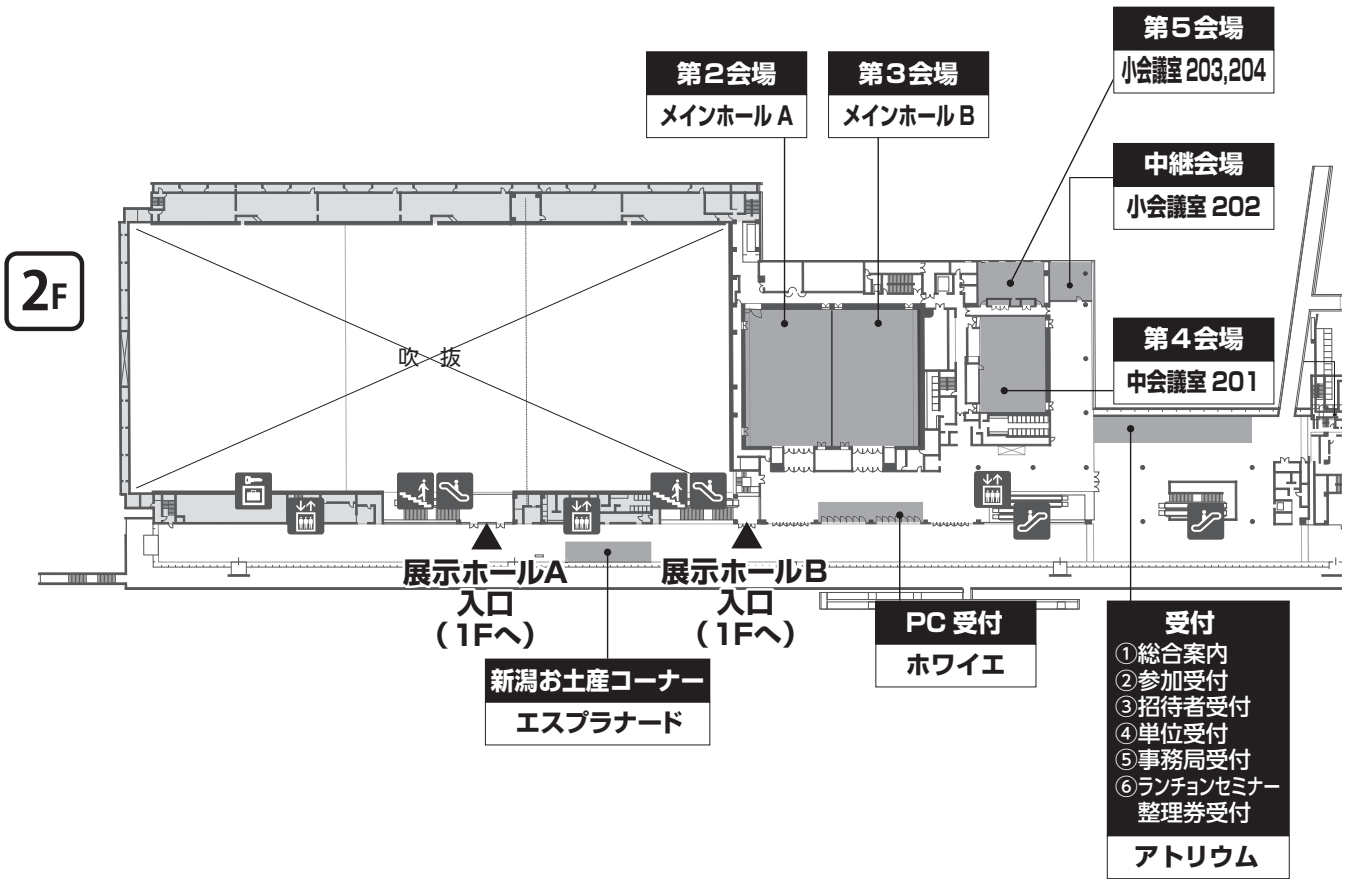


※朱鷺メッセ ロータリーに別途タクシー乗場サインを出した場合



朱鷺メッセ会場のご案内

総合案内



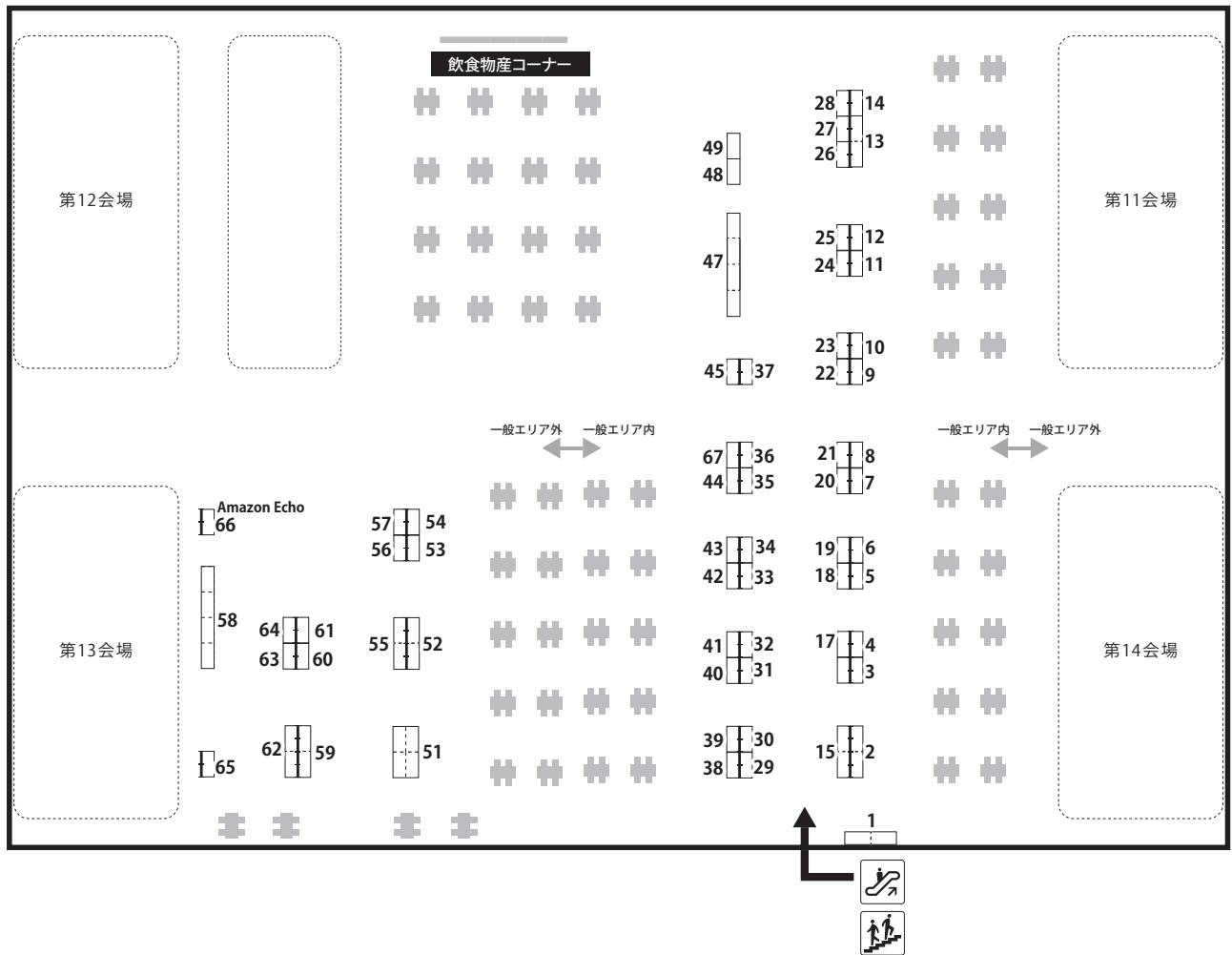
※展示ホール A と展示ホール B は、1F で出入可能です。

会場および展示会場のご案内

1F 展示ホール A

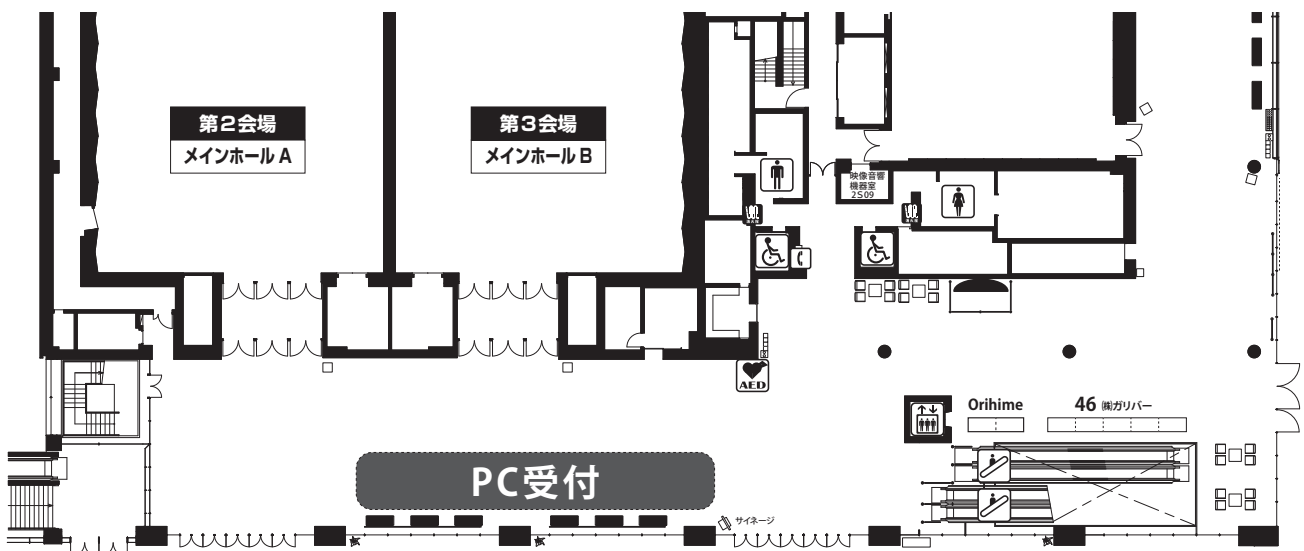


総合案内



※展示ホール A と展示ホール B は、1F で出入可能です。

2F 会議棟ホワイエ・PC 受付



会場および展示会場のご案内

| No | 会社名/団体名1 |
|----|---|
| 1 | (株)メルシー |
| 2 | (株)VIPグローバル |
| 3 | クロスログ(株) |
| 4 | アボットジャパン(同) |
| 5 | GEヘルスケア・ジャパン(株) |
| 6 | 日東工器(株) |
| 7 | セコム医療システム(株) |
| 8 | チェスト(株) |
| 9 | 三栄メディシス(株) |
| 10 | CYBERDYNE(株) |
| 11 | ナック商会(株) |
| 12 | (株)東京ミライズ |
| 13 | (一社)全国ファブリー病患者と家族の会/ 日本ライソゾーム病患者家族会協議会 |
| 14 | NPO法人全国ポンペ病患者と家族の会 |
| 15 | スミス・アンド・ネフュー(株) |
| 17 | (株)ヒュー・メックス |
| 18 | 富士フィルムメディカル(株) |
| 19 | 食卓の名医/Wismettacフーズ(株) |
| 20 | イチジク製薬(株) |
| 21 | (株)M S S |
| 22 | 日本シグマックス(株) |
| 23 | エンブレース(株) |
| 24 | パラマウントベッド(株) |
| 25 | アイザックス症候群りんごの会 |
| 26 | NPO法人ICT救助隊 |
| 27 | (一社)日本ALS協会 |
| 28 | CMT友の会 |
| 29 | オムロンヘルスケア(株) |
| 30 | 泉工医科工業(株) |
| 31 | アルケア(株) |
| 32 | アルケア(株) |
| 33 | スリーエム ジャパン(株) |
| 34 | (株)ニチイ学館 |

| No | 会社名/団体名1 |
|----|--------------------|
| 35 | (株)OUI (OUI Inc.) |
| 36 | ふるふる本舗 |
| 37 | ユニバーサル・サウンドデザイン(株) |
| 38 | (株)分子生理化学研究所 |
| 39 | (株)リサシステム |
| 40 | 太陽日酸(株) |
| 41 | シスメックス(株) |
| 42 | エコノス・ジャパン(同) |
| 43 | (株)ニトムズ |
| 44 | 三菱自動車工業(株) |
| 45 | ギフモ(株) |
| 46 | (株)ガリバー |
| 47 | (株)考古堂書店 |
| 48 | (一財) 長寿社会開発センター |
| 49 | (株)クマノミ出版 |
| 51 | 日本臓器製薬 |
| 52 | NTTエレクトロニクステクノ(株) |
| 53 | 吉田製薬(株) |
| 54 | (株)大塚製薬工場 |
| 55 | 帝人(株) |
| 56 | (株)プロアス |
| 57 | (株)龍角散 |
| 58 | 武田薬品工業(株) |
| 59 | アサヒグループ食品(株) |
| 60 | (株)フィリップス・ジャパン |
| 61 | テルモ(株) |
| 62 | グラクソ・スミスクライン(株) |
| 63 | エア・ウォーター(株) |
| 64 | (株)共和 |
| 65 | (株)ストローハット |
| 66 | (株)雷神 |
| 67 | 東栄新薬(株) |

参加者の皆様へ

1. 会期・オンデマンド配信期間・デジタルポスター閲覧期間

| | |
|---------------------------------|------------------------|
| 現地開催（第1～14会場） ライブ配信（第1～14会場） | 2023年6月24日（土）～6月25日（日） |
| オンデマンド配信（WEB） | 2023年7月7日（金）～8月31日（木） |
| オンラインデジタルポスター閲覧（WEB） | 2023年6月16日（金）～8月31日（木） |

2. 参加登録・参加登録費

本大会への参加には、参加方法に関わらず、大会ホームページよりオンライン参加登録をお願いします。

【直前参加登録】 6月1日～8月下旬まで受付予定

参加登録費（クレジット決済のみ）

| 参加区分 | 直前参加登録 |
|--------------------|---------|
| 【会 員】 医師・歯科医師・企業 | 16,000円 |
| 【非会員】 医師・歯科医師・企業 | 17,000円 |
| 【会 員】 コメディカル・福祉・行政 | 8,000円 |
| 【非会員】 コメディカル・福祉・行政 | 9,000円 |
| 【会 員】 薬剤師・初期研修医 | 12,000円 |
| 【非会員】 薬剤師・初期研修医 | 13,000円 |
| 市民・ボランティアの方 | 7,000円 |
| 学生（大学院生は除く）※ | 3,000円 |

※学生の方は、学生証のコピーをご提出いただきます。参加登録完了後、自動配信されるメールに証明書受付専用アップロードサイトを記載していますので、必ずアップロードしてください。

3. 参加受付時間と場所、受付方法

【受付時間】

6月24日（土）7：30～17：00（予定）

6月25日（日）7：30～14：30（予定）

【受付場所】

朱鷺メッセ（新潟コンベンションセンター）2F アトリウム

【受付方法】

・参加当日は、モバイル端末画面に表示したQRコード、もしくは印刷した登録確認証に表示されているQRコードを参加受付の自動発券機へかざしてください。

・QRコードをかざしていただくとお名前、所属が印字されたネームカードが発行されます。

・受付のネームケースに入れ、会場内では必ず着用してください。

※参加登録は、オンラインでお済ませください。決済と同時にQRコードが届き、ネームカードの発券が可能となります。

参加者の皆様へ

4. 入会受付および年会費の支払い

日本在宅医療連合学会に入会希望の方および年会費をお支払いされる方は、受付時間内に、総合受付内の「事務局受付」にお越しください。

日本在宅医療連合学会 入会のご案内 <https://www.jahcm.org/membership.html>

＜お問合せ先：日本在宅医療連合学会事務局＞

〒113-0033 東京都文京区本郷3-2-7 お茶の水サニービル7F

TEL & FAX 03-5802-3490 E-Mail jimukyoku@jahcm.org

5. プログラム・講演抄録集について

会員の方には、事前に1部送付しております。

購入を希望される方は、オンライン参加登録後に抄録集購入画面よりお申込みください。

会期中、参加受付でも販売いたします。現地購入の方は、つり銭がないようご準備ください（現金のみ）。

| | | |
|-------------|--------------------|--------------------|
| | 5月31日（水）16：59までの申込 | 5月31日（水）17：00以降の申込 |
| プログラム・講演抄録集 | 1部 2,000円 | |
| 発送日 | 会期2週間前頃 | 現地お渡し |

※プログラム・講演抄録集は、部数に限りがあります。オンライン、現地販売とも、なくなり次第、販売終了とさせていただきますので、予めご了承ください。

※オンライン参加登録画面の送付先は、番地や部屋番号に誤りや不足がないよう入力してください。転居された場合は転送されません。入力内容に誤りまたは不足があり差し戻された場合、会期中に参加受付でお受け取りいただくか、切手を貼付した再送用封筒をお送りいただきますので予めご了承ください。

6. ネームカード・領収書・参加証明書の発行

・ネームカード（現地発行）：

現地参加の方のみ発行いたします。Web参加の方には発行されません。

・領収書および参加証明書：

大会ホームページオンライン参加登録ページ内「サービスカウンター」にログインいただき、ご自身でダウンロードしてください。デジタル版のみの発行となります。紙媒体での発行や郵送はいたしかねますのでご了承ください。

＜領収書・参加証明書ダウンロード期限：6月23日（金）17：00～8月31日（木）まで＞

7. 社員総会・新理事会

日時：6月23日（金）16：30～18：00

会場：第4会場「中会議室201」（朱鷺メッセ 2F）

8. 運営本部

・朱鷺メッセ 1F「展示控室3」

9. クローク

【開設時間】

6月24日（土）7：30～20：00

6月25日（日）7：30～16：30

【開設場所】

朱鷺メッセ入口エントランス

※※PC、壊れ物、貴重品類はお預かりできません。故障・損傷・紛失には対応できませんのでご了承ください。

参加者の皆様へ

10. 企業展示・書籍展示

場所：朱鷺メッセホール 1F「展示ホールA」および2F ホワイエ

日時：6月24日（土）9：00～18：00

6月25日（日）9：00～16：00

休憩スペースをご用意しております。

書籍展示は1F 展示ホールと2F ホワイエで行っております。

11. ランチョンセミナー整理券

各日午前中にランチョンセミナー整理券を配布いたします。整理券はセミナー開始時刻に無効となります。

希望される方は、参加受付後、ランチョンセミナー整理券配布デスクでお一人につき1枚をお受け取りください。

なお、整理券はなくなり次第、配布終了となりますので予めご了承ください。

整理券がなくても空席がある場合はセミナー会場に入場できますが、お弁当（スイーツ）の残りが無い場合は申しわけありません。

【受付時間】

6月24日（土）7：30～10：30 LS1～LS8（計8セッション）

6月25日（日）7：30～10：30 LS9～LS18（計10セッション）

【受付場所】

※ ランチョンセミナー整理券配布デスクは、2F「アトリウム」のみです。

12. 呼び出し

各会場内での呼び出しや館内放送は行っておりません。

13. 表彰式・全員参加懇親会について

懇親会費のお支払いがなくても、表彰式・全員懇親会会場への参加は可能ですが、表彰式・全員懇親会参加者は是非、懇親会費、2000円（新潟のおつまみと飲み物セット）を事前にお申し込みください。

参加登録



14. インターネット

SSID：TOKI_Premium_WiFi / PW：tncc20th

※回線の混雑状況や通信環境により、通信速度が低下する場合があります。

15. 託児所

事前申込制となっております。詳細につきましては、大会ホームページをご覧ください。

16. 録音と写真撮影、携帯電話

会場内での録音および写真・ビデオ撮影は固くお断りしております。講演会場内では携帯電話、スマートフォンは電源をお切りになるか、マナーモードに設定してください。

記録、報道等のプレス関係者には、大会事務局より許可証を発行いたしますので、予めご承知おきください。

17. 単位取得について

単位に関する詳細については、各団体にお問い合わせください。

(1) 日本在宅医療連合学会在宅医療認定専門医更新単位の取得について

日本在宅医療連合学会 在宅医療認定専門医の方は、本大会の参加により、在宅医療認定専門医の更新に必要な単位として「10単位」が付与されます。

(2) 日本在宅医療連合学会指導医の申請と更新に関して

指導医申請・更新に必要な指導医大会への出席単位登録に関しては、1.5時間のセミナーを受講することで付与されます。参加ご希望の方は直接会場へお越しください。WEB参加の方は、ライブ配信を視聴することにより単位付与が認められます。

セッション名：指導医大会（専門医制度委員会企画）

日時：2023年6月25日（日）14:05～15:35

会場：第2会場「メインホールA」（朱鷺メッセ 2F）

| 現地開催 | ライブ配信 | オンデマンド配信 |
|-----------------------------|-----------------------------|----------|
| 6月25日（日）14：05～15：35 | | 単位付与なし |
| 第2会場「メインホールA」 （朱鷺メッセ 2F） | Zoomウェビナーによる視聴 （視聴ログを確認） | |

※プログラム開始時間10分を過ぎた場合、聴講は可能ですが、単位は認められませんのでご注意ください。また、途中退室された方には単位付与が認められません。

※現地参加ができない方は、ライブ配信（リアルタイム）を視聴することにより単位付与が認められます。希望者は、ライブ配信を視聴後、6月25日（日）23:59までにトップページ「WEB特設サイト」内の「指導医大会単位申込フォーム」から忘れずにお申し込みください。

詳細は、学会事務局（jimukyoku@jahcm.org）にお問い合わせください。

(3) 日本医師会 生涯教育制度単位取得について【対象：現地参加】

日本医師会生涯教育制度の単位を取得いただけます。「取得可能な本大会企画の具体名及びそのカリキュラムコード、単位数、取得方法は、大会ホームページの「単位取得について」ページにてご確認ください。

単位取得を希望される方へ

- 1) 各セッションの会場入口で「参加カード」をお受け取りください。
- 2) セッション毎に、複数の講演に単位が設定されていますので、すべての講演を受講して合計単位数を取得してください。講演時間後の総合討論の受講は任意です。
- 3) 受講後、「参加カード」に必要事項をすべてご記入のうえ、会場出口の係員へお渡しください。
- 4) 「参加カード」を提出されない場合、単位付与が行われませんので、忘れずに提出をお願いします。
- 5) 希望される方には、ご自身の受講履歴の確認・保存用に「受講記録票」をお渡しします。
※なお、管理上、セッション中の1講演のみを受講した単位申請はお受けできませんので、ご了承ください。

(4) 研修認定薬剤師制度の単位取得について【対象：現地参加】

- 1) 本学会は、公益財団法人日本薬剤師研修センターより認定を受けております。
6月24日（土）に「4単位」、6月25日（日）に「4単位」の、合計「8単位」の取得が可能です。
- 2) 前回の神戸大会から、日本薬剤師研修センターの「研修認定薬剤師制度」研修受講単位は「薬剤師研修・認定電子システム（PECS）」での管理となります。そのため、学術大会の参加登録とは別に、PECSへの登録が必要です。研修受講単位の付与を希望される方は、必ず、大会開催日までに登録をお済ませください。
- 3) 各日の参加条件を満たさない場合は、その日の単位は付与されませんので十分に注意してください。
- 4) 【重要】
 - ①PECS への登録の際、免許番号の誤入力が多数確認され、単位付与ができない事例が相次いでいると研修センターが注意喚起しています。PECS は、いったん登録すると情報の修正ができませんので、正確にご入力ください。また、誤った免許番号を登録している場合は、速やかに、日本薬剤師研修センターへご連絡ください。
 - ②参加の確認は、QRコードでの入場、退場の受付時刻で管理します。受付システムの稼働時間は下記の通りとなりますので、研修単位を希望する参加者は時間厳守でお願いいたします。なお、受付終了間際の時間は混雑が予想されますので、時間に余裕をもって受付をしてください。

参加者の皆様へ

③1日目 6月24日(土)【4単位】

入場確認：7：30～8：00

退場確認：16：15～16：45

2日目 6月25日(日)【4単位】

入場確認：7：30～8：00

退場確認：15：35～16：05

④PECS QRコード受付：朱鷺メッセ 2F アトリウム（総合受付内「単位受付」）

⑤事前に日本薬剤師研修センターのPECSサイトにログインし、薬剤師メニューにある個人を特定するためのQRコードを印刷し、大会当日持参してください。QRコードはスマートフォン等の通信機器でも表示が可能ですが、読み取り機で読み込みができない場合も有りますので、紙に印刷をして持参してください。

- 5) 令和4年4月より日本薬剤師研修センターによる研修認定に係る手続きに関して、電子化（PECS）の利用が開始されました。研修認定を受ける方で、PECSの登録をされていない方は、日本薬剤師研修センターHPにアクセスし、必ず登録をお願い致します。

当日は、本人確認票（QRコード）と、本人確認用に写真付き身分証明書を持参して、総合受付内の「単位受付」へお越しください。各日、受付時（入場確認）及び終了時（退場確認）の2回、本人確認票（QRコード）を読み取り機にかざし情報を読み取ることが必須となります。

- 6) 単位受付の受付時間と終了時間について

日本薬剤師研修センターの下記に「開催開始時と開催終了時に、参加者のQRコードをQRコード読取装置で読み取らせる必要があります。」と説明がありますので、各時間にあわせ、余裕をもって単位受付にお越しください。

<https://www.jpec.or.jp/faq/about/ninteitetudukidenshika.html>

5-11【手順】学術集会 開催申請方法について (PDF)

※PECS（薬剤師研修・認定システム）へ登録完了されていない場合は、単位が付与されませんのでご注意ください。またPECSの登録内容に誤りがないようご確認ください。

詳細は、日本薬剤師研修センターの以下ご案内を必ずご確認ください。

<PECS（薬剤師研修・認定電子システム）>

<https://www.jpec.or.jp/sien/system/index.html>

<認定手続き等の電子化（お知らせ）PECS（薬剤師研修・認定電子システム）に関する事項>

<https://www.jpec.or.jp/faq/about/ninteitetudukidenshika.html>

<日本薬剤師研修センターに関するお問い合わせ先>

<https://www.jpec.or.jp/information/contact.html>

(5) 日本プライマリ・ケア連合学会 単位取得について【対象：現地参加】

日本プライマリ・ケア連合学会の単位を下記の通り取得できます。ご希望の方は、大会ホームページ「単位取得について」より単位申込書をダウンロードの上、記入して総合受付内の「単位受付」にご提出ください。単位申込書の用紙は、当日単位受付にもご用意いたします。

- 1) 6月23日(金)開催分

専門医・認定医更新のための単位：1単位

- 2) 6月24日(土)開催分

専門医・認定医更新のための単位：5単位

- 3) 6月25日(日)開催分

専門医・認定医更新のための単位：5単位

(6) リハビリテーションスタッフについて

- 1) 【作業療法士 (OT)】

日本作業療法士協会「生涯教育制度の基礎ポイント研修」のポイント対象となります。参加ポイントの申請には、大会参加証明書（大会押印あり）の提出が必要ですので、大切に保管してください。

- 2) 【言語聴覚士 (ST)】

日本言語聴覚士協会「生涯学習プログラム」のポイントとして申請可能です。参加ポイントの申請には、大会参加証明書（大会押印あり）の提出が必要ですので、大切に保管してください。発表ポイントの申請には、発表抄録の写しの提出が必要です。

(7) 認定ケアマネジャー資格更新単位について

日本ケアマネジメント学会「認定ケアマネジャー」の更新ポイントとして申請可能です。申請には、大会参加証明書（大会押印あり）または参加費領収書の写しの提出が必要ですので、大切に保管してください。講演、シンポジウム、研究発表等を行った場合には、プログラム・抄録集などの表紙と申請者の氏名の掲載されている頁の写しを提出ください。

(8) 日本がん治療認定医機構 新規申請、更新申請について

「本機構が認めた学会の学術集会」に登録されています。申請には、大会参加証明書（大会押印あり）の提出が必要ですので、大切に保管してください。

(9) 日本看護協会 認定看護師の申告について

学会における発表や参加は、研修実績及び研究業績等として申請が可能です。申請には、大会参加証明書（大会押印あり）の提出が必要です。発表ポイントの申請は、発表抄録の写しを提出ください。

(10) 日本緩和医療専門医および認定医更新単位について

本学会の学術大会出席ならびに学会発表が更新単位の業績に含まれることになりました（2022年5月から）。本学会の参加で認定医更新に必要な業績単位「3単位」が付与されます。申請には、大会参加証明書（大会押印あり）の提出が必要ですので、大切に保管してください。

(12) 一般社団法人日本難病看護学会 難病看護師更新ポイントについて

「難病看護師」認定資格の更新におけるポイントへの換算を承認する研修会・研究会等に登録されています。申請には、大会参加証明書（大会押印あり）の提出が必要ですので、大切に保管してください。

(13) 一般社団法人日本認知症ケア学会認定 認知症ケア専門士単位認定について

一般社団法人日本認知症ケア学会認定 認知症ケア専門士の単位取得可能講座として申請可能です。申請には、大会参加証明書（大会押印あり）または参加費の領収書の写しの提出が必要ですので、大切に保管してください。

(14) 一般社団法人日本在宅栄養管理学会 認定 在宅訪問管理栄養士

一般社団法人日本在宅栄養管理学会 認定 在宅訪問管理栄養士の認定医更新に必要な認定更新単位「1単位」が付与されます。申請には、大会参加証明書（大会押印あり）の提出が必要ですので、大切に保管してください。

座長・演者の皆様へ

座長・全演者（ポスターディスカッションも含む）のご案内

- ・座長、演者、ポスターディスカッションの演者すべて、現地でのご登壇を御願います。
- ・会期中のプログラムは全プログラムをLive配信します。時間的可能な限り質疑応答にも対応します。実際の配信画像は数十秒の遅れで配信されるため、質疑のある場合は早めに記載送信してください。
- ・オンデマンド配信は現地開催終了後7月7日（金）～8月31日（木）までオンデマンド配信しますが、オンデマンド配信に同意の無い演題が含まれるセッションはLive配信と現地開催のみとなります。

座長の方へ

1. スライドを使用して発言／発表される場合、使用されるデータはPC受付でご登録をお願いします。
2. セッション開始15分前までに、会場前方の「次座長席」にご着席ください。
3. 時間になりましたら「座長席」に移動してセッションを開始してください。
4. 座長席には、経過時間確認用のランプを設置いたします。発表時間の終了1分前に黄色ランプ、発表時間終了時に赤ランプが点灯します。赤ランプが点灯したら、演者に赤ランプがついたことを伝え、セッション全体の行進をみて、延長時間を許可してください。ライブ配信も行っていることから、どんなに議論がもりあがっていても、セッション全体での最終の遅れの許容範囲は3分が限界となります。それ以上延長される場合は自動的に終了とさせていただきますのであらかじめご了承ください。
5. 総合討論時の機の配置など事前に事務局と打ち合わせて下さい。

口演演者の方へ

1. スライドデータはセッション開始30分前までPC受付をおすませください。
2. ご発表15分前までに、会場前方の「次演者席」にご着席ください。
3. 最優秀演題候補セッションの発表時間は10分（発表7分、質疑3分）、ポスターディスカッションの1演題の時間は討論を含め2分です。下のオンラインデジタルポスターのディスカッションについてをご参照ください。その他のセッションの発表時間は、事前に通知している時間を厳守してください。
4. 演台に経過時間確認用のランプを設置いたします。発表時間の終了1分前に黄色ランプ、発表時間終了時に赤ランプが点灯します。赤ランプが点灯したら発表を終了するか、座長に継続してよいか尋ねてください。
5. ご発表は座長の指示に従い進めてください。

スライド作成要項

- ・第5回大会で用意するパソコンのOSはWindowsです。
- ・アプリケーションは、Microsoft PowerPoint2019, 2021です。
- ・出力解像度はフルHD（1920×1080、16：9）です。
- ・フォントはWindows版Microsoft PowerPointに標準装備されたものをご使用ください。推奨フォント以外のフォントを使用すると代替フォントが使用され、レイアウトが崩れることがあります。特殊なフォントをお使いになる場合は画像化し、オブジェクトとして貼り付けてください（推奨フォント：MSゴシック、MSPゴシック、MS明朝、MSP明朝、Arial、Century、TimesNewRoman）。
- ・動画をPowerPointに埋め込む場合、可能な限りWindows Media Playerで動作する形式をお使いください。データをメディアにコピーした後、作成したPC以外のPCで動作確認する事によりチェックができます。
- ・発表データはUSBに保存し、PCでの読み込みに問題が無いかわず事前に確認してからお持ちください。
- ・メディアを介したウイルス感染の事例がありますので、最新のウイルスソフトを使用してウイルスチェックを行ってください。
- ・Macでの動画・音声がある場合は御持参のMacでプレゼンを御願います。動画・音声が無い場合はできる限りPDFへの変換を御願います。
- ・現地会場のPCにコピーされた発表データは事務局で責任を持って消去いたします。
- ・発表者ツールは使用できません。

オンラインデジタルポスターのディスカッションについて

紙ポスターの発表はありません。

①オンラインデジタルポスター

発表者の動画データを参加者にWEBで閲覧していただきます。（2023年6月16日（金）～8月31日（木））

②ポスターディスカッション

1演題あたりの時間は討論をいれて、2分です。したがって、詳細な発表は不可能です。事前にWEB閲覧をしてもらい、座長の指示に従い討論中心にすすめてください。

利益相反 (COI : Conflict of interest) の開示について

利益相反 (COI) の登録・開示について

第5回日本在宅医療連合学会大会では、全ての演題（指定演題、共催セミナー、一般演題）において、演題登録時に利益相反 (COI) の有無をご登録いただき、発表時のスライドにて利益相反 (COI) の開示を行っていただきます。

登録開示いただく利益相反内容は下記の通りです。

利益相反は筆頭演者本人および共著者についての登録をお願いいたします。

COIの開示基準

COIの開示基準につきましては、

一般社団法人 日本在宅医療連合学会のホームページから最新情報をご確認ください。

一般社団法人 日本在宅医療連合学会

定款、プライバシーポリシー、利益相反に関する規定はこちらから

<https://www.jahcm.org/statute.html>

- (1) 企業、法人、営利を目的とする団体(以下「企業等」という)の役員、顧問職として1つの企業等から年間100万円以上の報酬を受ける場合
- (2) 1つの企業等について株式による利益(配当、売却益の総額)を1年間に100万円以上受ける場合、あるいは企業等の全株式の5%以上を保有する場合
- (3) 企業等から1つの特許権使用料として年間100万円以上受ける場合
- (4) 1つの企業等から会議の出席の日当や講演料として年間50万円以上受ける場合
- (5) 1つの企業等から執筆料として年間50万円以上受ける場合
- (6) 1つの企業等から研究費として年間200万円以上受ける場合
- (7) 1つの企業等から申告者個人または申告者が所属する部門あるいは研究室の代表者に対し寄付金として年間総額200万円以上支払われる場合
- (8) 1つの企業等が提供する寄付講座に申告者が所属している場合
- (9) その他1つの企業等から研究とは直接無関係な旅行、贈答品などとして年間総額5万円以上受ける場合
- (10) 発表に関連する企業等と雇用関係にある場合

学会当日の利益相反 (COI) の開示について

対象：本会で演題を発表する全ての演者

利益相反に関する開示は、当日のご発表の際に利益相反 (COI) 状態を開示してください。

<https://site2.convention.co.jp/5jahcm/coi.html>からパワーポイントのスライド見本をダウンロードできます。

口演発表の場合：タイトルの次のスライド（2枚目）で開示ください。

デジタルポスターの場合：タイトルの次のスライド（2枚目）で開示ください。

MEMO

総合案内

6月23日(金)

| | 第1会場 1F展示ホールB | 第2会場 2F メインホールA | 第3会場 2F メインホールB | 第4会場 2F 中会議室201 | 第5会場 2F 小会議室 203-204 |
|-------|------------------|--------------------|---|----------------------------|----------------------------|
| 15:00 | | | | | |
| 16:00 | | | | | |
| 17:00 | | | | 16:30 ~ 18:00 社員総会・新理事会 | |
| 18:00 | | | 18:00 ~ 19:00 第5回日本在宅医療連合 学会大会 記念特別講演 座長：小野寺 理 井口 清太郎 演者：堀川 楊 黒岩 卓夫 | | |
| 19:00 | | | | | |
| 20:00 | | | | | |

1日目 6月24日(土)

総合案内

| | 第1会場 1F展示ホールB | 第2会場 2F メインホールA | 第3会場 2F メインホールB | 第4会場 2F 中会議室201 | 第5会場 2F 小会議室 203-204 | 第6会場 3F 中会議室302 | 第7会場 3F 中会議室301 |
|-------|--|--|--|---|--|--|---|
| 8:00 | 開会式 7:45～7:55 | 開会宣言・大会長挨拶・代表理事挨拶 | | | | | |
| 9:00 | シンポジウム1 ヘルスデータサイエンス協会合同企画 在宅など医療介護におけるビッグデータ活用 の展望～地方行政DX 事業と分析事例 座長：山内 慶太 演者：菅 祐亮 遠山 泰 西村 志織 田上 紀代美 石塚 達樹 | シンポジウム3 病院主治医との二人主 病医制の勧め 座長：森 清 河原崎 宏雄 演者：肇村 信嘉 山下 純正 和田 仁 石田 英樹 香西 康司 | シンポジウム6 日本在宅ケアアライア ンス・連合学会合同企画 生きがいを支える在宅 医療とは 座長：蘆野 吉和 平原 優美 演者：上村 伯人 新田 國夫 高砂 裕子 | シンポジウム10 在宅医療における人材 育成と活用 座長：村上 礼子 片見 明美 演者：村上 弘子 村田 薫 亀井 大輔 | シンポジウム14 「おだやかな着取りを明日 に活かすみち」在宅からの 病理解剖例の実際と問題点 ～10年間の経験と問題点～ 座長：融 衆太 内原 俊記 演者：融 衆太、内原 俊記 安達 彩織、森島 亮 | シンポジウム18 日本在宅医療事務連絡 会合同企画 診療報酬改定に込めら れた在宅医療の未来へ のメッセージ 座長：石塚 秀俊 堀部 秀夫 演者：石塚 秀俊、藤野 泰平 大杉 泰弘、堀部 秀夫 | シンポジウム22 在宅における特定行為 研修制度と実践 座長：荘司 輝昭 尾崎 章子 演者：羽田 忍 尾崎 章子 梅田 由紀子 村松 真吾 |
| 10:00 | 基調講演 座長：中島 孝 演者：山海 嘉之 | 最優秀演題候補発表 (口演) 座長：荘司 輝昭 横山 和正 | シンポジウム7 褥瘡WG企画 特養および老健での看 取りを進める 座長：蘆野 吉和 蒲澤 千昌 演者：吉井 靖子、安西 宣恵 細田 亮、引野 雅子 益谷 泰介 | シンポジウム11 新潟県プログラム委員 会企画 医師会が推進する在宅 医療連携拠点の意義 座長：江澤 和彦 川越 正平 指定発言：谷口 倫子 演者：丸木 雄一、小柳 亮 星野 大和 | シンポジウム15 日本臨床工学会合同企画 在宅医療における機器と人の融 合を促進するために～在宅人工 呼吸療法のおゆみと創造～ 座長：木村 政義 中田 隆文 演者：中山 優季、大野 進 関川 秋沙、肥田 泰幸 指定発言：佐藤 邦昭 | シンポジウム19 在宅医療、訪問看護の 質評価 座長：平原 優美 高砂 裕子 演者：荻野 美恵子 藤井 麻耶 小林 弘美 関川 志保 池崎 澄江 | シンポジウム23 研究委員会・編集委員会企画 非がんの重症在宅患 者への対応 座長：弓野 大 伊藤 大樹 演者：坂井 邦彦 宇都宮 誠 浅香 真知子 吉本 明子 |
| 12:00 | 会員総会 12:25～12:55 | ランチョンセミナー 1 座長：木下 悟 演者：川村 健太郎 共催：中外製薬株式会社 | | ランチョンセミナー 2 座長：中島 孝 演者：前田 浩利 共催：日本新薬株式会社 | | ランチョンセミナー 3 座長：望月 秀樹 演者：富田 直 共催：株式会社フィリップス ジャパン | ランチョンセミナー 4 座長：奥山 虎之 川越 正平 演者：山川 裕之、熊田 知浩 共催：サノフィ株式会社 |
| 13:00 | | | | | | | |
| 14:00 | 代表理事講演 座長：蘆野 吉和 演者：石垣 泰則 | シンポジウム4 日本緩和医療学会合同企画 在宅緩和ケアの質を高めるために 学会ができることを考える ～日本在宅医療連合学会・日本緩和 医療学会合同企画～ 座長：廣橋 猛、鶴岡 優子 演者：廣橋 猛、柏木 秀行 茅根 義和、黒岩 蔵志 高橋 美佳子 | シンポジウム8 褥瘡WG企画 わけあり在宅褥瘡検討 座長：栗原 健 古野 佐由里 演者：栗原 健 清野 美砂 栗原 俊介 川口 美喜子 鈴木 央 | シンポジウム12 新潟県プログラム委員会企画 コロナ禍における在宅医療 座長：浦野 正美 小柳 亮 演者：松澤 知 岡田 潔 廣澤 利幸 山崎 哲 指定発言：眞鍋 馨 | シンポジウム16 新潟県プログラム委員会企画 在宅医療におけるアウト カムの可視化を目指して 座長：栗田 宣明 次橋 幸男 演者：松本 晴樹 安中 正和 次橋 幸男 金子 惇 | シンポジウム20 薬剤師に望む在宅医療・ 介護の姿勢 座長：西川 満則 串田 一樹 演者：遠矢 純一郎 餅原 弘樹 片見 明美 大城 京子 乾 香 | シンポジウム24 ライソゾーム病在宅薬補充 療法マニュアル作成WG企画 ライソゾーム病在宅薬補充 療法 座長：山川 裕之 井手口 直子 演者：山川 裕之、戸谷 剛 野正 佳奈、井手口 直子 平林 孝太 |
| 15:00 | 大会長講演 座長：石垣 泰則 演者：中島 孝 | 委員会及び ワーキンググループ報告 | | | | | |
| 16:00 | シンポジウム2 新潟県プログラム委員会企画 災害と在宅医療 座長：高橋 昌 西澤 正豊 演者：林 達彦 山本 卓 和泉 邦彦 高橋 正子 石賀 文士 | シンポジウム5 新潟県プログラム委員会企画 暮らしの中にある緩和ケア ～現状と未来展望～ 座長：柏木 夕香 本間 英之 演者：大井 裕子 賢見 卓也 本間 今成 | シンポジウム9 COVID-19WG企画 COVID-19は地域医療 連携および医療介護連 携を進めたのか 座長：蘆野 吉和 新屋 洋平 演者：阿部 行宏、大友 宣 小倉 和也、荘司 輝昭 | シンポジウム13 新潟県プログラム委員会企画 病院における在宅医療 座長：大平 徹郎 土谷 明男 演者：須藤 雄仁 上原 彰史 吉澤 明孝 乾 香 | シンポジウム17 へき地における歯科診 療の課題 座長：猪原 健 渡部 守 演者：渡部 守 吉川 浩郎 丸岡 三紗 | シンポジウム21 日本難病医療ネットワーク学会 合同企画 難病多職種連携の実際と課題～ 難病医療提供体制と療養支援に おけるTopicsより～ 座長：石垣 泰則、望月 秀樹 演者：下畑 享良、野正 佳奈 須坂 洋子、荻野 美恵子 | パネルディスカッション1 在宅障害者に対するリハ ビリテーション医療の役割 座長：水間 正澄 川手 信行 演者：大西 康史 神山 一行 近藤 國嗣 菊地 尚久 |
| 17:00 | | ポスターディスカッション1 コロナ禍・災害・BCP 対応-1 | ポスターディスカッション4 ACP・意思決定支援-1 地域包括ケアシステム/まちづくり | ポスターディスカッション7 在宅医療介護連携支援センター・ 地域包括ケアシステム/まちづくり | ポスターディスカッション10 ICTと在宅医療-1 | ポスターディスカッション13 在宅医療教育と人材育成 -1 | ポスターディスカッション16 病院と診療所の連携-1 |
| 18:00 | | ポスターディスカッション2 コロナ禍・災害・BCP 対応-2 | ポスターディスカッション5 ACP・意思決定支援-2 | ポスターディスカッション8 小児在宅医療他 | ポスターディスカッション11 ICTと在宅医療-2 | ポスターディスカッション14 在宅医療教育と人材育成 -2 | ポスターディスカッション17 病院と診療所の連携-2 |
| 18:00 | | ポスターディスカッション3 コロナ禍・災害・BCP 対応-3 | ポスターディスカッション6 医療と介護の連携他 | ポスターディスカッション9 在宅医療の質評価/QOL 評価 | ポスターディスカッション12 薬剤師の実践 | ポスターディスカッション15 在宅医療教育と人材育成 -3 | ポスターディスカッション18 リハビリ/介護予防 |
| 18:15 | 表彰式・ 全員参加懇親会 | | | | | | |
| 19:00 | | 集い1 職種の壁を打破するための 集い 座長：谷水 正人 | | 集い2 集い-地方支部会の充実 で日本在宅医療連合学会 をさらに発展させよう! 座長：小野 宏志 | 集い3 在宅医療の役に立つ家 庭医療学の集い ファシリテーター：中島 孝 講師：藤沼 康樹 | 集い4 「食べる」に関わる職種 の集い ファシリテーター：猪原 健 | 集い5 在宅医療現場における 多職種連携をリアルに 語りあう集い モデレーター：片見 明美 |
| 20:00 | | | | | | | |

| 第8会場 3F 小会議室 303-304 | 第9会場 3F 小会議室 306-307 | 第10会場 4F 国際会議室 | 第11会場 1F 展示ホールA-1 | 第12会場 1F 展示ホールA-2 | 第13会場 1F 展示ホールA-3 | 第14会場 1F 展示ホールA-4 | ハンズオン セミナー会場 1F 展示控室1 |
|---|---|--|--|---|---|--|---|
| 8:00～9:30 シンポジウム25 研究委員会企画 在宅医療に関する研究 ネットワークづくり 座長：山中 崇 葛谷 雅文 演者：渡邊 隆将 林 伸宇 富浦川 由郷 渡邊 一久 | 8:00～9:30 シンポジウム29 AYAがん患者のケア と地域連携 座長：伊藤 大樹 市橋 亮一 演者：荒川 歩 大隅 朋生 | 8:00～9:30 国際シンポジウム1 日本と台湾における在 宅医療制度の行方 座長：武田 俊彦 余 尚儒 演者：谷口 倫子 余 尚儒 石垣 泰則 小倉 和也 | 8:00～9:30 パネルディスカッション2 医師アウトリーチ事例検討会 ～支援困難事例や拒否事例に 対応するための臨床手法～ 座長：星野 大和 川越 正平 演者：三浦 祐子、住谷 智恵子 浮ヶ谷 綾子、星野 大和 指定発言：中垣内 正和 | 8:00～9:30 シンポジウム35 呼吸ケアWG企画 高齢者肺炎を考える 座長：井上 登太 吉澤 孝之 演者：井上 登太 古屋 裕康 前田 玲 宮下 修行 青木 康弘 | 8:00～9:30 シンポジウム38 倫理・利益相反委員会企画 [在宅医療・介護現場における患 者あるいは患者家族からの暴力・ ハラスメント]について考える 座長：白髭 豊 演者：三浦 靖彦 武 ユカリ 三木 明子 | 8:00～9:30 スポンサードセミナー 演者：川手 信行 三岡 二郎 共催：グラクソ・スミス クライン株式会社 | |
| 9:40～11:10 シンポジウム26 新しい健康概念、ポジ ティブヘルスを在宅医 療現場で活かす 座長：紅谷 浩之 川田 尚吾 演者：川田 尚吾 山田 拓 堀田 聡子 | 9:40～11:10 シンポジウム30 みんなでリハビリWG企画 みんなと一緒に、在宅 リハビリテーションの輪 座長：安部 能成 染谷 明子 演者：武田 寿彦、三宅 績 吉田 香織、阿部 淑子 土屋 菜歩 | 9:40～11:10 国際シンポジウム2 日本と台湾のCOVID-19対 策とオンライン診療～ポスト コロナ時代のハイブリッド診 療に向けての展望～ 座長：武田 俊彦 余 尚儒 演者：石 崇良、石垣 泰則 余 尚儒、小倉 和也 | 9:40～11:10 シンポジウム32 全国薬剤師・在宅療養支援 連絡会(UHOP)合同企画 よりよいACPのために多 職種がどう連携するか 座長：望月 弘彦 坂崎 明広 演者：満岡 聡、水原 章浩 半田 宣弘、小原 道子 | 9:40～11:10 シンポジウム36 日本臨床検査振興協議 会合同企画 在宅医療における臨床 検査の実践と展望 座長：山中 崇 宮下 勉 演者：山中 崇、脇坂 樹 大橋 悟、坂本 秀生 | 9:40～11:10 シンポジウム39 地方組織委員会企画 地方ならではの在宅学会活動と は?～地域フォーラム主催者の振 り返りとこれからの地域組織～ 座長：小野 宏志 吉田 伸 演者：吉田 伸、大友 宣 市原 利晃、荒金 英樹 洪 英在 | | 9:40～11:10 ハンズオン セミナー 演者：銭 亮 廣田 敦司 浅井 直樹 共催：グラクソ・ス ミスライン 株式会社 |
| 11:25～12:15 ランチョンセミナー 5 座長：小柳 亮 演者：今村 友裕 共催：株式会社ツムラ | | 11:25～12:15 ランチョンセミナー 6 座長：勝谷 将史 演者：神山 一行 共催：グラクソ・スミス クライン株式会社 | 11:25～12:15 ランチョンセミナー 7 座長：中西 美貴 演者：武知 由佳子 共催：チエスト株式会社 | 11:25～12:15 ランチョンセミナー 8 座長：城谷 典保 演者：伊藤 慎吾 千葉 正博 共催：武田薬品工業株式会社 | | | |
| 13:05～14:35 シンポジウム27 ポリファーマシー、みん な解決していこう(安 心安全な薬物療法) 座長：森 清 浅田 美子 演者：山田 善史、鈴木 慶介 伊藤 仁、鈴木 邦彦 高瀬 義昌 | 13:05～14:35 ワークショップ1 倫理・利益相反委員会企画 在宅現場における倫理 的問題を考える 挨拶：白髭 豊 説明：荻野 美恵子 司会：植竹 日奈 総評：三浦 靖彦 | 13:05～14:05 特別講演1 在宅医に必要な補装具 の知識 座長：神山 一行 演者：川手 信行 | 13:05～14:35 シンポジウム33 様々な訪問栄養食事指 導の形 座長：望月 弘彦 田中 弥生 演者：高崎 美幸 渡部 弥生 村上 奈央子 | 13:05～14:35 シンポジウム37 日本臨床検査技師会合同 企画、在宅業務推進WG企画 在宅医療への貢献 臨床検 査・臨床検査技師の可能性 座長：井越 尚子 宮下 勉 演者：岡田 章彦 村井 邦彦 吉本 明子 | 13:05～14:35 シンポジウム40 日本難病看護学会合同企画 在宅医療を支える難病 看護ベストプラクティス 座長：平澤 則子 宇田 優子 演者：関屋 智香 近 文香 大井 麻耶加 山田 萌加 | 13:05～15:05 シンポジウム41 地域ケアが主導する! [地域の入院支援ルー ル作成プロジェクト] 座長：三浦 久幸 後藤 友子 演者：野田 智子 早川 勝広 柳田 あおい 永井 光代 井藤 直美 熊木 綾子 | |
| 14:45～16:15 シンポジウム28 日本在宅薬学会合同企画 在宅医療での薬剤師の 貢献 座長：狭間 研至 井手口 直子 演者：狭間 研至 奈良 健 中西 美那子 坪内 理恵子 | 14:45～16:15 交流会集1 次世代委員会企画 在宅医療の次世代を担 う“自称”若手の交流集 会 コーディネーター： 洪 英在 日下部 明彦 江口 幸士郎 | 14:15～16:15 シンポジウム31 腎不全末期と在宅透析 座長：正木 浩哉 河原崎 宏雄 演者：原 正樹 河原崎 宏雄 森 清 片岡 今日子 森 朋美 正木 浩哉 | 14:45～16:15 シンポジウム34 新潟県プログラム委員会企画 在宅医療におけるICT の未来を考える 座長：佐藤 賢治 斎川 克之 演者：佐藤 賢治 三原 一郎 井口 峰子 奥平 定之 | 14:45～16:15 パネルディスカッション3 私たちのまちづくり 座長：谷水 正人 鶴岡 優子 演者：長野 博一 豊田 光世 荒金 英樹 久保田 千代美 | 14:45～15:45 スイーツセミナー 在宅の難病者、家族、介護者への IT・コミュニケーション支援の今後 ・Amazon Echoを使用した実践例 座長：八子 円、渡邊 慎 演者：福与 直也、早川 電生 共催：株式会社フルボン | | |
| ポスターディスカッション19 検査技師の実践、制度・ 連携他 | ポスターディスカッション22 在宅呼吸管理、難病、認知 症他 | ポスターディスカッション25 フレイル、栄養士の実践 他 | ポスターディスカッション28 がん在宅緩和治療-1 | ポスターディスカッション31 End of Life Careと地域 での看取り | ポスターディスカッション34 慢性疾患、福祉医療機器 他 | ポスターディスカッション37 MSW/PSW、地域連携室 他 | |
| ポスターディスカッション20 在宅医療の運営・経営 他 | ポスターディスカッション23 在宅心不全・腎不全管理 他 | ポスターディスカッション26 栄養士の実践 他 | ポスターディスカッション29 がん在宅緩和治療-2 | ポスターディスカッション32 End of Life Care、グ リーフケアほか-1 | ポスターディスカッション35 褥瘡、呼吸器、腹膜透析、 PEG他 | ポスターディスカッション38 行政/医師会と在宅医療 他 | |
| ポスターディスカッション21 在宅医療に関する事務職 の役割他 | ポスターディスカッション24 認知症、精神疾患他 | ポスターディスカッション27 接触嚙下、歯科、フレイル 他 | ポスターディスカッション30 地域緩和ケア、非がんの 在宅緩和他 | ポスターディスカッション33 End of Life Care、グ リーフケアほか-2 | ポスターディスカッション36 ひとり暮らし、多様な人材 育成他 | ポスターディスカッション39 究極の在宅医療他 | |
| 18:55～19:45 集い6 在宅人工呼吸療法にお ける臨床工学技士の役 割と活躍のための集い ファシリテーター：肥田 泰幸 | | | | | 18:55～19:45 集い7 集いー在宅透析(在宅 血液透析、腹膜透析、腎 移植)の何でも相談会 座長：河原崎 宏雄 | | |

2日目 6月25日(日)

総合案内

| | 第1会場 1F展示ホールB | 第2会場 2F メインホールA | 第3会場 2F メインホールB | 第4会場 2F 中会議室201 | 第5会場 2F 小会議室 203-204 | 第6会場 3F 中会議室302 | 第7会場 3F 中会議室301 | |
|-------|--|--|--|---|---|---|---|--|
| 8:00 | 特別講演2 新潟県プログラム委員会企画 日本の社会保障の未来を 考える 座長：鈴木 榮一 演者：財務省主計局担当官 | 特別講演4 かかりつけ医の機能強化への提言～生活を踏 まえた医療ケアの提供から在宅医療実践者・ 地区医師会からできる社会的処方まで～ 座長：木村 琢磨 演者：川越 正平 | シンポジウム44 全国薬剤師・在宅療養支援 協会(JHOP)合同企画 薬剤師の在宅医療の実態と課題 座長：井手口 直子、宇都宮 励子 演者：田口 真穂、七海 陽子 | シンポジウム47 新潟県プログラム委員会企画 へき地支援病院と在宅 医療「今後の地域医療 構想への展望」 座長：吉嶺 文俊 藤原 慶正 演者：布施 克也、北澤 彰浩 小出 章、原 勝人 | シンポジウム51 新潟県プログラム委員会企画 地域包括ケア、地域医 療構想に向けた在宅歯 科診療の新展開 座長：田中 彰 木戸 寿明 演者：高田 正典 白野 美和 木戸 寿明 杉田 佳織 高井 晃 | 教育セミナー 1 呼吸ケアWG企画 明日からの呼吸ケアを 変える看護師の視点・ 知恵袋 座長：竹川 幸恵 武知 由佳子 演者：竹川 幸恵、武知 由佳子 小林 千穂、恒成 由佳 | シンポジウム56 COVID-19WG企画 次のパンデミックにど う備えるか 座長：石垣 泰則 高山 義浩 演者：高橋 昌 宮本 雄気 高山 義浩 佐々木 淳 | |
| 9:00 | 特別講演3 新潟県プログラム委員会企画 在宅医療における厚生 労働省の施策について 座長：塚田 芳久 演者：鷲見 学 | シンポジウム42 大規模訪問看護ステ ーションが果たす機能と そのチーム運営 座長：川越 正平 平原 優美 演者：山崎 和代 野崎 加世子 石井 純子 草野 哲也 | 認定医制度説明会 学会で新たに認定医制 度が始まります 座長：木下 朋雄、斉藤 康洋 演者：木下 朋雄、斉藤 康洋 石垣 泰則 | シンポジウム48 在宅医療×救急医療WG企画 在宅医療と救急医療の より良い連携のために 座長：曾我 幸弘 井上 淑恵 演者：宮本 雄気、二ノ坂 建史 小豆畑 丈夫、廣瀬 保夫 篠 美和 | シンポジウム52 PEG・在宅医療学会合同企画 在宅医療/緩和ケアでの PEGと栄養管理の実際 座長：小川 滋彦 演者：今里 真、西山 順博 | シンポジウム52 PEG・在宅医療学会合同企画 在宅医療/緩和ケアでの PEGと栄養管理の実際 座長：小川 滋彦 演者：今里 真、西山 順博 | パネルディスカッション4 呼吸ケアWG企画 気管切開を拒否する急速進 行性ALSにどう伴走したか？ ～NPPV呼吸ケアで生き抜く!?～ 座長：中山 優季 武知 由佳子 演者：武知 由佳子、小泉 善久 原田 曜子、山田 祐生 | シンポジウム57 これからどうする在宅医療 ～在宅医療者の2025、2040 年問題、在宅医療者の終い方 と続け方～ 座長：荘司 輝昭 泰川 恵吾 演者：石垣 泰則 川越 厚 城谷 典保 |
| 10:00 | 特別シンポジウム 在宅医療の質向上と普 及を目指して～第8次 医療計画・かかりつけ 医機能が発揮される制 度整備への期待～ 座長：谷水 正人 塚田 芳久 演者：武田 俊彦 小柳 亮 高砂 裕子 小川 聡子 新田 國夫 | シンポジウム43 在宅医療領域における 保険診療の課題と対策 座長：弓野 大 松木田 瞭 演者：松木田 瞭 佐藤 美穂子 狭間 研至 安中 正和 肥後 太基 | 特別講演5 腹膜透析のすすめ 座長：河原崎 宏雄 演者：内田 大介 櫻田 勉 | シンポジウム48 在宅医療×救急医療WG企画 在宅医療と救急医療の より良い連携のために 座長：曾我 幸弘 井上 淑恵 演者：宮本 雄気、二ノ坂 建史 小豆畑 丈夫、廣瀬 保夫 篠 美和 | シンポジウム52 PEG・在宅医療学会合同企画 在宅医療/緩和ケアでの PEGと栄養管理の実際 座長：小川 滋彦 演者：今里 真、西山 順博 | シンポジウム52 PEG・在宅医療学会合同企画 在宅医療/緩和ケアでの PEGと栄養管理の実際 座長：小川 滋彦 演者：今里 真、西山 順博 | パネルディスカッション4 呼吸ケアWG企画 気管切開を拒否する急速進 行性ALSにどう伴走したか？ ～NPPV呼吸ケアで生き抜く!?～ 座長：中山 優季 武知 由佳子 演者：武知 由佳子、小泉 善久 原田 曜子、山田 祐生 | シンポジウム57 これからどうする在宅医療 ～在宅医療者の2025、2040 年問題、在宅医療者の終い方 と続け方～ 座長：荘司 輝昭 泰川 恵吾 演者：石垣 泰則 川越 厚 城谷 典保 |
| 11:00 | 特別シンポジウム 在宅医療の質向上と普 及を目指して～第8次 医療計画・かかりつけ 医機能が発揮される制 度整備への期待～ 座長：谷水 正人 塚田 芳久 演者：武田 俊彦 小柳 亮 高砂 裕子 小川 聡子 新田 國夫 | シンポジウム43 在宅医療領域における 保険診療の課題と対策 座長：弓野 大 松木田 瞭 演者：松木田 瞭 佐藤 美穂子 狭間 研至 安中 正和 肥後 太基 | 特別講演5 腹膜透析のすすめ 座長：河原崎 宏雄 演者：内田 大介 櫻田 勉 | シンポジウム48 在宅医療×救急医療WG企画 在宅医療と救急医療の より良い連携のために 座長：曾我 幸弘 井上 淑恵 演者：宮本 雄気、二ノ坂 建史 小豆畑 丈夫、廣瀬 保夫 篠 美和 | シンポジウム52 PEG・在宅医療学会合同企画 在宅医療/緩和ケアでの PEGと栄養管理の実際 座長：小川 滋彦 演者：今里 真、西山 順博 | シンポジウム52 PEG・在宅医療学会合同企画 在宅医療/緩和ケアでの PEGと栄養管理の実際 座長：小川 滋彦 演者：今里 真、西山 順博 | パネルディスカッション4 呼吸ケアWG企画 気管切開を拒否する急速進 行性ALSにどう伴走したか？ ～NPPV呼吸ケアで生き抜く!?～ 座長：中山 優季 武知 由佳子 演者：武知 由佳子、小泉 善久 原田 曜子、山田 祐生 | シンポジウム57 これからどうする在宅医療 ～在宅医療者の2025、2040 年問題、在宅医療者の終い方 と続け方～ 座長：荘司 輝昭 泰川 恵吾 演者：石垣 泰則 川越 厚 城谷 典保 |
| 12:00 | 特別シンポジウム 在宅医療の質向上と普 及を目指して～第8次 医療計画・かかりつけ 医機能が発揮される制 度整備への期待～ 座長：谷水 正人 塚田 芳久 演者：武田 俊彦 小柳 亮 高砂 裕子 小川 聡子 新田 國夫 | シンポジウム43 在宅医療領域における 保険診療の課題と対策 座長：弓野 大 松木田 瞭 演者：松木田 瞭 佐藤 美穂子 狭間 研至 安中 正和 肥後 太基 | 特別講演5 腹膜透析のすすめ 座長：河原崎 宏雄 演者：内田 大介 櫻田 勉 | シンポジウム48 在宅医療×救急医療WG企画 在宅医療と救急医療の より良い連携のために 座長：曾我 幸弘 井上 淑恵 演者：宮本 雄気、二ノ坂 建史 小豆畑 丈夫、廣瀬 保夫 篠 美和 | シンポジウム52 PEG・在宅医療学会合同企画 在宅医療/緩和ケアでの PEGと栄養管理の実際 座長：小川 滋彦 演者：今里 真、西山 順博 | シンポジウム52 PEG・在宅医療学会合同企画 在宅医療/緩和ケアでの PEGと栄養管理の実際 座長：小川 滋彦 演者：今里 真、西山 順博 | パネルディスカッション4 呼吸ケアWG企画 気管切開を拒否する急速進 行性ALSにどう伴走したか？ ～NPPV呼吸ケアで生き抜く!?～ 座長：中山 優季 武知 由佳子 演者：武知 由佳子、小泉 善久 原田 曜子、山田 祐生 | シンポジウム57 これからどうする在宅医療 ～在宅医療者の2025、2040 年問題、在宅医療者の終い方 と続け方～ 座長：荘司 輝昭 泰川 恵吾 演者：石垣 泰則 川越 厚 城谷 典保 |
| 13:00 | 特別シンポジウム 在宅医療の質向上と普 及を目指して～第8次 医療計画・かかりつけ 医機能が発揮される制 度整備への期待～ 座長：谷水 正人 塚田 芳久 演者：武田 俊彦 小柳 亮 高砂 裕子 小川 聡子 新田 國夫 | シンポジウム43 在宅医療領域における 保険診療の課題と対策 座長：弓野 大 松木田 瞭 演者：松木田 瞭 佐藤 美穂子 狭間 研至 安中 正和 肥後 太基 | 特別講演5 腹膜透析のすすめ 座長：河原崎 宏雄 演者：内田 大介 櫻田 勉 | シンポジウム48 在宅医療×救急医療WG企画 在宅医療と救急医療の より良い連携のために 座長：曾我 幸弘 井上 淑恵 演者：宮本 雄気、二ノ坂 建史 小豆畑 丈夫、廣瀬 保夫 篠 美和 | シンポジウム52 PEG・在宅医療学会合同企画 在宅医療/緩和ケアでの PEGと栄養管理の実際 座長：小川 滋彦 演者：今里 真、西山 順博 | シンポジウム52 PEG・在宅医療学会合同企画 在宅医療/緩和ケアでの PEGと栄養管理の実際 座長：小川 滋彦 演者：今里 真、西山 順博 | パネルディスカッション4 呼吸ケアWG企画 気管切開を拒否する急速進 行性ALSにどう伴走したか？ ～NPPV呼吸ケアで生き抜く!?～ 座長：中山 優季 武知 由佳子 演者：武知 由佳子、小泉 善久 原田 曜子、山田 祐生 | シンポジウム57 これからどうする在宅医療 ～在宅医療者の2025、2040 年問題、在宅医療者の終い方 と続け方～ 座長：荘司 輝昭 泰川 恵吾 演者：石垣 泰則 川越 厚 城谷 典保 |
| 14:00 | 市民公開講座 地球を救うサステイナ ブルな強さーラグビー と難病 【第1部】ラグビーは地球 を救う！日本はどうして 強くなったのか？ 【第2部】難病は地球を救 う！様々なイノベーション をおこす | シンポジウム43 在宅医療領域における 保険診療の課題と対策 座長：弓野 大 松木田 瞭 演者：松木田 瞭 佐藤 美穂子 狭間 研至 安中 正和 肥後 太基 | 特別講演5 腹膜透析のすすめ 座長：河原崎 宏雄 演者：内田 大介 櫻田 勉 | シンポジウム48 在宅医療×救急医療WG企画 在宅医療と救急医療の より良い連携のために 座長：曾我 幸弘 井上 淑恵 演者：宮本 雄気、二ノ坂 建史 小豆畑 丈夫、廣瀬 保夫 篠 美和 | シンポジウム52 PEG・在宅医療学会合同企画 在宅医療/緩和ケアでの PEGと栄養管理の実際 座長：小川 滋彦 演者：今里 真、西山 順博 | シンポジウム52 PEG・在宅医療学会合同企画 在宅医療/緩和ケアでの PEGと栄養管理の実際 座長：小川 滋彦 演者：今里 真、西山 順博 | パネルディスカッション4 呼吸ケアWG企画 気管切開を拒否する急速進 行性ALSにどう伴走したか？ ～NPPV呼吸ケアで生き抜く!?～ 座長：中山 優季 武知 由佳子 演者：武知 由佳子、小泉 善久 原田 曜子、山田 祐生 | シンポジウム57 これからどうする在宅医療 ～在宅医療者の2025、2040 年問題、在宅医療者の終い方 と続け方～ 座長：荘司 輝昭 泰川 恵吾 演者：石垣 泰則 川越 厚 城谷 典保 |
| 15:00 | 市民公開講座 地球を救うサステイナ ブルな強さーラグビー と難病 【第1部】ラグビーは地球 を救う！日本はどうして 強くなったのか？ 【第2部】難病は地球を救 う！様々なイノベーション をおこす | シンポジウム43 在宅医療領域における 保険診療の課題と対策 座長：弓野 大 松木田 瞭 演者：松木田 瞭 佐藤 美穂子 狭間 研至 安中 正和 肥後 太基 | 特別講演5 腹膜透析のすすめ 座長：河原崎 宏雄 演者：内田 大介 櫻田 勉 | シンポジウム48 在宅医療×救急医療WG企画 在宅医療と救急医療の より良い連携のために 座長：曾我 幸弘 井上 淑恵 演者：宮本 雄気、二ノ坂 建史 小豆畑 丈夫、廣瀬 保夫 篠 美和 | シンポジウム52 PEG・在宅医療学会合同企画 在宅医療/緩和ケアでの PEGと栄養管理の実際 座長：小川 滋彦 演者：今里 真、西山 順博 | シンポジウム52 PEG・在宅医療学会合同企画 在宅医療/緩和ケアでの PEGと栄養管理の実際 座長：小川 滋彦 演者：今里 真、西山 順博 | パネルディスカッション4 呼吸ケアWG企画 気管切開を拒否する急速進 行性ALSにどう伴走したか？ ～NPPV呼吸ケアで生き抜く!?～ 座長：中山 優季 武知 由佳子 演者：武知 由佳子、小泉 善久 原田 曜子、山田 祐生 | シンポジウム57 これからどうする在宅医療 ～在宅医療者の2025、2040 年問題、在宅医療者の終い方 と続け方～ 座長：荘司 輝昭 泰川 恵吾 演者：石垣 泰則 川越 厚 城谷 典保 |
| 16:00 | 市民公開講座 地球を救うサステイナ ブルな強さーラグビー と難病 【第1部】ラグビーは地球 を救う！日本はどうして 強くなったのか？ 【第2部】難病は地球を救 う！様々なイノベーション をおこす | シンポジウム43 在宅医療領域における 保険診療の課題と対策 座長：弓野 大 松木田 瞭 演者：松木田 瞭 佐藤 美穂子 狭間 研至 安中 正和 肥後 太基 | 特別講演5 腹膜透析のすすめ 座長：河原崎 宏雄 演者：内田 大介 櫻田 勉 | シンポジウム48 在宅医療×救急医療WG企画 在宅医療と救急医療の より良い連携のために 座長：曾我 幸弘 井上 淑恵 演者：宮本 雄気、二ノ坂 建史 小豆畑 丈夫、廣瀬 保夫 篠 美和 | シンポジウム52 PEG・在宅医療学会合同企画 在宅医療/緩和ケアでの PEGと栄養管理の実際 座長：小川 滋彦 演者：今里 真、西山 順博 | シンポジウム52 PEG・在宅医療学会合同企画 在宅医療/緩和ケアでの PEGと栄養管理の実際 座長：小川 滋彦 演者：今里 真、西山 順博 | パネルディスカッション4 呼吸ケアWG企画 気管切開を拒否する急速進 行性ALSにどう伴走したか？ ～NPPV呼吸ケアで生き抜く!?～ 座長：中山 優季 武知 由佳子 演者：武知 由佳子、小泉 善久 原田 曜子、山田 祐生 | シンポジウム57 これからどうする在宅医療 ～在宅医療者の2025、2040 年問題、在宅医療者の終い方 と続け方～ 座長：荘司 輝昭 泰川 恵吾 演者：石垣 泰則 川越 厚 城谷 典保 |
| 17:00 | 市民公開講座 地球を救うサステイナ ブルな強さーラグビー と難病 【第1部】ラグビーは地球 を救う！日本はどうして 強くなったのか？ 【第2部】難病は地球を救 う！様々なイノベーション をおこす | シンポジウム43 在宅医療領域における 保険診療の課題と対策 座長：弓野 大 松木田 瞭 演者：松木田 瞭 佐藤 美穂子 狭間 研至 安中 正和 肥後 太基 | 特別講演5 腹膜透析のすすめ 座長：河原崎 宏雄 演者：内田 大介 櫻田 勉 | シンポジウム48 在宅医療×救急医療WG企画 在宅医療と救急医療の より良い連携のために 座長：曾我 幸弘 井上 淑恵 演者：宮本 雄気、二ノ坂 建史 小豆畑 丈夫、廣瀬 保夫 篠 美和 | シンポジウム52 PEG・在宅医療学会合同企画 在宅医療/緩和ケアでの PEGと栄養管理の実際 座長：小川 滋彦 演者：今里 真、西山 順博 | シンポジウム52 PEG・在宅医療学会合同企画 在宅医療/緩和ケアでの PEGと栄養管理の実際 座長：小川 滋彦 演者：今里 真、西山 順博 | パネルディスカッション4 呼吸ケアWG企画 気管切開を拒否する急速進 行性ALSにどう伴走したか？ ～NPPV呼吸ケアで生き抜く!?～ 座長：中山 優季 武知 由佳子 演者：武知 由佳子、小泉 善久 原田 曜子、山田 祐生 | シンポジウム57 これからどうする在宅医療 ～在宅医療者の2025、2040 年問題、在宅医療者の終い方 と続け方～ 座長：荘司 輝昭 泰川 恵吾 演者：石垣 泰則 川越 厚 城谷 典保 |
| 18:00 | 市民公開講座 地球を救うサステイナ ブルな強さーラグビー と難病 【第1部】ラグビーは地球 を救う！日本はどうして 強くなったのか？ 【第2部】難病は地球を救 う！様々なイノベーション をおこす | シンポジウム43 在宅医療領域における 保険診療の課題と対策 座長：弓野 大 松木田 瞭 演者：松木田 瞭 佐藤 美穂子 狭間 研至 安中 正和 肥後 太基 | 特別講演5 腹膜透析のすすめ 座長：河原崎 宏雄 演者：内田 大介 櫻田 勉 | シンポジウム48 在宅医療×救急医療WG企画 在宅医療と救急医療の より良い連携のために 座長：曾我 幸弘 井上 淑恵 演者：宮本 雄気、二ノ坂 建史 小豆畑 丈夫、廣瀬 保夫 篠 美和 | シンポジウム52 PEG・在宅医療学会合同企画 在宅医療/緩和ケアでの PEGと栄養管理の実際 座長：小川 滋彦 演者：今里 真、西山 順博 | シンポジウム52 PEG・在宅医療学会合同企画 在宅医療/緩和ケアでの PEGと栄養管理の実際 座長：小川 滋彦 演者：今里 真、西山 順博 | パネルディスカッション4 呼吸ケアWG企画 気管切開を拒否する急速進 行性ALSにどう伴走したか？ ～NPPV呼吸ケアで生き抜く!?～ 座長：中山 優季 武知 由佳子 演者：武知 由佳子、小泉 善久 原田 曜子、山田 祐生 | シンポジウム57 これからどうする在宅医療 ～在宅医療者の2025、2040 年問題、在宅医療者の終い方 と続け方～ 座長：荘司 輝昭 泰川 恵吾 演者：石垣 泰則 川越 厚 城谷 典保 |
| 19:00 | 市民公開講座 地球を救うサステイナ ブルな強さーラグビー と難病 【第1部】ラグビーは地球 を救う！日本はどうして 強くなったのか？ 【第2部】難病は地球を救 う！様々なイノベーション をおこす | シンポジウム43 在宅医療領域における 保険診療の課題と対策 座長：弓野 大 松木田 瞭 演者：松木田 瞭 佐藤 美穂子 狭間 研至 安中 正和 肥後 太基 | 特別講演5 腹膜透析のすすめ 座長：河原崎 宏雄 演者：内田 大介 櫻田 勉 | シンポジウム48 在宅医療×救急医療WG企画 在宅医療と救急医療の より良い連携のために 座長：曾我 幸弘 井上 淑恵 演者：宮本 雄気、二ノ坂 建史 小豆畑 丈夫、廣瀬 保夫 篠 美和 | シンポジウム52 PEG・在宅医療学会合同企画 在宅医療/緩和ケアでの PEGと栄養管理の実際 座長：小川 滋彦 演者：今里 真、西山 順博 | シンポジウム52 PEG・在宅医療学会合同企画 在宅医療/緩和ケアでの PEGと栄養管理の実際 座長：小川 滋彦 演者：今里 真、西山 順博 | パネルディスカッション4 呼吸ケアWG企画 気管切開を拒否する急速進 行性ALSにどう伴走したか？ ～NPPV呼吸ケアで生き抜く!?～ 座長：中山 優季 武知 由佳子 演者：武知 由佳子、小泉 善久 原田 曜子、山田 祐生 | シンポジウム57 これからどうする在宅医療 ～在宅医療者の2025、2040 年問題、在宅医療者の終い方 と続け方～ 座長：荘司 輝昭 泰川 恵吾 演者：石垣 泰則 川越 厚 城谷 典保 |
| 20:00 | 市民公開講座 地球を救うサステイナ ブルな強さーラグビー と難病 【第1部】ラグビーは地球 を救う！日本はどうして 強くなったのか？ 【第2部】難病は地球を救 う！様々なイノベーション をおこす | シンポジウム43 在宅医療領域における 保険診療の課題と対策 座長：弓野 大 松木田 瞭 演者：松木田 瞭 佐藤 美穂子 狭間 研至 安中 正和 肥後 太基 | 特別講演5 腹膜透析のすすめ 座長：河原崎 宏雄 演者：内田 大介 櫻田 勉 | シンポジウム48 在宅医療×救急医療WG企画 在宅医療と救急医療の より良い連携のために 座長：曾我 幸弘 井上 淑恵 演者：宮本 雄気、二ノ坂 建史 小豆畑 丈夫、廣瀬 保夫 篠 美和 | シンポジウム52 PEG・在宅医療学会合同企画 在宅医療/緩和ケアでの PEGと栄養管理の実際 座長：小川 滋彦 演者：今里 真、西山 順博 | シンポジウム52 PEG・在宅医療学会合同企画 在宅医療/緩和ケアでの PEGと栄養管理の実際 座長：小川 滋彦 演者：今里 真、西山 順博 | パネルディスカッション4 呼吸ケアWG企画 気管切開を拒否する急速進 行性ALSにどう伴走したか？ ～NPPV呼吸ケアで生き抜く!?～ 座長：中山 優季 武知 由佳子 演者：武知 由佳子、小泉 善久 原田 曜子、山田 祐生 | シンポジウム57 これからどうする在宅医療 ～在宅医療者の2025、2040 年問題、在宅医療者の終い方 と続け方～ 座長：荘司 輝昭 泰川 恵吾 演者：石垣 泰則 川越 厚 城谷 典保 |

プログラム

社員総会・新理事会

社員総会・新理事会

6月23日（金）16:30～18:00 第4会場「中会議室201」（朱鷺メッセ（新潟コンベンションセンター）2階）

第5回日本在宅医療連合学会大会 記念特別講演

第5回日本在宅医療連合学会大会 記念特別講演 新潟県の在宅医療のリーダーから

6月23日（金）18:00～19:00 第3会場「メインホールB」（朱鷺メッセ（新潟コンベンションセンター）2階）

座長 小野寺 理 新潟大学脳研究所・脳神経内科

座長 井口清太郎 新潟大学大学院医歯学総合研究科 地域医療確保・地域医療課題解決支援講座 地域医療分野

MSL-1 Cureしえない難病患者のCareから、多職種協働の地域ケアシステム作りへ
—新潟市での半世紀の模索を振り返る—

堀川 楊 医療法人社団 朋有会 堀川内科・神経内科医院

MSL-2 在宅医療の豊かさと高齢者の仕合せ

—高齢者の仕合せを共に物語として発見し、聴き、人生をたたえ、手を握ることが原則—

黒岩 卓夫 医療法人社団萌気会 会長

開会式

開会式

6月24日（土）7:45～7:55 第1会場「展示ホールB」（朱鷺メッセ（新潟コンベンションセンター）1階）

大会長講演

大会長講演

6月24日（土）13:35～14:20 第1会場「展示ホールB」（朱鷺メッセ（新潟コンベンションセンター）1階）

座長 石垣 泰則 医療法人社団悠輝会 コーラルクリニック／日本在宅医療連合学会代表理事

PS-1 成長発達し続ける在宅療養者を支える技術と方法

中島 孝 国立病院機構新潟病院

代表理事講演

代表理事講演

6月24日（土）13:05～13:35 第1会場「展示ホールB」（朱鷺メッセ（新潟コンベンションセンター）1階）

座長 蘆野 吉和 山形県庄内保健所

CL-1 多様化する時代における、日本在宅医療連合学会の進む道

石垣 泰則 医療法人社団悠輝会 コーラルクリニック／日本在宅医療連合学会代表理事

基調講演

基調講演

6月24日(土) 10:10~11:10 第1会場「展示ホールB」(朱鷺メッセ(新潟コンベンションセンター)1階)

座長 中島 孝 国立病院機構新潟病院

KL-1 異分野融合で加速するサイバニクス医療健康イノベーション
～ 病院と在宅、医師と患者が繋がる健康未来社会に向けて～

山海 嘉之 筑波大学 システム情報系, サイバニクス研究センター, 未来社会工学開発研究センター/
CYBERDYNE 株式会社

海外招聘教育講演(英日同時通訳)

教育講演1

6月25日(日) 8:00~9:00 第10会場「国際会議室」(朱鷺メッセ(新潟コンベンションセンター)4階)

座長 中島 孝 国立病院機構新潟病院

座長 三浦 久幸 国立長寿医療研究センター

EL1-1 Shared Decision Making - the Cornerstone of Person-Centred Care

Martin Härter University Medical Center Hamburg-Eppendorf Department of Medical Psychology

特別シンポジウム

シンポジウム66

ACPだけではない! 在宅医療関係者に求められる共有意思決定支援
(Shared decision making:SDM)

6月25日(日) 9:10~11:10 第10会場「国際会議室」(朱鷺メッセ(新潟コンベンションセンター)4階)

座長 三浦 久幸 国立長寿医療研究センター病院 在宅医療・地域医療連携推進部

座長 稲葉 一人 中京大学

S66-1 患者の自分らしく生ききるを支えるACP推進のリーダー人材育成の取組みと日本における横展開の課題

後藤 友子 国立長寿医療研究センター

S66-2 ACPを実現するために求められるSDMの普及活動

山下 慈 青森県立中央病院 看護管理室 看護企画班

S66-3 専門医育成(総合診療・在宅医療)を行う小病院でのAdvance Care Planningへの取組みと課題

丸山 淳也 潁田病院

S66-4 急性期から慢性期までのグループ病院でのSDM

宮田 佳典 佐久医療センター院長

S66-5 急性期病院におけるSDM・ACPの課題と実践

橋本 淳 岡崎市民病院

日台在宅医療国際シンポジウム (逐次通訳)

国際シンポジウム1 日本と台湾における在宅医療制度の行方

6月24日 (土) 8:00~9:30 第10会場「国際会議室」(朱鷺メッセ (新潟コンベンションセンター) 4階)

座長 武田 俊彦 一般社団法人日本在宅ケアアライアンス
座長 余 尚儒 台湾在宅医療学会

IS1-1 在宅医療に関する施策の動向

谷口 倫子 厚生労働省医政局地域医療計画課

IS1-2 次世代の在宅医療：Hospital at home および Hybrid care

余 尚儒 台湾在宅医療学会

IS1-3 地域包括ケアシステムのバージョンアップ 一時々入院、ほぼ在宅を支える病院の中小病院の役割ー

石垣 泰則 医療法人社団悠輝会 コーラルクリニック/日本在宅医療連合学会代表理事

IS1-4 少子高齢化社会を支える在宅Hybrid care

小倉 和也 NPO 地域共生を支える医療・介護・市民全国ネットワーク/医療法人はちのへファミリークリニック

国際シンポジウム2 日本と台湾のCOVID-19対策とオンライン診療 ～ポストコロナ時代のハイブリッド診療に向けての展望～

6月24日 (土) 9:40~11:10 第10会場「国際会議室」(朱鷺メッセ (新潟コンベンションセンター) 4階)

座長 武田 俊彦 一般社団法人日本在宅ケアアライアンス
座長 余 尚儒 台湾在宅医療学会

IS2-1 台湾の健康保険における在宅医療ケアとその展望について

石 崇良 衛生福祉部中央健康保険署 署長

IS2-2 日本におけるコロナ対策 (日本在宅医療連合学会ワーキンググループの立場から)

石垣 泰則 医療法人社団悠輝会 コーラルクリニック/日本在宅医療連合学会代表理事

IS2-3 ポストコロナ時代の在宅医療：Remoteとin-personのHybrid care

余 尚儒 台湾在宅医療学会

IS2-4 オンライン診療を活用したコロナ禍でのHybrid care

小倉 和也 NPO 地域共生を支える医療・介護・市民全国ネットワーク/はちのへファミリークリニック

特別企画 医療政策としての在宅医療

特別講演2 新潟県プログラム委員会企画 日本の社会保障の未来を考える

6月25日 (日) 8:00~9:00 第1会場「展示ホールB」(朱鷺メッセ (新潟コンベンションセンター) 1階)

座長 鈴木 榮一 新潟大学地域医療教育センター魚沼基幹病院

SL2-1 日本の社会保障の未来を考える

財務省主計局担当官

特別講演3 新潟県プログラム委員会企画 在宅医療における厚生労働省の施策について

6月25日(日) 9:05~10:05 第1会場「展示ホールB」(朱鷺メッセ(新潟コンベンションセンター)1階)

座長 塚田 芳久 新潟県医師会参与

SL3-1 2040年を見据えた医療提供体制について

鷺見 学 厚生労働省医政局地域医療計画課

特別シンポジウム 在宅医療の質向上と普及を目指して
~第8次医療計画・かかりつけ医機能が発揮される制度整備への期待~

6月25日(日) 10:10~12:10 第1会場「展示ホールB」(朱鷺メッセ(新潟コンベンションセンター)1階)

座長 谷水 正人 社会医療法人仁友会南松山病院

座長 塚田 芳久 新潟県医師会参与

SS-1 第8次医療計画における在宅医療の概要と展望

基調講演 武田 俊彦 日本在宅ケアアライアンス

SS-2 新潟県における在宅医療推進と第8次医療計画への期待

小柳 亮 新潟県医師会/医療法人社団 小柳真柄医院

SS-3 在宅医療の質向上と普及のための訪問看護師の重要性と育成

高砂 裕子 (一社)全国訪問看護事業協会 副会長

SS-4 大都市東京における地域密着型中小急性期病院内の在宅医療の質を顧客視点で考える

小川 聡子 医療法人社団東山会 調布東山病院

SS-5 かかりつけ医機能の実装に向けて

新田 國夫 一般社団法人 日本在宅ケアアライアンス理事長

特別講演**特別講演1** 在宅医に必要な補装具の知識

6月24日(土) 13:05~14:05 第10会場「国際会議室」(朱鷺メッセ(新潟コンベンションセンター)4階)

座長 神山 一行 港北ニュータウン診療所

SL1-1 在宅医に必要な補装具の知識 一在宅脳卒中患者の装具を中心に一

川手 信行 昭和大学医学部リハビリテーション医学講座

特別講演2(再掲) 新潟県プログラム委員会企画 日本の社会保障の未来を考える

6月25日(日) 8:00~9:00 第1会場「展示ホールB」(朱鷺メッセ(新潟コンベンションセンター)1階)

座長 鈴木 榮一 新潟大学地域医療教育センター魚沼基幹病院

SL2-1 日本の社会保障の未来を考える

財務省主計局担当官

特別講演3(再掲) 新潟県プログラム委員会企画 在宅医療における厚生労働省の施策について

6月25日(日) 9:05~10:05 第1会場「展示ホールB」(朱鷺メッセ(新潟コンベンションセンター)1階)

座長 塚田 芳久 新潟県医師会参与

SL3-1 2040年を見据えた医療提供体制について

鷺見 学 厚生労働省医政局地域医療計画課

特別講演4 かかりつけ医の機能強化への提言 ～生活を踏まえた医療ケアの提供から在宅医療実践者・地区医師会だからできる社会的処方まで～

6月25日(日) 8:00～9:00 第2会場「メインホールA」(朱鷺メッセ(新潟コンベンションセンター)2階)

座長 木村 琢磨 東京医科歯科大学 医学部 介護・在宅医療連携システム開発学講座

SL4-1 かかりつけ医の機能強化への提言：生活を踏まえた医療ケアの実践から社会的処方まで ～地域の生活といのちに責任を持ち続ける在宅医療実践者・地区医師会を目指して～

川越 正平 あおぞら診療所／松戸市医師会

特別講演5 腹膜透析のすすめ

6月25日(日) 10:10～11:10 第3会場「メインホールB」(朱鷺メッセ(新潟コンベンションセンター)2階)

座長 河原崎宏雄 帝京大学医学部附属溝口病院 第4内科

SL5-1 在宅療法における腎代替療法の選択肢

内田 大介 帝京大学医学部附属溝口病院 第4内科

SL5-2 在宅医療における腹膜透析の普及に向けた試み～専門医と非専門医の連携を中心に～

櫻田 勉 聖マリアンナ医科大学 腎臓・高血圧内科／多摩ファミリークリニック

教育講演

教育講演1(再掲)

6月25日(日) 8:00～9:00 第10会場「国際会議室」(朱鷺メッセ(新潟コンベンションセンター)4階)

座長 中島 孝 国立病院機構新潟病院

座長 三浦 久幸 国立長寿医療研究センター

EL1-1 Shared Decision Making - the Cornerstone of Person-Centred Care

Martin Härter University Medical Center Hamburg-Eppendorf Department of Medical Psychology

教育講演2 新潟県プログラム委員会企画 地域連携を意識した心不全管理

6月25日(日) 14:35～15:35 第13会場「展示ホールA-3」(朱鷺メッセ(新潟コンベンションセンター)1階)

座長 小柳 亮 新潟県医師会／医療法人社団 小柳真柄医院

座長 猪又 孝元 新潟大学大学院医歯学総合研究科循環器内科学

EL2-1 イントロ～心不全を取り巻く医療環境の実態

猪又 孝元 新潟大学大学院医歯学総合研究科循環器内科学

EL2-2 高度急性期病院の立場から

藤木 伸也 新潟大学大学院医歯学総合研究科循環器内科学

EL2-3 回復期病院の立場から

小幡 裕明 新潟南病院 内科・リハビリテーション科

EL2-4 在宅診療医の立場から

杉浦 広隆 すぎうら内科医院

パネルディスカッション

パネルディスカッション1 在宅障害者に対するリハビリテーション医療の役割

6月24日(土) 14:45~16:15 第7会場「中会議室301」(朱鷺メッセ(新潟コンベンションセンター)3階)

座長 水間 正澄 医療法人社団輝生会
座長 川手 信行 昭和大学医学部リハビリテーション医学講座

- PD1-1 「地域」で「在宅」で〜リハビリテーション科医の役割
大西 康史 新潟大学地域医療教育センター・魚沼基幹病院
- PD1-2 訪問クリニックの役割
神山 一行 港北ニュータウン診療所
- PD1-3 介護保険制度でのリハビリテーション医療の役割
近藤 国嗣 東京湾岸リハビリテーション病院
- PD1-4 総合リハビリテーションセンターの役割
菊地 尚久 千葉県千葉リハビリテーションセンター リハビリテーション科

パネルディスカッション2 医師アウトリーチ事例検討会 〜支援困難事例や拒否事例に対応するための臨床手法〜

6月24日(土) 8:00~9:30 第11会場「展示ホールA-1」(朱鷺メッセ(新潟コンベンションセンター)1階)

座長 星野 大和 松戸市医師会
座長 川越 正平 松戸市医師会

- PD2-1 事例1 医療や介護サービス利用に拒否があり消費者被害も疑われた独居の認知症高齢者
〜社会生活面の課題にも目を向け、適切な地域資源につなぐには〜(前半)
三浦 祐子 松戸市在宅医療・介護連携支援センター
- PD2-2 事例1 医療や介護サービス利用に拒否があり消費者被害も疑われた独居の認知症高齢者
〜社会生活面の課題にも目を向け、適切な地域資源につなぐには〜(後半)
住谷智恵子 あおぞら診療所
- PD2-3 事例2 8050世帯へのアウトリーチ事例を振り返ることで、複合的な課題を抱える世帯へのアプローチの仕方、
多機関協働の在り方を考える(前半)
浮ヶ谷綾子 一般社団法人松戸市医師会/松戸市在宅医療・介護連携支援センター
- PD2-4 事例2 8050世帯へのアウトリーチ事例を振り返ることで、複合的な課題を抱える世帯へのアプローチの仕方、
多機関協働の在り方を考える(後半)
星野 大和 ほしの在宅ケアクリニック/松戸市在宅医療・介護連携支援センター
- PD2-5 ひきこもり者支援について
指定発言 中垣内正和 ながおか心のクリニック

パネルディスカッション3 私たちのまちづくり

6月24日(土) 14:45~16:15 第12会場「展示ホールA-2」(朱鷺メッセ(新潟コンベンションセンター)1階)

座長 谷水 正人 社会医療法人仁友会南松山病院
座長 鶴岡 優子 つるかめ診療所

- PD3-1 地域に合う移動の仕組みづくりと健康まちづくり
長野 博一 公立大学法人 高崎経済大学 地域政策学部 地域政策学科
- PD3-2 佐渡島で展開する多世代共創のまちづくり
豊田 光世 新潟大学 佐渡自然共生科学センター

PD3-3 食の支援からの京のまちづくり

荒金 英樹 愛生会山科病院 外科/京介食推進協議会 会長

PD3-4 「折れない心を育てるいのちの授業」でコンパッション・コミュニティをめざしたまちづくり

久保田千代美 Chiyomi Kubota Care 研究所/エンドオブライフ・ケア協会

パネルディスカッション4 呼吸ケアワーキンググループ企画

気管切開を拒否する急速進行性ALSにどう伴走したか？
—NPPV呼吸ケアで生き抜く！？—

6月25日(日) 9:40~11:10 第6会場「中会議室302」(朱鷺メッセ(新潟コンベンションセンター)3階)

座長 中山 優季 東京都医学総合研究所難病ケア看護ユニット

座長 武知由佳子 医療法人社団愛友会いきいきクリニック

PD4-1 気管切開を拒否する急速進行性ALSにどう伴走したか—NPPV呼吸ケアで生き抜く—

武知由佳子 医療法人社団愛友会いきいきクリニック

PD4-2 作業療法士としてどう伴走したか？

小泉 善久 サポートライフ・結

PD4-3 気管切開を拒否する急速進行性ALSに訪問看護師としてどう支えたか？

原田 曜子 サポートライフ・結

PD4-4 重度訪問介護ヘルパーとして気管切開を拒む急速進行性ALS患者をどう支えたか

山田 祐生 ユースタイルラボラトリー株式会社 土屋訪問介護事業所よこはま

パネルディスカッション5 在宅で診る腎不全～腹膜透析の実践～

6月25日(日) 8:00~9:30 第9会場「小会議室306-307」(朱鷺メッセ(新潟コンベンションセンター)3階)

座長 正木 浩哉 医療法人 正木医院

座長 宮崎 正信 宮崎内科医院

PD5-1 腎代替療法における腹膜透析の役割

山本 卓 新潟大学医歯学総合病院 血液浄化療法部

PD5-2 新潟県新発田地域における腹膜透析治療の実状と、地域医療機関との連携

酒巻 裕一 新潟県立新発田病院 腎臓内科/新潟大学医歯学総合病院魚沼地域医療教育センター 腎・膠原病内科

PD5-3 フェニックスネットを活用して腹膜透析療法を行った訪問診療の一例

高田 琢磨 医療法人社団互尊会 江陽高田医院

PD5-4 腹膜透析患者を地域と共に支える看護

今井 早良 日本赤十字社医療センター 看護部

PD5-5 地域で診る腎不全と腹膜透析

河原崎宏雄 帝京大学医学部附属溝口病院

パネルディスカッション6 医療と暮らしを繋ぐケアマネジメントをアップデートせよ

6月25日(日) 9:40~11:10 第11会場「展示ホールA-1」(朱鷺メッセ(新潟コンベンションセンター)1階)

座長 上村久美子 医療法人橘会 居宅介護支援事業所万年青

座長 臼井 啓子 合同会社 オフィスK

PD6-1 医療と暮らしを繋ぐケアマネジメント
担当ケース40件の立場から

渡部 功司 株式会社なないろ

PD6-2 医療と暮らしを繋ぐケアマネジメント
～担当ケース20件以上の立場から
丸山 径世 居宅介護支援事業所きすな

PD6-3 医療と暮らしを繋ぐケアマネジメント
地域包括支援センター（介護予防ケアマネジメント）の立場から
大河内章三 社会福祉法人四ツ葉会 中庄高齢者支援センター

ワークショップ

ワークショップ1 倫理・利益相反委員会企画 在宅現場における倫理的問題を考える

6月24日（土）13:05～14:35 第9会場「小会議室306-307」（朱鷺メッセ（新潟コンベンションセンター）3階）

ご挨拶 白髭 豊 医療法人白髭内科医院
説明 荻野美恵子 国際医療福祉大学医学部医学教育統括センター／市川病院神経難病センター
司会 植竹 日奈 ケ・セラ社会福祉士事務所
総評 三浦 靖彦 東京慈恵会医科大学附属柏病院総合診療部
ファシリテーター 倫理・利益相反委員会メンバー

ワークショップ2 どうしていますか？心のケア

6月25日（日）14:05～15:35 第9会場「小会議室306-307」（朱鷺メッセ（新潟コンベンションセンター）3階）

座長 小野原智美 社会医療法人財団大和会 東大和市在宅医療介護連携支援センターなんがい
座長 高野 洋輔 こころのホームクリニック世田谷

WS2-1 在宅医療における心理的負担とこころのケア
岩満 優美 北里大学 大学院医療系研究科 医療心理学

WS2-2 心のケア・ストレスをためない工夫
～貴重な担い手が安心して働ける職場作りを目指して～
塚原あづさ 社会医療法人財団大和会 東大和ヘルパーステーション

WS2-3 ケアマネジャーのストレス相談
上村久美子 医療法人橘会 居宅介護支援事業所万年青

WS2-4 精神科医療従事者の在宅医療におけるストレスと心のケア
高野 洋輔 こころのホームクリニック世田谷

グループワーク COVID-19 ワーキンググループ企画 施設クラスターへの対応

6月25日（日）12:25～13:55 第12会場「展示ホールA-2」（朱鷺メッセ（新潟コンベンションセンター）1階）

司会進行 宮本 雄気 医療法人双樹会 よしき往診クリニック／京都府立医科大学 救急医療学教室
司会進行 吉江 悟 一般社団法人 Neighborhood Care

セッション1：クラスターの予防

ファシリテーター 平原佐斗司 東京ふれあい医療生活協同組合 研修・研究センター

セッション2：クラスター発生時の初動対応

ファシリテーター 大友 宣 医療法人財団老蘇会 静明館診療所

セッション3：クラスター発生時の医療提供体制・入院などの地域連携

ファシリテーター 猪原 健 医療法人社団 敬崇会 猪原歯科・リハビリテーション科

市民公開講座

市民公開講座 地球を救うサステイナブルな強さ —ラグビーと難病

6月25日(日) 13:30~15:30 第1会場「展示ホールB」(朱鷺メッセ(新潟コンベンションセンター)1階)

総合司会 町 亞聖 フリーアナウンサー

【第1部】ラグビーは地球を救う！日本はどうして強くなったのか？

司会 井手口直子 帝京平成大学薬学部

ゲスト ラグビージャーナリストの立場から

村上 晃一 ラグビージャーナリスト

ゲスト 元日本代表選手の立場から

大野 均 ラグビー元日本代表選手

【第2部】難病は地球を救う！様々なイノベーションをおこす

司会 川口有美子 NPO法人ALS/MNDサポートセンターさくら会

司会 中島 孝 国立病院機構新潟病院

ゲスト 分身ロボットOriHimeの誕生

吉藤オリィ 株式会社オリィ研究所

ゲスト 重度障害児の「わかっている」ことが「わかる」ための支援 ～障害者の見た目に騙されない～

伊藤 史人 島根大学 総合理工学部 機械・電気電子工学科

会員総会

会員総会

6月24日(土) 12:25~12:55 第1会場「展示ホールB」(朱鷺メッセ(新潟コンベンションセンター)1階)

委員会及びワーキンググループ報告

委員会及びワーキンググループ報告

6月24日(土) 14:20~15:00 第1会場「展示ホールB」(朱鷺メッセ(新潟コンベンションセンター)1階)

指導医大会

指導医大会 専門医制度委員会企画 指導医大会

6月25日(日) 14:05~15:35 第2会場「メインホールA」(朱鷺メッセ(新潟コンベンションセンター)2階)

座長 小野寺志真 医療法人社団 焔 やまと診療所

座長 齊藤 康洋 GPクリニック自由が丘

AD-1 明日から出来る！グループ診療における在宅医療教育の実践ノウハウ大公開！

中村 琢弥 医療法人滋賀家庭医療学センター 弓削メディカルクリニック

AD-2 当院における在宅医育成プログラムの確立にむけて

成瀬 佳子 みどり訪問クリニック

- AD-3 在宅専門医を育てる—キャリアチェンジ研修への私見
井口真紀子 祐ホームクリニック大崎／上智大学グリーンケア研究所

認定医制度説明会

認定医制度説明会 学会で新たに認定医制度が始まります

6月25日(日) 9:05～10:05 第3会場「メインホールB」(朱鷺メッセ(新潟コンベンションセンター)2階)

座長 木下 朋雄 和光ホームケアクリニック
座長 斉藤 康洋 GPクリニック自由が丘

- CDS-1 在宅医療連合学会における認定医制度制定についての目的と概要
木下 朋雄 和光ホームケアクリニック
- CDS-2 認定医の認定の具体的な内容とロードマップ
斉藤 康洋 GPクリニック自由が丘
- CDS-3 日本在宅医療連合学会の認定制度
石垣 泰則 医療法人社団悠輝会 コーラルクリニック／日本在宅医療連合学会代表理事

最優秀演題候補発表(口演)

最優秀演題候補発表(口演)

6月24日(土) 9:40～11:10 第2会場「メインホールA」(朱鷺メッセ(新潟コンベンションセンター)2階)

座長 荘司 輝昭 立川在宅ケアクリニック
座長 横山 和正 東脳神経センター

- MBP-1 在宅療養高齢者におけるポリファーマシーの変化：全国医療レセプトデータを用いた2015年と2019年の比較
浜田 将太 医療経済研究機構 研究部／筑波大学 医学医療系 ヘルスサービスリサーチ分野／東京大学 大学院医学系研究科 在宅医療学講座
- MBP-2 長崎市医師会版「わたしの思い」(事前同意書)の紹介と運用報告
土屋 知洋 長崎市医師会 理事
- MBP-3 「見え検」マップによるアセスメントと「見える事例検討会」によるACP多職種検討会の実践～初診で終末期患者を担当した時にも有効な、迅速にACPを行って実践する取り組み～
八森 淳 医療法人 MoLead つながるクリニック
- MBP-4 在宅療養支援診療所が避難行動要支援者の個別避難計画作成に果たす役割とは？～当院での個別避難計画作成サポート体制の紹介～
金子 昌裕 清水メディカルクリニック 内科
- MBP-5 地域の小学校に通学する医療的ケア児(人工呼吸器あり)を支援する学校看護師の活動報告
森清 綾子 一般社団法人 MEPL 看護部
- MBP-6 終末期医療の質を高め、看取りを担えるかかりつけ医を増やし、在宅看取り率を上げる取り組み～在宅チームと緊急対応可能なバックベットの緩和ケア病棟の連携～
吉村 純彦 国立病院機構 姫路医療センター 緩和ケアセンター
- MBP-7 デルファイ変法により抽出した在宅医療の質指標研究とその実臨床応用
石井 洋介 医療法人おうちの診療所 目黒 訪問診療科

表彰式・全員参加懇親会

表彰式・全員参加懇親会

6月24日(土) 18:15~18:45 第1会場「展示ホールB」(朱鷺メッセ(新潟コンベンションセンター)1階)

交流集会・集い

交流集会1 次世代委員会企画 在宅医療の次世代を担う“自称”若手の交流集会

6月24日(土) 14:45~16:15 第9会場「小会議室306-307」(朱鷺メッセ(新潟コンベンションセンター)3階)

コーディネーター 洪 英在 医療法人康誠会 東員病院
コーディネーター 日下部明彦 横浜市立大学 総合診療医学
コーディネーター 江口幸士郎 今立内科クリニック

交流集会2 在宅医療インテグレーター養成講座ワーキンググループ企画

在宅医療インテグレーター 交流会

6月25日(日) 14:05~15:35 第12会場「展示ホールA-2」(朱鷺メッセ(新潟コンベンションセンター)1階)

座長 荻野美恵子 国際医療福祉大学医学部医学教育統括センター/市川病院神経難病センター
座長 米本 千春 地方独立行政法人 堺市立病院機構 堺市立総合医療センター 患者支援センター

EM2-1 活動報告：在宅医療インテグレーターの実践 ～病院地域連携に所属する医師として～

米本 千春 地方独立行政法人 堺市立病院機構 堺市立総合医療センター 患者支援センター

集い1 職種の壁を打破するための集い

6月24日(土) 18:55~19:45 第2会場「メインホールA」(朱鷺メッセ(新潟コンベンションセンター)2階)

座長 谷水 正人 社会医療法人仁友会南松山病院

集い2 集いー地方支部会の充実で日本在宅医療連合学会をさらに発展させよう！

6月24日(土) 18:55~19:45 第4会場「中会議室201」(朱鷺メッセ(新潟コンベンションセンター)2階)

座長 小野 宏志 坂の上ファミリークリニック

集い3 在宅医療の役に立つ家庭医学の集い

6月24日(土) 18:55~19:45 第5会場「小会議室203-204」(朱鷺メッセ(新潟コンベンションセンター)2階)

ファシリテーター 中島 孝 国立病院機構新潟病院

在宅医療の役に立てる家庭医学の誘い

藤沼 康樹 医療福祉生協連家庭医療学開発センター センター長

集い4 「食べる」に関わる職種の集い

6月24日(土) 18:55~19:45 第6会場「中会議室302」(朱鷺メッセ(新潟コンベンションセンター)3階)

ファシリテーター 猪原 健 猪原歯科・リハビリテーション科

集い5 在宅医療現場における多職種連携をリアルに語りあう集い

6月24日(土) 18:55~19:45 第7会場「中会議室301」(朱鷺メッセ(新潟コンベンションセンター)3階)
 モデレーター 片見 明美 株式会社ヴィーナス 訪問看護ヴィーナス高根沢

集い6 在宅人工呼吸療法における臨床工学技士の役割と活躍のための集い

6月24日(土) 18:55~19:45 第8会場「小会議室303-304」(朱鷺メッセ(新潟コンベンションセンター)3階)
 ファシリテーター 肥田 泰幸 公益社団法人日本臨床工学技士会

集い7 集いー在宅透析(在宅血液透析、腹膜透析、腎移植)の何でも相談会

6月24日(土) 18:55~19:45 第13会場「展示ホールA-3」(朱鷺メッセ(新潟コンベンションセンター)1階)
 座長 河原崎宏雄 帝京大学医学部附属溝口病院 第4内科

学会合同企画**シンポジウム1** ヘルスデータサイエンティスト協会合同企画

在宅など医療介護におけるビッグデータ活用の展望~地方行政DX事業と分析事例

6月24日(土) 8:00~10:00 第1会場「展示ホールB」(朱鷺メッセ(新潟コンベンションセンター)1階)
 座長 山内 慶太 慶應義塾大学大学院健康マネジメント研究科

- S1-1 **佐賀市介護予防DX**ーデータを活用した介護予防の推進ー
 菅 祐亮 佐賀市 政策推進部 DX 推進課
- S1-2 **新潟県「にいがた新世代ヘルスケア情報基盤」プロジェクト**
 遠山 泰 新潟県 福祉保健部 福祉保健総務課
- S1-3 **静岡県国民健康保険データベースを活用した高齢者におけるフレイルの計量評価**
 西村 志織 東京大学 大学院医学系研究科 医療品質評価学講座/静岡社会健康医学大学院大学
- S1-4 **社会生活基本調査匿名マイクロデータを活用した生活時間における介護負担の構造分析**
 田上紀代美 慶應義塾大学大学院 健康マネジメント研究科
- S1-5 **医療機関における臨床データを活用した転倒パターンとリスク因子の探索的分析**
 石塚 達樹 慶應義塾大学大学院 健康マネジメント研究科 公衆衛生・スポーツ健康科学専攻/慶應義塾大学大学院/国立病院機構東京医療センター 臨床疫学研究室

シンポジウム4 日本緩和医療学会合同企画

在宅緩和ケアの質を高めるために学会ができることを考える
 ~日本在宅医療連合学会・日本緩和医療学会合同企画~

6月24日(土) 13:05~14:35 第2会場「メインホールA」(朱鷺メッセ(新潟コンベンションセンター)2階)
 座長 廣橋 猛 永寿総合病院 がん診療支援・緩和ケアセンター
 座長 鶴岡 優子 つるかめ診療所

- S4-1 **在宅緩和ケアの質を高めるための課題、そしてできることを考える**
 廣橋 猛 永寿総合病院 がん診療支援・緩和ケアセンター
- S4-2 **在宅緩和ケアの質を高めるために日本緩和医療学会ができること**
 柏木 秀行 飯塚病院 連携医療・緩和ケア科

- S4-3 日本在宅医療連合学会の取り組みと在宅医療での緩和ケア教育について思うこと
茅根 義和 大森赤十字病院
- S4-4 医療過疎地域における在宅緩和ケア ～新潟県南魚沼市からの報告～
黒岩 巖志 萌気園浦佐診療所
- S4-5 訪問看護の現場における緩和ケアの向上について考える
高橋美佳子 公益社団法人新潟県看護協会 訪問看護ステーションにいがた

シンポジウム6 日本在宅ケアアライアンス・連合学会合同企画

生きがいを支える在宅医療とは

6月24日(土) 8:00～9:30 第3会場「メインホールB」(朱鷺メッセ(新潟コンベンションセンター) 2階)

- 座長 蘆野 吉和 山形県庄内保健所
座長 平原 優美 公益財団法人 日本訪問看護財団

- S6-1 在宅医療は生きがいを支えられるか？
上村 伯人 医療法人社団 上村医院
- S6-2 生きがいを支える在宅医療
新田 國夫 一般社団法人 日本在宅ケアアライアンス
- S6-3 生きがいを支える訪問看護
高砂 裕子 一般社団法人 全国訪問看護事業協会

シンポジウム15 日本臨床工学技士会合同企画

在宅医療における機器と人の融合を促進するために ～在宅人工呼吸療法のおゆみと創造～

6月24日(土) 9:40～11:10 第5会場「小会議室203-204」(朱鷺メッセ(新潟コンベンションセンター) 2階)

- 座長 木村 政義 兵庫医科大学病院 臨床工学部
座長 中田 隆文 マリオス小林内科クリニック

- S15-1 在宅人工呼吸療法 ～機器・システムの進化の歴史から～
中山 優季 東京都医学総合研究所 社会健康医学研究センター 難病ケア看護ユニット
- S15-2 在宅人工呼吸療法における安全管理 ～病院の立場から～
大野 進 滋賀県立小児保健医療センター／滋賀県立総合病院 臨床工学部
- S15-3 在宅人工呼吸療法における安全管理～在宅での実際～
及川 秋沙 独立行政法人国立病院機構岩手病院 臨床工学室
- S15-4 在宅人工呼吸療法と関連職種 ～専門家不在での管理の実際とあるべき姿～
肥田 泰幸 東都大学 幕張ヒューマンケア学部 臨床工学科
- 指定発言 佐藤 邦昭 富山大学附属病院 医療機器センター

シンポジウム18 日本在宅医療事務連絡会合同企画

診療報酬改定に込められた在宅医療の未来へのメッセージ

6月24日(土) 8:00～9:30 第6会場「中会議室302」(朱鷺メッセ(新潟コンベンションセンター) 3階)

- 座長 石塚 秀俊 日本在宅医療事務連絡会／外資系コンサルタント
座長 堀部 秀夫 医療法人社団ゆみの

- S18-1 次回診療報酬の展望
石塚 秀俊 日本在宅医療事務連絡会／外資系コンサルタント

- S18-2 地域と市民にとって、よりよい価値を生み出す流れをどう創れるか
藤野 泰平 株式会社デザインケア みんなのかかりつけ訪問看護ステーション
- S18-3 地域の病院が在宅医療を手がける理由～在宅病にとって診療報酬の果たす役割とは～
大杉 泰弘 豊田市・藤田医科大学 連携地域医療学
- S18-4 多様な機能を有するクリニックの展開
堀部 秀夫 医療法人社団ゆみの

シンポジウム21 日本難病医療ネットワーク学会合同企画

難病多職種連携の実際と課題 ～難病医療提供体制と療養支援におけるTopicsより～

6月24日(土) 14:45～16:15 第6会場「中会議室302」(朱鷺メッセ(新潟コンベンションセンター)3階)

- 座長 石垣 泰則 医療法人社団悠輝会 コーラルクリニック/日本在宅医療連合学会代表理事
座長 望月 秀樹 大阪大学大学院医学系研究科神経内科学

- S21-1 難病療養支援overviewと難病医療ネットワーク学会が目指すもの
下畑 享良 岐阜大学大学院医学系研究科脳神経内科学分野
- S21-2 難病診療連携コーディネーター(難病医療コーディネーター)が奮闘する療養支援のためのTiPs
野正 佳余 大阪急性期・総合医療センター 大阪難病医療情報センター
- S21-3 「身近な」遺伝のニーズにどのように対応するか?
須坂 洋子 獨協医科大学 看護学部
- S21-4 難病医療ネットワークと在宅医療の融合にむけて
荻野美恵子 国際医療福祉大学 市川病院 神経難病センター/国際医療福祉大学 医学部 医学教育統括センター

シンポジウム28 日本在宅薬学会合同企画 在宅医療での薬剤師の貢献

6月24日(土) 14:45～16:15 第8会場「小会議室303-304」(朱鷺メッセ(新潟コンベンションセンター)3階)

- 座長 狭間 研至 ファルメディコ株式会社
座長 井手口直子 帝京平成大学薬学部

- S28-1 在宅医療における薬局・薬剤師の役割
狭間 研至 ファルメディコ株式会社
- S28-2 在宅療養する患者さんに速やかに皮下注射をはじめめる為の在宅クリニックと訪問薬局の取り組み
奈良 健 サン薬局 在宅療養支援部
- S28-3 在宅現場で感じる薬剤師目線での課題点～あるある～
中西美那子 リョウセイ堂薬局
- S28-4 抗菌薬使用についての薬剤師の取り組み
坪内理恵子 薬樹株式会社 在宅グループ

シンポジウム32 全国薬剤師・在宅療養支援連絡会(JHOP)合同企画

よりよいACPのために多職種がどう連携するか

6月24日(土) 9:40～11:10 第11会場「展示ホールA-1」(朱鷺メッセ(新潟コンベンションセンター)1階)

- 座長 宇田 和夫 一般社団法人全国薬剤師・在宅療養支援連絡会
座長 坂詰 明広 新潟県医療ソーシャルワーカー協会/介護老人保健施設 みずき苑/新潟市在宅医療・介護連携ステーション南

- S32-1 在宅医療における多職種連携とACP
満岡 聡 満岡内科クリニック

S32-2 褥瘡ケアとACP～褥瘡治療とチーム医療

水原 章浩 東鷲宮病院 循環器・血管外科 褥瘡・創傷ケアセンター

S32-3 認知症患者におけるACPの課題

半田 宣弘 キノメディッククリニック市ヶ尾/順天堂大学デジタルセラピューティック有講座/東京都健康長寿医療センター研究所 福祉と生活ケアチーム/クリニック医庵センター南

S32-4 ACPと地域薬局・薬剤師の今後の役割

小原 道子 帝京平成大学 薬学部 薬学科

シンポジウム36 日本臨床検査振興協議会合同企画 在宅医療における臨床検査の実践と展望

6月24日(土) 9:40～11:10 第12会場「展示ホールA-2」(朱鷺メッセ(新潟コンベンションセンター)1階)

座長 山中 崇 東京大学大学院医学系研究科 在宅医療学講座

座長 宮下 勉 医療法人社団鴻鷗会

S36-1 在宅医療における臨床検査の役割

山中 崇 東京大学 大学院医学系研究科 在宅医療学講座

S36-2 当院の臨床検査技師の活躍

脇坂 樹 医療法人 健生会 福田診療所

S36-3 在宅医療における臨床検査技師の業務と今後の挑戦

大橋 悟 坂の上ファミリークリニック 医療技術課

S36-4 在宅医療における臨床検査技師の役割と今後の展望

坂本 秀生 神戸常盤大学 保健科学部 医療検査学科

シンポジウム37 日本臨床衛生検査技師会合同企画、在宅業務推進ワーキンググループ企画

在宅医療への貢献 臨床検査・臨床検査技師の可能性

6月24日(土) 13:05～14:35 第12会場「展示ホールA-2」(朱鷺メッセ(新潟コンベンションセンター)1階)

座長 井越 尚子 女子栄養大学栄養学部保健栄養学科

座長 宮下 勉 医療法人社団鴻鷗会

S37-1 当院における臨床検査技師の採用および教育

岡田 章佑 医療法人社団 Plexus 大江戸江東クリニック

S37-2 セカンドキャリアとしての検査技師の可能性と今後の教育制度の考察

村井 邦彦 宇光会 村井クリニック

S37-3 多職種で診る在宅心不全診療～臨床検査技師の役割～

吉本 明子 ゆみのハートクリニック

シンポジウム40 日本難病看護学会合同企画 在宅医療を支える難病看護ベストプラクティス

6月24日(土) 13:05～14:35 第13会場「展示ホールA-3」(朱鷺メッセ(新潟コンベンションセンター)1階)

座長 平澤 則子 長岡崇徳大学看護学部

座長 宇田 優子 新潟医療福祉大学看護学部看護学科

S40-1 難病看護実践報告 一難病看護と遺伝看護の架け橋に一

関屋 智子 金沢大学附属病院 遺伝診療部

S40-2 暮らす場を通して思いをつなぐ 一慢性疾患看護専門看護師の立場から一

近 文香 新潟大学医歯学総合病院

S40-3 ICT利活用によるALS患者の療養支援 ～保健所保健師の実践から～

大井麻耶加 新潟県長岡地域振興局健康福祉環境部

S40-4 ICT支援サポーターの取り組み～学生ボランティアの立場から

山田 萌加 長岡崇徳大学 看護学部 看護学科

シンポジウム44 全国薬剤師・在宅療養支援連絡会(JHOP)合同企画

薬剤師の在宅医療の実態と課題

6月25日(日) 8:00～9:00 第3会場「メインホールB」(朱鷺メッセ(新潟コンベンションセンター)2階)

座長 井手口直子 帝京平成大学薬学部

座長 宇都宮励子 一般社団法人 大阪ファルマプラン

S44-1 薬局の在宅参画状況の全国実態調査から

田口 真穂 横浜薬科大学 薬学部 臨床薬学科

S44-2 薬剤師の在宅医療現場の実態とエビデンス

七海 陽子 薬局セブンファーマシー

シンポジウム46 ITヘルスケア学会・日本遠隔医療学会合同企画

医療デジタルトランスフォーメーションから考える在宅医療の将来

6月25日(日) 14:05～15:35 第3会場「メインホールB」(朱鷺メッセ(新潟コンベンションセンター)2階)

座長 磯部 陽 国際医療福祉大学臨床医学研究センター

座長 高瀬 義昌 医療法人社団至高会たかせクリニック

S46-1 医療デジタルトランスフォーメーションからみた在宅医療の将来とその課題

香取 照幸 兵庫県立大学 大学院 社会科学研究科

S46-2 オンライン診療・遠隔医療は在宅医療をどう変えるか

黒木 春郎 医療法人社団嗣業の会 こどもとおとなのクリニック パウルーム

シンポジウム52 PEG・在宅医療学会合同企画 在宅医療/緩和ケアでのPEGと栄養管理の実際

6月25日(日) 10:10～11:10 第5会場「小会議室203-204」(朱鷺メッセ(新潟コンベンションセンター)2階)

座長 小川 滋彦 小川医院

S52-1 PEG,それは診断・治療と並ぶ「緩和内視鏡」

～尊厳を重視した国際標準の科学と倫理～

今里 真 医療法人 むねむら大腸肛門科/英国 セントクリストファー・アカデミー

S52-2 在宅療養サポートチーム(hST)で支える在宅医療～人生100歳時代を見据えた栄養管理～

西山 順博 医療法人西山医院

シンポジウム58 日本在宅医療事務連絡会合同企画 在宅医療生産性向上を考察する

6月25日(日) 12:25～13:55 第7会場「中会議室301」(朱鷺メッセ(新潟コンベンションセンター)3階)

座長 大西 肇 医療法人社団まごころ 四街道まごころクリニック

座長 石塚 美絵 めぐみ在宅クリニック

S58-1 オンコールの医師配置の妥当数の検討

沖田 将人 みらい在宅クリニック

S58-2 在宅医療患者のオンライン診療に対する意識調査から見た情報の非対称性の考察

中森 幸雄 市立野洲病院

- S58-3 **戦略的な”月1回訪問診療”のススメ**
梅野福太郎 四街道まごころクリニック
- S58-4 **効率アップへの一歩！訪問診療クリニックのスケジュール管理ソフト導入と運用、これからの課題**
稲生 迅人 一般社団法人 拠 みんなの在宅クリニック
- S58-5 **オンライン診療やテクノロジーを活用した在宅医療について**
内田 直樹 医療法人すずらん会たろうクリニック
- S58-6 **月1診療の拡大と質担保のための診療所看護師の役割**
池邊 太一 悠翔会在宅クリニック春日部

シンポジウム61 日本オーソモレキュラー医学会合同企画

栄養医学（オーソモレキュラー医学）の最新情報

6月25日（日）9:40～11:10 第8会場「小会議室303-304」（朱鷺メッセ（新潟コンベンションセンター）3階）

- 座長 柳澤 厚生 一般社団法人日本オーソモレキュラー医学会
座長 井手口直子 帝京平成大学薬学部

- S61-1 **オーソモレキュラー栄養医学とは～がん治療から新型コロナウイルス感染予防まで**
柳澤 厚生 一般社団法人日本オーソモレキュラー医学会
- S61-2 **在宅医療における栄養医学の可能性**
溝口 徹 医療法人回生會 みぞぐちクリニック
- S61-3 **高齢者の身体的、精神的フレイルに対するオーソモレキュラー栄養療法の実践**
姫野 友美 医療法人社団友徳発心会 ひめのともみクリニック

シンポジウム64 日本在宅医療事務連絡会合同企画 在宅医療における事務職の役割

6月25日（日）9:40～11:10 第9会場「小会議室306-307」（朱鷺メッセ（新潟コンベンションセンター）3階）

- 座長 浅沼 裕子 医療法人社団実幸会いらはら診療所
座長 鈴木 重良 公益財団法人 豊田地域医療センター

- S64-1 **在宅医療における「サポートスタッフ」の役割と課題**
三浦 光舞 医療法人せせらぎ 札幌在宅クリニックそよ風
- S64-2 **16km圏外の在宅緩和ケア需要にどう応えるか -遠隔地訪問の持続可能性に関する一考察-**
久保 裕樹 特定医療法人 新生病院
- S64-3 **omnibus DXで外来業務を効率化することで実現された非効率的でも手厚い在宅医療
～管理栄養士によるRobotic Process Automationのimpact～**
大場 未来 たにあい糖尿病・在宅クリニック
- S64-4 **在宅医療PA (Physician Assistant) による患者中心の医療サポートと医師育成の取り組み**
石川 元直 医療法人社団焔 やまと診療所／医療法人社団焔 おうちにかえろう。病院
- S64-5 **遺族ケアの重要性と集患の関係について**
春山 善広 医療法人社団悠翔会ケアタウン小平クリニック

シンポジウム68 日本在宅医療連合学会・日本プライマリ・ケア連合学会合同企画

在宅医療とプライマリ・ケアにおける医学教育と人材育成

6月25日(日) 14:05～15:35 第10会場「国際会議室」(朱鷺メッセ(新潟コンベンションセンター)4階)

座長 伊藤 大樹 医療法人あおばクリニック
座長 大橋 博樹 医療法人社団家族の森 多摩ファミリークリニック

- S68-1 総合診療専門医と新・家庭医療専門医の在宅医療研修の現状と課題
平山 陽子 東京ほくと医療生活協同組合 鹿浜診療所
- S68-2 在宅医療の担い手としての総合診療医、家庭医の教育
藤沼 康樹 医療福祉生協連家庭医療学開発センター
- S68-3 在宅専門医研修の実際と地域医療を担う総合医の研修についての両学会の協働
平原佐斗司 東京ふれあい医療生活協同組合 梶原診療所

スポンサーシンポジウム 在宅看護の不都合な真実～笹川保健財団

6月25日(日) 12:25～14:25 第13会場「展示ホールA-3」(朱鷺メッセ(新潟コンベンションセンター)1階)

司会 喜多 悦子 公益財団法人笹川保健財団会長
司会 石原 美和 神奈川県立保健福祉大学保健福祉学研究科/教授

- SPS-1 看護の力で地域を丸ごと支える — 看護小規模多機能居宅介護事業所のさらなる機能発揮 —
基調講演 福井トシ子 日本看護協会会長
- SPS-2 住民のニーズにこたえられない在宅看護の実態—制度の問題
大久保智代 一般社団法人在宅看護センター佳実結ゆいナースステーション代表
- SPS-3 利用者に必要な看護技術があるのに、なぜ、使えないのか 技術面の問題
片岡今日子 在宅看護センターひまわり代表
- SPS-4 在宅医の戸惑い 東京と地方の訪問看護師と働いて気づいたこと
指定発言 川越 厚 在宅ホスピス研究所パリアン代表

共催：公益財団法人笹川保健財団

新潟県プログラム委員会企画

シンポジウム11 新潟県プログラム委員会企画 医師会が推進する在宅医療連携拠点の意義

6月24日(土) 9:40～11:10 第4会場「中会議室201」(朱鷺メッセ(新潟コンベンションセンター)2階)

座長 江澤 和彦 公益社団法人日本医師会
座長 川越 正平 松戸市医師会

- 指定発言 谷口 倫子 厚生労働省医政局地域医療計画課
- S11-2 埼玉県における在宅医療連携拠点の今までとこれから
～新型コロナウイルス移行後の拠点の役割も含めて～
丸木 雄一 社会福祉法人 シナプス 埼玉精神神経センター
- S11-3 新潟県医師会在宅医療推進センターの取り組み
小柳 亮 新潟県医師会/医療法人社団 小柳真柄医院
- S11-4 在宅医療連携拠点が若年世代の相談を受け止め、医療的な方向性を示すことの意義
～高齢者相談支援のノウハウを若年世代に援用することで地域共生社会の実現に貢献する～
星野 大和 松戸市在宅医療・介護連携支援センター

シンポジウム12 新潟県プログラム委員会企画 コロナ禍における在宅医療

6月24日(土) 13:05~14:35 第4会場「中会議室201」(朱鷺メッセ(新潟コンベンションセンター)2階)

座長 浦野 正美 新潟市医師会
座長 小柳 亮 新潟県医師会/医療法人社団 小柳真柄医院

- S12-1 「オール新潟」での新型コロナ感染症対策
松澤 知 新潟県医療調整本部
- S12-2 COVID-19オンライン診療のビフォーアフター
岡田 潔 岡田内科医院
- S12-3 新型コロナ感染症患者の自宅療養への対応
廣澤 利幸 ひろさわ内科医院
- S12-4 新潟市保健所における高齢者入所施設への感染対策支援の方向性について
山崎 哲 新潟市保健衛生部
- 指定発言 眞鍋 馨 厚生労働省保険局医療課長

シンポジウム16 新潟県プログラム委員会企画 在宅医療におけるアウトカムの可視化を目指して

6月24日(土) 13:05~14:35 第5会場「小会議室203-204」(朱鷺メッセ(新潟コンベンションセンター)2階)

座長 栗田 宜明 福島県立医科大学 大学院医学研究科 臨床疫学分野
座長 次橋 幸男 公益財団法人天理よろづ相談所 法人企画情報室/白川分院在宅世話どりセンター

- S16-1 詳細な医療・介護の複合需給推移・予測を踏まえた2020年代後半以降の在宅医療のあり方に関する必要な対応とモデルケース
松本 晴樹 新潟県福祉保健部長
- S16-2 在宅医療のケアと患者が感じるアウトカム(PRO)を評価する臨床研究: ZEVIUS研究
安中 正和 医療法人安中外科・脳神経外科医院
- S16-3 医療・介護レセプトデータから在宅医療を評価する臨床研究
次橋 幸男 公益財団法人天理よろづ相談所 法人企画情報室/白川分院在宅世話どりセンター
- S16-4 在宅医療現場における質的研究・混合研究法
金子 惇 横浜市立大学 大学院データサイエンス研究科ヘルスデータサイエンス専攻

シンポジウム5 新潟県プログラム委員会企画 暮らしの中にある緩和ケア—現状と未来展望—

6月24日(土) 14:45~16:15 第2会場「メインホールA」(朱鷺メッセ(新潟コンベンションセンター)2階)

座長 柏木 夕香 新潟県立がんセンター新潟病院 看護部
座長 本間 英之 新潟県立がんセンター新潟病院 緩和ケア内科

- S5-1 暮らしの場で「聴くこと」から始める緩和ケア -在宅療養における現状確認ツールIMADOKOの活用-
大井 裕子 小金井ファミリークリニック/日本歯科大学口腔リハビリテーション多摩クリニック
/NPO 法人 くみサポ
- S5-2 がん患者の暮らしの場の拡がり—病院と在宅と—
賢見 卓也 みる看る訪問看護ステーション
- S5-3 暮らしの場にある緩和ケア 病院で緩和ケアを担う医師の視点から
本間 英之 新潟県立がんセンター新潟病院 緩和ケア内科
- S5-4 薬剤師と緩和ケアと人材育成
今成 優 やまと調剤薬局

シンポジウム13 新潟県プログラム委員会企画 病院における在宅医療

6月24日(土) 14:45~16:15 第4会場「中会議室201」(朱鷺メッセ(新潟コンベンションセンター)2階)

座長 大平 徹郎 国立病院機構西新潟中央病院
座長 土谷 明男 東京都医師会/医療法人社団葛西中央病院

- S13-1 中小病院がおこなう在宅医療の現状と課題
須藤 雄仁 済恵会 須藤病院
- S13-2 病院が手がける訪問診療
上原 彰史 医療法人 恒仁会 新潟南病院
- S13-3 都心中小病院における在宅医療
吉澤 明孝 要町病院・ホームケアクリニック
- S13-4 地域包括ケアシステムの実現を目指した入退院支援連携の実際
乾 香 一般財団法人 魚沼市医療公社 魚沼市立 小出病院 看護部

シンポジウム34 新潟県プログラム委員会企画 在宅医療におけるICTの未来を考える

6月24日(土) 14:45~16:15 第11会場「展示ホールA-1」(朱鷺メッセ(新潟コンベンションセンター)1階)

座長 佐藤 賢治 新潟県厚生農業協同組合連合会佐渡総合病院
座長 斎川 克之 新潟市医師会

- S34-1 佐渡地域医療ネットワーク「さどひまわりネット」~超少子高齢社会での活用に向けて~
佐藤 賢治 新潟県厚生農業協同組合連合会佐渡総合病院
- S34-2 鶴岡地区医師会におけるヘルスケアソーシャルネットワーク「Net4U」の現状と未来
三原 一郎 山形県鶴岡地区医師会
- S34-3 魚沼地域医療介護連携ネットワーク「うおぬま・米ねっと」の現状
井口 峰子 一般財団法人 魚沼医療公社 魚沼市立小出病院
- S34-4 長崎県における医療連携ICTネットワーク“あじさいネット”の現状と未来
奥平 定之 (医療法人社団)奥平外科医院/長崎在宅 Dr. ネット

シンポジウム2 新潟県プログラム委員会企画 災害と在宅医療

6月24日(土) 15:10~16:40 第1会場「展示ホールB」(朱鷺メッセ(新潟コンベンションセンター)1階)

座長 高橋 昌 新潟大学大学院医歯学総合研究科 災害医学・医療人育成分野
座長 西澤 正豊 新潟総合学園新潟医療福祉大学学長

- S2-1 災害時の在宅医療における現状と課題
林 達彦 新潟県厚生連村上総合病院
- S2-2 災害時の透析医療
山本 卓 新潟大学医歯学総合病院 血液浄化療法部
- S2-3 パンデミックから見た在宅医療の課題
和泉 邦彦 藤田医科大学 医学部 地域医療産学連携研究講座/新潟大学 医学部 災害医療教育センター
- S2-4 災害時における在宅医療への取り組み~行政の立場から
高橋 正子 新潟県福祉保健部感染症対策・薬務課
- S2-5 在宅療養支援診療所における災害対策 ~フェーズフリーから環境問題まで~
石賀 丈士 いしが在宅ケアクリニック

特別講演2(再掲) 新潟県プログラム委員会企画 日本社会保障の未来を考える

6月25日(日) 8:00~9:00 第1会場「展示ホールB」(朱鷺メッセ(新潟コンベンションセンター)1階)

座長 鈴木 榮一 新潟大学地域医療教育センター魚沼基幹病院

SL2-1 日本社会保障の未来を考える
財務省主計局担当官

シンポジウム47 新潟県プログラム委員会企画 へき地支援病院と在宅医療「今後の地域医療構想への展望」

6月25日(日) 8:00~9:30 第4会場「中会議室201」(朱鷺メッセ(新潟コンベンションセンター)2階)

座長 吉嶺 文俊 新潟県立十日町病院

座長 藤原 慶正 特定医療法人敬徳会

- S47-1 「病院が学校になる」
布施 克也 魚沼市立小出病院
- S47-2 地域医療構想における在宅医療の役割
北澤 彰浩 公益財団法人伊豆保健医療センター
- S47-3 新潟県粟島浦村に対するテレビ電話を利用した遠隔診療システム - 22年間の経験 -
小出 章 村上総合病院 脳神経外科
- S47-4 阿賀町における在宅医療について~在宅看取りを含めた現状と今後の展望について~
原 勝人 新潟県立津川病院 内科

シンポジウム51 新潟県プログラム委員会企画 地域包括ケア、地域医療構想に向けた在宅歯科診療の新展開

6月25日(日) 8:00~10:00 第5会場「小会議室203-204」(朱鷺メッセ(新潟コンベンションセンター)2階)

座長 田中 彰 日本歯科大学新潟生命歯学部 口腔外科学講座

座長 木戸 寿明 一般社団法人 新潟県歯科医師会

- S51-1 地域における日本歯科大学在宅ケア新潟クリニックが果たす役割
高田 正典 日本歯科大学 在宅ケア新潟クリニック
- S51-2 大学病院における歯科訪問診療の取り組み
白野 美和 日本歯科大学新潟病院 訪問歯科口腔ケア科
- S51-3 在宅歯科医療連携室の役割と現状
木戸 寿明 一般社団法人新潟県歯科医師会
- S51-4 地域における在宅歯科医療
杉田 佳織 上越市国民健康保険牧診療所
- S51-5 地域における在宅歯科医療の新たな取り組み
高井 晃 高井歯科医院

シンポジウム72 新潟県プログラム委員会企画 在宅医療コーディネーターセッション

6月25日(日) 8:00~9:30 第12会場「展示ホールA-2」(朱鷺メッセ(新潟コンベンションセンター)1階)

座長 服部 美加 一般社団法人新潟県医師会

座長 斎川 克之 一般社団法人新潟市医師会

S72-1 連携拠点コーディネーターが抱える課題とその解決に向けて
指定発言 川越 雅弘 埼玉県立大学 大学院 保健医療福祉学研究科

- S72-2 医師会におけるコーディネーターの役割とは
斎川 克之 一般社団法人新潟市医師会
- S72-3 埼玉県在宅医療連携拠点協議会「さいれん会」の4年間の取組と今後の課題
野上めぐみ 越谷市医師会 越谷市医療と介護の連携窓口
- S72-4 北海道における在宅医療・介護連携のとりくみについて
田上 幸輔 医療法人財団老蘇会 静明館診療所

特別講演3(再掲) 新潟県プログラム委員会企画 在宅医療における厚生労働省の施策について

6月25日(日) 9:05~10:05 第1会場「展示ホールB」(朱鷺メッセ(新潟コンベンションセンター)1階)

座長 塚田 芳久 新潟県医師会参与

- SL3-1 2040年を見据えた医療提供体制について
鷲見 学 厚生労働省医政局地域医療計画課

シンポジウム75 新潟県プログラム委員会企画 在宅医療と医学教育

6月25日(日) 9:40~11:10 第13会場「展示ホールA-3」(朱鷺メッセ(新潟コンベンションセンター)1階)

座長 井口清太郎 新潟大学大学院医歯学総合研究科 地域医療確保・地域医療課題解決支援講座 地域医療分野
座長 雨森 正記 医療法人滋賀家庭医療学センター 弓削メディカルクリニック

- S75-1 新潟大学医学部における地域医療実習の実践と課題
今西 明 新潟大学大学院医歯学総合研究科 地域医療確保・地域医療課題解決支援講座 地域医療分野
- S75-2 都市部での在宅医療の卒前教育の取り組み
安藤 崇之 慶應義塾大学医学部総合診療教育センター
- S75-3 研修医や医学生に対する在宅医療専門診療所における在宅医療研修
渡辺 史子 富山市まちなか診療所
- S75-4 研修医や医学生に対する診療所と小規模病院でのシームレスな研修
小林 和之 佐久総合病院 小海分院

シンポジウム45 新潟県プログラム委員会企画 ACPの実践への取り組みと展望

6月25日(日) 12:25~13:55 第3会場「メインホールB」(朱鷺メッセ(新潟コンベンションセンター)2階)

座長 長尾奈穂子 松山市医師会/一般財団法人真光会 真光園
座長 木下 栄作 広島県健康福祉局

- S45-1 広島県におけるACP普及啓発の取組について
木下 栄作 広島県健康福祉局
- S45-2 高齢者の救急搬送時における在宅医療と救急医療の連携推進とACP導入の試み
横田 樹也 新潟市医師会
- S45-3 診療所でのACP【その前に】：多職種での取り組みと課題
揚石 義夫 揚石医院内科小児科循環器科
- S45-4 在宅診療所と急性期医療機関が「本当の」顔が見える関係になれば、意思決定支援はもっと良くなる
～東京都板橋区における医師「共育」の試み～
石川 元直 医療法人社団焔 やまと診療所/医療法人社団焔 おうちにかえろう。病院

シンポジウム62 新潟県プログラム委員会企画

地域包括ケアシステムにおける薬局薬剤師の未来展望

6月25日(日) 12:25～13:55 第8会場「小会議室303-304」(朱鷺メッセ(新潟コンベンションセンター)3階)

座長 川添 哲嗣 徳島文理大学香川薬学部 医療薬学講座
座長 笠原 敦子 公益社団法人 新潟県薬剤師会

- S62-1 在宅療養へ向けた薬物療法のシームレスな連携を目指して
宮川 哲也 上越地域医療センター病院 薬剤科
- S62-2 薬局薬剤師の小児医療への関わり
相澤宗一郎 中条調剤薬局
- S62-3 緩和ケアによる在宅見取りへの薬局薬剤師の関与
星 尚寛 大手薬局グループ 在宅支援室
- S62-4 地域における継続的な薬局薬剤師の在宅医療
吉田 智彰 坂井東調剤薬局

シンポジウム63 新潟県プログラム委員会企画

訪問看護人材の確保育成について

6月25日(日) 14:05～15:35 第8会場「小会議室303-304」(朱鷺メッセ(新潟コンベンションセンター)3階)

座長 平原 優美 公益財団法人 日本訪問看護財団
座長 石井 純子 西蒲中央病院訪問看護ステーション/西蒲中央病院みさと訪問看護ステーション

- S63-1 新潟県訪問看護総合支援センターの取組～求められる場所で必要とされる訪問看護提供体制の整備を目指して～
青柳 玲子 公益社団法人 新潟県看護協会
- S63-2 新潟市の地域医療を支える看護人材確保に向けた取り組み
伊藤 由香 新潟市 保健衛生部 地域医療推進課
- S63-3 「過疎地域における在宅療養の弱者を作らない！」
～DXを駆使した訪問看護ステーションの人材確保術～
藤沢 武秀 合同会社 AddCare ごとんまり訪問看護ステーション
- S63-4 行政・医療機関・教育機関と連携したB訪問看護師育成センターの取り組み
加納美代子 豊田地域医療センター 豊田訪問看護師育成センター

教育講演2(再掲) 新潟県プログラム委員会企画

地域連携を意識した心不全管理

6月25日(日) 14:35～15:35 第13会場「展示ホールA-3」(朱鷺メッセ(新潟コンベンションセンター)1階)

座長 小柳 亮 新潟県医師会/医療法人社団 小柳真柄医院
座長 猪又 孝元 新潟大学大学院医歯学総合研究科循環器内科学

- EL2-1 イントロ～心不全を取り巻く医療環境の実態
猪又 孝元 新潟大学大学院医歯学総合研究科循環器内科学
- EL2-2 高度急性期病棟の立場から
藤木 伸也 新潟大学大学院医歯学総合研究科循環器内科学
- EL2-3 回復期病棟の立場から
小幡 裕明 新潟南病院 内科・リハビリテーション科
- EL2-4 在宅診療医の立場から
杉浦 広隆 すぎうら内科医院

日本在宅医療連合学会委員会及びワーキンググループ企画

シンポジウム25 研究委員会企画 在宅医療に関する研究ネットワークづくり

6月24日(土) 8:00~9:30 第8会場「小会議室303-304」(朱鷺メッセ(新潟コンベンションセンター)3階)

座長 山中 崇 東京大学大学院医学系研究科 在宅医療学講座
座長 葛谷 雅文 名古屋鉄道健康保険組合 名鉄病院

- S25-1 Practice-Basd Research Networkによる在宅医療研究
渡邊 隆将 東京ほくと医療生活協同組合 北足立生協診療所/日本医療福祉生活協同組合連合会 家庭医療学開発センター(CFMD)
- S25-2 多施設在宅共同研究(ZEVIOUS-study)における研究ネットワークづくり
林 伸宇 医療法人社団鉄祐会 祐ホームクリニック平和台/医療法人社団鉄祐会 祐ホームクリニック/福島県立医科大学 大学院医学研究科 臨床疫学分野
- S25-3 自治体と大学の連携を通じた研究フィールドづくりと地域分析の必要性
菖蒲川由郷 新潟大学大学院 医歯学総合研究科 十日町いきいきエイジング講座
- S25-4 在宅医療コホート研究のネットワークづくり—ONEHOME研究—
渡邊 一久 名古屋大学医学部附属病院老年内科

シンポジウム35 呼吸ケアワーキンググループ企画 高齢者肺炎を考える

6月24日(土) 8:00~9:30 第12会場「展示ホールA-2」(朱鷺メッセ(新潟コンベンションセンター)1階)

座長 井上 登太 在宅支援有床診療所 みえ呼吸嚥下リハビリクリニック
座長 吉澤 孝之 医療法人社団愛語会要町病院/日本大学医学部呼吸器内科学分野

- S35-1 高齢者肺炎の特徴と問題点
井上 登太 在宅支援有床診療所 みえ呼吸嚥下リハビリクリニック
- S35-2 在宅でできる口腔ケアと嚥下訓練
古屋 裕康 日本歯科大学口腔リハビリテーション多摩クリニック
- S35-3 栄養管理と食べられる食事の工夫
前田 玲 社会医療法人恵和会 帯広中央病院 栄養科
- S35-4 ワクチンによる予防戦略
宮下 修行 関西医科大学内科学第一講座 呼吸器感染症・アレルギー科
- S35-5 在宅における高齢者肺炎への多職種連携
青木 康弘 医療法人康曜会 プラーナクリニック 呼吸器内科

教育セミナー1 呼吸ケアワーキンググループ企画

明日からの呼吸ケアを変える看護師の視点・知恵袋

6月25日(日) 8:00~9:30 第6会場「中会議室302」(朱鷺メッセ(新潟コンベンションセンター)3階)

座長 竹川 幸恵 地方独立行政法人大阪府立病院機構大阪はびきの医療センター
座長 武知由佳子 医療法人社団愛友会いきいきクリニック

- ES1-1 HOT患者のQOLを高める看護の道しるべ
竹川 幸恵 地方独立行政法人大阪府立病院機構大阪はびきの医療センター
- ES1-2 ナーシングへの期待
武知由佳子 医療法人社団愛友会いきいきクリニック
- ES1-3 見逃さない!呼吸の異常と増悪サイン
小林 千穂 新潟勤労者医療協会 下越病院

ES1-4 「慢性呼吸器疾患患者の退院後の息切れをサポートする」
～息切れをサポートする訪問看護師の関わり～
恒成 由佳 医療法人社団 恵友会 霧ヶ丘つだ病院

パネルディスカッション4(再掲) 呼吸ケアワーキンググループ企画

気管切開を拒否する急速進行性ALSにどう伴走したか？
—NPPV呼吸ケアで生き抜く！？—

6月25日(日) 9:40～11:10 第6会場「中会議室302」(朱鷺メッセ(新潟コンベンションセンター)3階)

座長 中山 優季 東京都医学総合研究所難病ケア看護ユニット
座長 武知由佳子 医療法人社団愛友会いきいきクリニック

- PD4-1 気管切開を拒否する急速進行性ALSにどう伴走したか—NPPV呼吸ケアで生き抜く—
武知由佳子 医療法人社団愛友会いきいきクリニック
- PD4-2 作業療法士としてどう伴走したか？
小泉 善久 サポートライフ・結
- PD4-3 気管切開を拒否する急速進行性ALSに訪問看護師としてどう支えたか？
原田 曜子 サポートライフ・結
- PD4-4 重度訪問介護ヘルパーとして気管切開を拒む急速進行性ALS患者をどう支えたか
山田 祐生 ユースタイルラボラトリー株式会社 土屋訪問介護事業所よこはま

教育セミナー2 呼吸ケアワーキンググループ企画 明日からの呼吸ケアが変わる！基礎知識とコツ

6月25日(日) 12:25～13:55 第6会場「中会議室302」(朱鷺メッセ(新潟コンベンションセンター)3階)

座長 井上 登太 在宅支援有床診療所 みえ呼吸嚥下リハビリクリニック
座長 武知由佳子 医療法人社団愛友会いきいきクリニック

- ES2-1 喘息の吸入療法updateと実践-生物学的製剤の選択まで含めて-
平松 哲夫 平松内科呼吸器内科小牧ぜんそく睡眠リハビリクリニック
- ES2-2 COPDのTotal Care 呼吸リハビリテーション
武知由佳子 医療法人社団愛友会いきいきクリニック
- ES2-3 誤嚥性肺炎のtotal care
井上 登太 在宅支援有床診療所 みえ呼吸嚥下リハビリクリニック
- ES2-4 間質性肺炎の在宅患者への意思決定支援
坂井 邦彦 新潟臨港病院内科、在宅医療部

シンポジウム55 呼吸ケアワーキンググループ企画

在宅でおこなう慢性呼吸器疾患の緩和ケア～呼吸困難のマネジメント～

6月25日(日) 14:05～15:35 第6会場「中会議室302」(朱鷺メッセ(新潟コンベンションセンター)3階)

座長 吉澤 孝之 医療法人社団愛語会要町病院/日本大学医学部呼吸器内科学分野
座長 武知由佳子 医療法人社団愛友会いきいきクリニック

- S55-1 呼吸困難のメカニズムと評価
金崎 雅史 東京国際大学 医療健康学部 理学療法学科/東北大学大学院 医学系研究科 内部障害学分野
- S55-2 薬物療法によるアプローチ
吉澤 孝之 医療法人社団愛語会要町病院/日本大学医学部呼吸器内科学分野

- S55-3 在宅でおこなう慢性呼吸器疾患の緩和ケア～訪問リハビリテーションにおける生活指導とマネジメント～
宮本 桃世 東大和訪問リハビリステーション
- S55-4 酸素療法と補助換気（ネーザルハイフロー、NPPV）
武知由佳子 医療法人社団愛友会いきいきクリニック
- S55-5 呼吸困難に対する看護ケアとACP
竹川 幸恵 地方独立行政法人大阪府立病院機構大阪はびきの医療センター

シンポジウム38 倫理・利益相反委員会企画

「在宅医療・介護現場における患者あるいは患者家族からの暴力・ハラスメント」について考える

6月24日（土）8:00～9:30 第13会場「展示ホールA-3」（朱鷺メッセ（新潟コンベンションセンター）1階）

座長 白髭 豊 白髭内科医院

- S38-1 「在宅医療・介護現場における暴力・ハラスメントに関するワーキンググループ」活動報告：
アンケート調査結果から
三浦 靖彦 岩手保健医療大学／日本在宅医療連合学会 「在宅医療・介護現場における暴力・ハラスメント
に関するワーキンググループ」
- S38-2 在宅医療・介護現場における暴力・ハラスメントの実態について～これまでの調査から
武 ユカリ 森ノ宮医療大学 看護学部 看護学科
- S38-3 在宅医療・介護現場における暴力・ハラスメント対策に向けての取り組みの現状
三木 明子 関西医科大学 看護学部 看護学研究科／日本在宅医療連合学会 在宅医療・介護現場における
暴力・ハラスメントに関するワーキンググループ

シンポジウム39 地方組織委員会企画

地方ならではの在宅学会活動とは？

～地域フォーラム主催者の振り返りとこれからの地域組織～

6月24日（土）9:40～11:10 第13会場「展示ホールA-3」（朱鷺メッセ（新潟コンベンションセンター）1階）

座長 小野 宏志 医療法人社団心

座長 吉田 伸 頴田病院総合診療科

- S39-1 初めてのオンライン開催での地域フォーラム運営と、その後の遠隔教育ネットワークづくりの取り組み
吉田 伸 頴田病院総合診療科
- S39-2 在宅連合学会初の対面地域フォーラムを開催して（第1回札幌）
大友 宣 医療法人財団老蘇会 静明館診療所
- S39-3 第三回地域フォーラム「あんべいい未来へ秋田からの提案」オンライン開催を振り返って
市原 利晃 秋田往診クリニック
- S39-4 京都の伝統文化や宗教、地域産業も参加したハイブリッドフォーラムを開催して（第4回京都）
荒金 英樹 愛生会山科病院 外科
- S39-5 東海支部会の発足と活動について
洪 英在 医療法人康誠会 東員病院

シンポジウム8 褥瘡ワーキンググループ企画 わけあり在宅褥瘡検討

6月24日(土) 13:05～14:35 第3会場「メインホールB」(朱鷺メッセ(新潟コンベンションセンター)2階)

座長 栗原 健 埼玉医科大学病院
座長 古野佐由里 スペアポケット株式会社

- S8-1 難治性褥瘡への多角的アプローチ
栗原 健 埼玉医科大学病院 形成外科
- S8-2 在宅褥瘡の難治性に対する訪問看護の取り組み
清野 美砂 けやき通り訪問看護ステーション
- S8-3 褥瘡を含む二次障害の予防に取り組むためのノーリフティングケア実践
栗原 俊介 アップライド株式会社 トランスファーサポートチーム
- S8-4 褥瘡予防の在宅栄養アセスメントと栄養食事支援
川口美喜子 大妻女子大学 家政学部 食物学科
- S8-5 外来から始まる認知症ケア、褥瘡治療
鈴木 央 鈴木内科医院

シンポジウム30 みんなでリハビリワーキンググループ企画

みんなで一緒に、在宅リハビリテーションの輪

6月24日(土) 9:40～11:10 第9会場「小会議室306-307」(朱鷺メッセ(新潟コンベンションセンター)3階)

座長 安部 能成 穂波の郷クリニック
座長 染谷 明子 富山医療生活協同組合 在宅福祉総合センターきすな

- S30-1 地域で働くリハビリテーション専門職と
武田 寿彦 穂波の郷クリニック
- S30-2 訪問薬剤師から見た地域リハビリテーション
三宅 績 アイン薬局古川店
- S30-3 心が動いて、体が動く、地域で共に考えるリハビリとは
ケアマネジャーの視点から
吉田 香織 医療法人心の郷 居宅介護支援事業所 ここに幸あり
- S30-4 訪問看護師から見た地域リハビリテーション ～食べる楽しみを最期まで～
阿部 淑子 ピース訪問看護ステーション
- S30-5 在宅診療医から見た在宅リハビリテーションを支える医療とリハビリと
土屋 菜歩 やまと在宅診療所栗原

シンポジウム24 ライソゾーム病在宅酵素補充療法マニュアル作成 ワーキンググループ企画 ライソゾーム病の在宅酵素補充療法

6月24日(土) 13:05～14:35 第7会場「中会議室301」(朱鷺メッセ(新潟コンベンションセンター)3階)

座長 山川 裕之 慶應義塾大学医学部 循環器内科/予防医療センター
座長 井手口直子 帝京平成大学薬学部

- S24-1 ライソゾーム病における在宅酵素補充療法
山川 裕之 慶應義塾大学医学部 循環器内科/予防医療センター
- S24-2 暮らしと成育の舞台を支える在宅酵素補充療法 ～ライソゾーム病の在宅酵素補充療法と病診連携の実践～
戸谷 剛 医療法人財団 はるたか会/あおぞら診療所うえの

- S24-3 **ライソゾーム病の在宅酵素補充療法 一看護師（難病診療連携コーディネーター）の立場から**
野正 佳余 大阪急性期・総合医療センター 大阪難病医療情報センター
- S24-4 **ライソゾーム病の在宅酵素補充療法薬剤師マニュアル作成について**
井手口直子 帝京平成大学薬学部
- S24-5 **ドローンを活用した医薬品配送の実現に向けた政府の取組**
平林 孝太 国土交通省航空局安全部安全企画室

【交流集会1（再掲） 次世代委員会企画】 在宅医療の次世代を担う“自称”若手の交流集会

6月24日（土）14:45～16:15 第9会場「小会議室306-307」（朱鷺メッセ（新潟コンベンションセンター）3階）

- コーディネーター 洪 英在 医療法人康誠会 東員病院
コーディネーター 日下部明彦 横浜市立大学 総合診療医学
コーディネーター 江口幸士郎 今立内科クリニック

【ワークショップ1（再掲） 倫理・利益相反委員会企画】 在宅現場における倫理的問題を考える

6月24日（土）13:05～14:35 第9会場「小会議室306-307」（朱鷺メッセ（新潟コンベンションセンター）3階）

- ご挨拶 白髭 豊 医療法人白髭内科医院
説明 荻野美恵子 国際医療福祉大学医学部医学教育統括センター／市川病院神経難病センター
司会 植竹 日奈 ケ・セラ社会福祉士事務所
総評 三浦 靖彦 東京慈恵会医科大学附属柏病院総合診療部
ファシリテーター 倫理・利益相反委員会メンバー

【シンポジウム7 褥瘡ワーキンググループ企画】 特養および老健での看取りを進める

6月24日（土）9:40～11:10 第3会場「メインホールB」（朱鷺メッセ（新潟コンベンションセンター）2階）

- 座長 蘆野 吉和 山形県庄内保健所
座長 蒲澤 千昌 こばりファミリークリニック

- S7-1 **住み慣れた地域（暮らしの場）で最期まで暮らし続ける**
吉井 靖子 社会福祉法人 長岡福祉協会 高齢者総合ケアセンターこぶし園
- S7-2 **2つの特別養護老人ホームでの看取りの報告**
安西 宣恵 東京白十字病院 内科／特別養護老人ホーム白十字ホーム
- S7-3 **特養と連携して作り上げた看取り文化**
細田 亮 はもれびクリニック
- S7-4 **最期まで安心して過ごせる特養を目指して**
引野 雅子 医療法人ほくれあ会ひきのクリニック／社会福祉法人茅徳会 特別養護老人ホームつるみね
- S7-5 **特別養護老人ホーム（特養）の嘱託医として施設での看取りを増やすための工夫**
澁谷 泰介 医療法人社団ユニメディコ

【シンポジウム23 研究委員会・編集委員会企画】 非がんの重症在宅患者への対応

6月24日（土）9:40～11:10 第7会場「中会議室301」（朱鷺メッセ（新潟コンベンションセンター）3階）

- 座長 弓野 大 医療法人社団ゆみの
座長 伊藤 大樹 医療法人あおばクリニック

- S23-1 **慢性呼吸器疾患の重症在宅患者に対する呼吸困難と増悪時の対応について**
坂井 邦彦 新潟臨港病院内科、在宅医療部

- S23-2 足病患者を在宅で診る
宇都宮 誠 TOWN 訪問診療所城南
- S23-3 当院における心不全患者の看取りの実態について
浅香真知子 医療法人葡萄の木 ぶどうの木クリニック
- S23-4 脊髄損傷者の在宅リハビリテーション
吉本 明子 ゆみのハートクリニック

シンポジウム54 研究委員会・編集委員会企画 ICTを用いたリスク管理の最先端

6月25日(日) 14:05~15:35 第5会場「小会議室203-204」(朱鷺メッセ(新潟コンベンションセンター)2階)

- 座長 弓野 大 医療法人社団ゆみの
座長 土屋 淳郎 全国医療介護連携ネットワーク研究会/医療法人社団創成会土屋医院

- S54-1 プライマリ・ケアを基調としたオンライン診療と在宅医療の使い分けに関する展望
吉田 伸 潁田病院総合診療科
- S54-2 小児在宅患者の健康状態の判断の支援と多職種間での情報共有を支援するアプリの開発の取り組み
中村 知夫 国立研究開発法人 国立成育医療研究センター 総合診療部 在宅診療科/国立研究開発法人 国立成育医療研究センター 医療連携患者支援センター 在宅医療支援室
- S54-3 ICT×RPA(ロボティック・プロセス・オートメーション)によるアラート体制と在宅支援診療所薬剤師による医療安全体制構築
木村 卓二 オリーブ在宅クリニック
- S54-4 見守りサービスの種類別活用目的と運用課題の整理
中村 貴信 在宅支援いむらクリニック 情報連携室
- S54-5 在宅診療におけるテレナーシングの活用ーYUMINO管制塔センターを開設してー
伊東 紀揮 医療法人社団ゆみの 看護部

シンポジウム9 COVID-19 ワーキンググループ企画

COVID-19 は地域医療連携および医療介護連携を進めたのか

6月24日(土) 14:45~16:15 第3会場「メインホールB」(朱鷺メッセ(新潟コンベンションセンター)2階)

- 座長 蘆野 吉和 山形県庄内保健所
座長 新屋 洋平 医療法人以和貴会西崎病院

- S9-1 新潟におけるCOVID-19に対する医療連携はいかに対応できたか?地域の医療介護連携の変化も含めて
阿部 行宏 山の下クリニック
- S9-2 COVID-19は未来に在宅医療、地域医療連携および医療介護連携が不可欠なことを示した
大友 宣 医療法人財団老蘇会 静明館診療所
- S9-3 コロナ対策と地域共生社会
小倉 和也 医療法人はちのへファミリークリニック/ NPO 地域共生を支える医療・介護・市民全国ネットワーク
- S9-4 コロナ禍における東京都、立川市の取り組み
荘司 輝昭 立川在宅ケアクリニック

シンポジウム56 COVID-19 ワーキンググループ企画 次のパンデミックにどう備えるか

6月25日(日) 8:00~9:30 第7会場「中会議室301」(朱鷺メッセ(新潟コンベンションセンター)3階)

座長 石垣 泰則 医療法人社団悠輝会 コーラルクリニック/日本在宅医療連合学会代表理事
座長 高山 義浩 沖縄県立中部病院 感染症内科

S56-1 在宅療養者に対する入院前トリアージの課題

高橋 昌 新潟大学大学院 医歯学総合研究科 災害医学・医療人育成分野

S56-2 KISA2隊の光と影 ~新興感染症における課題は山積みである~

宮本 雄気 医療法人双樹会 よしき往診クリニック/京都府立医科大学 救急医療学教室

S56-3 パンデミックで培われた地域連携の展開

高山 義浩 沖縄県立中部病院 感染症内科

S56-4 日頃からの在宅療養支援力の強化と入院代替機能としての急性期在宅医療提供体制の確保を

佐々木 淳 医療法人社団悠翔会

グループワーク(再掲) COVID-19 ワーキンググループ企画 施設クラスターへの対応

6月25日(日) 12:25~13:55 第12会場「展示ホールA-2」(朱鷺メッセ(新潟コンベンションセンター)1階)

司会進行 宮本 雄気 医療法人双樹会 よしき往診クリニック/京都府立医科大学 救急医療学教室
司会進行 吉江 悟 一般社団法人 Neighborhood Care

セッション1: クラスターの予防

ファシリテーター 平原佐斗司 東京ふれあい医療生活協同組合 研修・研究センター

セッション2: クラスター発生時の初動対応

ファシリテーター 大友 宣 医療法人財団老蘇会 静明館診療所

セッション3: クラスター発生時の医療提供体制・入院などの地域連携

ファシリテーター 猪原 健 医療法人社団 敬崇会 猪原歯科・リハビリテーション科

シンポジウム48 在宅医療×救急医療ワーキンググループ企画

在宅医療と救急医療のより良い連携のために

6月25日(日) 9:40~11:10 第4会場「中会議室201」(朱鷺メッセ(新潟コンベンションセンター)2階)

座長 曾我 幸弘 医療法人鳥伝白川会 ドクターゴン診療所
座長 井上 淑恵 医療法人社団悠翔会 悠翔会在宅クリニック品川/藤沢市民病院救命救急センター

S48-1 WG趣旨・活動内容説明

宮本 雄気 医療法人双樹会 よしき往診クリニック/京都府立医科大学 救急医療学教室

S48-2 救急医療と在宅医療、双方向の連携~ONE TEAMとしての病院と在宅~

二ノ坂建史 へのさかクリニック

S48-3 日本在宅救急医学会: 在宅医療と救急医療の「一つの病院連携」

小豆畑丈夫 青燈会小豆畑病院 救急・総合診療科/一般社団法人 日本在宅救急医学会/日本大学医学部
救急医学系 救急集中治療医学分野

S48-4 新潟市における救急医療と在宅医療の連携の取り組み

廣瀬 保夫 新潟市民病院救命救急・循環器病・脳卒中センター

S48-5 当院における在宅救急症例から、地域連携体制を考える

篠 美和 医療法人社団守成会広瀬病院 在宅診療部

シンポジウム65 在宅医療インテグレーター養成講座ワーキンググループ企画

在宅医療インテグレーター シンポジウム

6月25日(日) 12:25～13:55 第9会場「小会議室306-307」(朱鷺メッセ(新潟コンベンションセンター)3階)

座長 荻野美恵子 国際医療福祉大学医学部医学教育統括センター/市川病院神経難病センター

- S65-1 沖縄県における在宅医療インテグレーターの普及活動
新屋 洋平 医療法人以和貴会 西崎病院 総合診療科/沖縄県医師会 在宅医療・介護連携統括アドバイザー
- S65-2 薬剤師業務にも活かせるインテグレーターの思考
餅原 弘樹 医療法人社団いぶきの森 のぞみの花クリニック
- S65-3 神経筋疾患専門病院におけるインテグレーターの意義 ～看護師の立場から～
花井亜紀子 国立精神・神経医療研究センター病院 医療連携福祉相談部/看護部
- S65-4 インテグレーターとしての症例を振り返る
吉川 正宏 公益財団法人 ときわ会 竹林貞吉記念クリニック

交流集会2(再掲) 在宅医療インテグレーター養成講座ワーキンググループ企画

在宅医療インテグレーター 交流会

6月25日(日) 14:05～15:35 第12会場「展示ホールA-2」(朱鷺メッセ(新潟コンベンションセンター)1階)

座長 荻野美恵子 国際医療福祉大学医学部医学教育統括センター/市川病院神経難病センター
座長 米本 千春 地方独立行政法人 堺市立病院機構 堺市立総合医療センター 患者支援センター

- EM2-1 活動報告：在宅医療インテグレーターの実践 ～病院地域連携に所属する医師として～
米本 千春 地方独立行政法人 堺市立病院機構 堺市立総合医療センター 患者支援センター

指導医大会(再掲) 専門医制度委員会企画 指導医大会

6月25日(日) 14:05～15:35 第2会場「メインホールA」(朱鷺メッセ(新潟コンベンションセンター)2階)

座長 小野寺志真 医療法人社団 焔 やまと診療所
座長 斉藤 康洋 GP クリニック自由が丘

- AD-1 明日から出来る！グループ診療における在宅医療教育の実践ノウハウ大公開！
中村 琢弥 医療法人滋賀家庭医療学センター 弓削メディカルクリニック
- AD-2 当院における在宅医育成プログラムの確立にむけて
成瀬 佳子 みどり訪問クリニック
- AD-3 在宅専門医を育てる—キャリアチェンジ研修への私見
井口真紀子 祐ホームクリニック大崎/上智大学グリーンケア研究所

シンポジウム59 保険委員会企画 今後の在宅医療および日本の医療の行く末

6月25日(日) 14:05～15:35 第7会場「中会議室301」(朱鷺メッセ(新潟コンベンションセンター)3階)

座長 次橋 幸男 公益財団法人天理よろづ相談所 法人企画情報室/白川分院在宅世話どりセンター
座長 猪原 健 医療法人社団 敬崇会 猪原歯科・リハビリテーション科

- S59-1 保険委員会活動で分かった多職種連携の重要性や診療報酬改定要望書提出への強い思い
安中 正和 医療法人安中外科・脳神経外科医院
- S59-2 ケアに満ちた社会に向けて
堀田 聡子 慶應義塾大学 大学院 健康マネジメント研究科

S59-3 コロナパンデミックの経験を踏まえたこれからの医療体制の論点

迫井 正深 内閣官房新型コロナウイルス等対策推進室

シンポジウム71 広報啓発委員会企画 劇団ザイタク(ピンコロシリーズ)って何やねん??知らんけど

6月25日(日) 14:05~15:35 第11会場「展示ホールA-1」(朱鷺メッセ(新潟コンベンションセンター)1階)

座長 鶴岡 優子 つるかめ診療所

座長 白山 宏人 (医)拓海会大阪北ホームケアクリニック

S71-1 これまでの劇団活動を振り返って

清水 政克 医療法人社団 清水メディカルクリニック

S71-2 劇団ザイタク(ピンコロシリーズ)って何やねん??知らんけど

臼井 啓子 合同会社 オフィスK

S71-3 劇団ザイタクの寸劇がもたらす教育効果~登場人物からみえた人々の苦しみに応える力~

久保田千代美 Chiyomi Kubota Care 研究所

S71-4 最愛の夫のピンコロを支えたい、リンダの困りごと

宇野さつき ファミリー・ホスピス神戸垂水ハウス

S71-5 家に居ていいよ。って言える地域づくりには市民の患者力も必要

津野 采子 ハート介護サービス東住吉

S71-6 劇団ザイタク(ピンコロ)が伝えたいこと

桜井 隆 さくらいクリニック

日本在宅医療連合学会評議員等企画

シンポジウム3 病院主治医との二人主治医制の勧め

6月24日(土) 8:00~9:30 第2会場「メインホールA」(朱鷺メッセ(新潟コンベンションセンター)2階)

座長 森 清 東大和ホームケアクリニック

座長 河原崎宏雄 帝京大学医学部附属溝口病院 第4内科

S3-1 免疫チェックポイント阻害薬治療歴のあるがん患者の在宅医療に携わる医療者が知っておきたい免疫関連有害事象(irAE)マネジメント

峯村 信嘉 三井記念病院 総合内科

S3-2 神奈川県における医療的ケア児支援センターの経緯と取り組み

山下 純正 かながわ医療的ケア児支援センター

S3-3 在宅医療と緩和的放射線治療 1回照射の啓蒙に向けて

和田 仁 がんコーディネートくりにつく/埼玉医科大学 医学部 総合医療センター 放射線科

S3-4 高齢化する腎移植医療と在宅医療

石田 英樹 東京女子医科大学病院

S3-5 血液疾患と在宅医療

香西 康司 地方独立行政法人東京都立病院機構 東京都立多摩総合医療センター 血液内科

シンポジウム10 在宅医療における人材育成と活用

6月24日（土）8:00～9:30 第4会場「中会議室201」（朱鷺メッセ（新潟コンベンションセンター）2階）

座長 村上 礼子 自治医科大学看護学部／看護師特定行為研修センター
座長 片見 明美 株式会社ヴィーナス 訪問看護ヴィーナス高根沢

- S10-1 **特定行為看護師の実践**
村上 弘子 社会医療法人 恒貴会 訪問看護ステーション愛美園
- S10-2 **特定行為活動報告 ～複数の疾病を抱える高齢者の重度褥瘡が改善した事例を振り返る～**
村田 薫 ハローナースステーション ハローケアセンター
- S10-3 **特定行為研修修了後の在宅医療における訪問看護師の活動と今後の課題**
亀井 大輔 特定非営利活動法人 響喜 訪問看護ステーションひびき

シンポジウム14 「おだやかな看取りを明日に活かすみち」 在宅からの病理解剖例の実際と問題点 —10年間の経験と問題点—

6月24日（土）8:00～9:30 第5会場「小会議室203-204」（朱鷺メッセ（新潟コンベンションセンター）2階）

座長 融 衆太 医療法人社団 緑の森 さくらクリニック／新渡戸記念中野総合病院 脳神経内科
座長 内原 俊記 新渡戸記念中野総合病院 脳神経内科

- S14-1 **多施設連携で診断—剖検—CPCを完遂したパーキンソン症候群の臨床提示**
融 衆太 さくらクリニック／新渡戸記念中野総合病院 脳神経内科
- S14-2 **多施設連携で診断—剖検—CPCを完遂したパーキンソン症候群の病理所見**
内原 俊記 新渡戸記念中野総合病院 脳神経内科
- S14-3 **「おだやかな看取りを明日に活かすみち」10年のまとめと問題点**
安達 彩織 新渡戸記念中野総合病院 脳神経内科
- S14-4 **神経筋難病に対する訪問診療の目的・歴史と現代における役割；在宅看取りと病理解剖の側面から**
森島 亮 東京都立神経病院 脳神経内科／東京都医学総合研究所 難病ケア看護ユニット／Friedrich-Baur Institut, Ludwig-Maximilians-Universität München／東京都立神経病院 患者・地域サポートセンター

シンポジウム22 在宅における特定行為研修制度と実践

6月24日（土）8:00～9:30 第7会場「中会議室301」（朱鷺メッセ（新潟コンベンションセンター）3階）

座長 荘司 輝昭 立川在宅ケアクリニック
座長 尾崎 章子 東北大学大学院 医学系研究科 老年・在宅看護学分野／全国訪問看護事業協会

- S22-1 **「特定行為に係る看護師の研修制度」について**
羽田 忍 厚生労働省医政局看護課 看護サービス推進室
- S22-2 **「訪問看護ステーションにおける特定行為研修制度普及事業」全国訪問看護事業協会の取り組み**
尾崎 章子 東北大学大学院 医学系研究科 老年・在宅看護学分野／全国訪問看護事業協会
- S22-3 **在宅での特定行為の実践～在宅でもできる陰圧閉鎖療法～**
梅田由紀子 訪問看護ステーション・青い空 神明サテライト
- S22-4 **看護師特定行為研修について ～管理者の立場から**
村松 真吾 社会医療法人 輝城会 かがやき訪問看護ステーション前橋

シンポジウム29 AYAがん患者のケアと地域連携

6月24日(土) 8:00~9:30 第9会場「小会議室306-307」(朱鷺メッセ(新潟コンベンションセンター) 3階)

座長 伊藤 大樹 医療法人あおばクリニック

座長 市橋 亮一 医療法人かがやき 総合在宅医療クリニック

S29-1 再発・難治AYAがん患者の在宅移行と地域連携の現状～病棟医の立場から～

荒川 歩 国立がん研究センター中央病院 小児腫瘍科

S29-2 小児・AYAがん患者に対する在宅医療

大隅 朋生 医療法人財団はるたか会 あおぞら診療所せたがや/国立成育医療研究センター 小児がんセンター

シンポジウム19 在宅医療、訪問看護の質評価

6月24日(土) 9:40~11:10 第6会場「中会議室302」(朱鷺メッセ(新潟コンベンションセンター) 3階)

座長 平原 優美 公益財団法人 日本訪問看護財団

座長 高砂 裕子 一般社団法人全国訪問看護事業協会

S19-1 在宅医療の質評価

荻野美恵子 国際医療福祉大学 市川病院 神経難病センター/国際医療福祉大学 医学部 医学教育統括センター

S19-2 科学的介護情報システム(LIFE)

藤井 麻耶 厚生労働省老健局老人保健課

S19-3 訪問看護の質評価～日本訪問看護財団調査研究事業から～

小林 弘美 公益財団法人 日本訪問看護財団 事業部

S19-4 JCI認証病院の医療・看護の質評価の実際

関川 志保 医療法人鉄焦会 亀田総合病院/医療法人鉄焦会 亀田総合病院 品質管理課

S19-5 高齢者施設におけるデータに基づく質の評価：日本の現状と海外での取り組み

池崎 澄江 千葉大学 大学院看護学研究院

シンポジウム26 新しい健康概念、ポジティブヘルスを在宅医療現場で活かす

6月24日(土) 9:40~11:10 第8会場「小会議室303-304」(朱鷺メッセ(新潟コンベンションセンター) 3階)

座長 紅谷 浩之 医療法人オレンジ

座長 川田 尚吾 iKIGAI

S26-1 オランダ発健康の概念ポジティブヘルスとは何か

川田 尚吾 iKIGAI/筑波大学 健幸ライフスタイル開発研究センター

S26-2 ポジティブヘルスのへき地・地域在宅診療への応用の可能性

山田 拓 アムステルランド病院ジャパンデスク

S26-3 コンパッションに支えられたコミュニティとポジティブヘルス

堀田 聡子 慶應義塾大学 大学院 健康マネジメント研究科

シンポジウム20 薬剤師に望む在宅医療・介護の姿勢

6月24日(土) 13:05～14:35 第6会場「中会議室302」(朱鷺メッセ(新潟コンベンションセンター)3階)

- 座長 西川 満則 社会福祉法人愛光園 老人保健施設相生 施設長/社会福祉法人福寿 特別養護老人ホームさわ
やかの郷 配置医師/国立長寿医療研究センター EOL ケアチーム 非常勤医師/いきいき在宅ウ
リニック 非常勤医師
- 座長 串田 一樹 昭和薬科大学

- S20-1 在宅医療の臨床における薬剤師の役割
遠矢純一郎 医療法人社団プラタナス 桜新町アーバンクリニック
- S20-2 薬薬連携から医療連携へ
餅原 弘樹 医療法人社団いぶきの森 のぞみの花クリニック
- S20-3 地域緩和ケアで重要な役割を果たしている訪問薬剤師の共通点の検討
片見 明美 株式会社ヴィーナス 訪問看護ヴィーナス高根沢
- S20-4 薬剤師のことをありがたいと思った介護支援専門員の経験
大城 京子 快護相談所 和び咲び
- S20-5 薬剤師に望む 在宅医療・介護の姿勢 ～退院調整を通じて～
乾 香 一般社団法人 魚沼市医療公社 魚沼市立小出病院

シンポジウム27 ポリファーマシー、みんな解決していこう、(安心安全な薬物療法)

6月24日(土) 13:05～14:35 第8会場「小会議室303-304」(朱鷺メッセ(新潟コンベンションセンター)3階)

- 座長 森 清 東大和ホームケアクリニック
座長 浅田 美子 株式会社大和調剤センター

- S27-1 外来通院が難しくなってきた高齢患者により良い薬物療法を実践するために(かかりつけ医の立場から)
山田 善史 山善内科クリニック
- S27-2 病院併設型老人保健施設における病院薬剤師のポリファーマシーに対する取り組み
鈴木 慶介 公益社団法人地域医療振興協会 台東区立台東病院・老人保健施設千束
- S27-3 多職種連携で考えるポリファーマシー
伊藤 仁 東大和市高齢者ほっと支援センターしみず
- S27-4 保険薬局薬剤師ならば誰でも出来るポリファーマシーとの向き合い方
鈴木 邦彦 つなぐ薬局柏/一般社団法人 ミライ在宅委員会
- S27-5 地域で行うポリファーマシー対策
高瀬 義昌 医療法人社団至高会たかせクリニック

シンポジウム33 様々な訪問栄養食事指導の形

6月24日(土) 13:05～14:35 第11会場「展示ホールA-1」(朱鷺メッセ(新潟コンベンションセンター)1階)

- 座長 望月 弘彦 相模女子大学 栄養科学部 管理栄養学科
座長 田中 弥生 関東学院大学栄養学部管理栄養学科

- S33-1 病院からの訪問栄養食事指導～現状の課題の整理や解決の方向性～
高崎 美幸 東葛クリニック病院 将来構想戦略室
- S33-2 機能強化型在宅療養支援診療所における訪問栄養食事指導について
渡部 弥生 医療法人社団ユニメディコ
- S33-3 個人診療所に所属する管理栄養士としての訪問栄養食事指導
村上奈央子 GPクリニック自由が丘

シンポジウム41 地域ケアが主導する！【地域の入退院支援ルール作成プロジェクト】

6月24日（土）13:05～15:05 第14会場「展示ホールA-4」（朱鷺メッセ（新潟コンベンションセンター）1階）

座長 三浦 久幸 国立長寿医療研究センター病院 在宅医療・地域医療連携推進部

座長 後藤 友子 国立研究開発法人国立長寿医療研究センター病院 在宅医療・地域医療連携推進部

- S41-1 身寄りがいない人で意思決定が困難な人への支援に関する地域医療機関ガイドライン作成の取り組みから
野田 智子 JA 愛知厚生連 江南厚生病院
- S41-2 地域全体での入退院支援の仕組みづくり
早川 勝広 春日井市役所 健康福祉部 地域福祉課
- S41-3 入退院支援における介護支援専門員の課題からみえる一考察
～ゆらぐ本人と家族の意向を支えるために
榎田あおい 一般社団法人 愛知県居宅介護支援事業者連絡協議会
- S41-4 在宅医療・介護連携支援センターが抱える入退院支援における課題
永井 光代 海部医療圏在宅医療・介護連携支援センター
- S41-5 愛知県入退院調整支援事業における入退院支援の課題
井藤 直美 国立研究開発法人 国立長寿医療研究センター
- S41-6 「地域の入退院支援ルール作成」に向けた訪問看護ステーションの役割
— 病院併設訪問看護ステーション管理者の視点から —
熊木 綾子 独立行政法人国立病院機構新潟病院

シンポジウム31 腎不全末期と在宅透析

6月24日（土）14:15～16:15 第10会場「国際会議室」（朱鷺メッセ（新潟コンベンションセンター）4階）

座長 正木 浩哉 医療法人 正木医院

座長 河原崎宏雄 帝京大学医学部附属溝口病院 第4内科

- S31-1 在宅血液透析の実際と有用性に関して
原 正樹 東京透析フロンティア 池袋駅北口クリニック 腎臓内科
- S31-2 在宅腹膜透析の有用性と実践に関して
河原崎宏雄 帝京大学医学部附属溝口病院 第4内科
- S31-3 腎移植・腎不全と在宅医療
森 清 東大和ホームケアクリニック
- S31-4 訪問看護師が伝える「腹膜透析のすすめ」
片岡今日子 日本財団在宅看護センターひまわり
- S31-5 在宅血液透析を経験して
森 朋美 在宅血液透析、献腎移植経験者
- S31-6 高齢腎不全末期患者に求められる在宅透析医療とは
正木 浩哉 医療法人 正木医院

シンポジウム17 へき地における歯科診療の課題

6月24日（土）14:45～16:15 第5会場「小会議室203-204」（朱鷺メッセ（新潟コンベンションセンター）2階）

座長 猪原 健 医療法人社団 敬崇会 猪原歯科・リハビリテーション科

座長 渡部 守 まもる歯科

- S17-1 歯科医療はへき地の医療インフラたりえるのか
渡部 守 まもる歯科

S17-2 中山間地域における歯科医療機関の未来シミュレーションから考える

吉川 浩郎 吉川歯科クリニック

S17-3 コミュニティナースとしての”地域系歯科衛生士”の役割
～県内一の過疎地域で、多世代が集える居場所をつくる！～

丸岡 三紗 まんのう町国民健康保険造田歯科診療所

シンポジウム60 在宅療養支援診療所の薬剤師の働き方

6月25日(日) 8:00～9:30 第8会場「小会議室303-304」(朱鷺メッセ(新潟コンベンションセンター)3階)

座長 遠矢純一郎 医療法人社団プラタナス 桜新町アーバンクリニック

座長 串田 一樹 昭和薬科大学

S60-1 在宅療養支援診療所薬剤師の薬局間連携支援の意義

串田 一樹 昭和薬科大学

S60-2 在宅療養支援診療所薬剤師連絡会の設立

大須賀悠子 医療法人社団プラタナス 桜新町アーバンクリニック

S60-3 在支診薬剤師に求められる資質とは

齊藤 直裕 医療法人社団 三育会 新宿ヒロクリニック

S60-4 在支診薬剤師の業務

天川 雅彦 医療法人一歩会 緩和ケア診療所・いっぽ

S60-5 地域薬局の訪問薬剤師から見た在支診薬剤師の価値

初田 稔 ココカラファイン薬局砧店

S60-6 在宅療養支援診療所の医師から見た薬剤師像(総括)

遠矢純一郎 医療法人社団プラタナス 桜新町アーバンクリニック

シンポジウム69 地域包括ケアと地域子育ての交差点：地域看護の視座から

6月25日(日) 8:00～9:30 第11会場「展示ホールA-1」(朱鷺メッセ(新潟コンベンションセンター)1階)

座長 吉江 悟 一般社団法人 Neighborhood Care

座長 細道奈穂子 一般社団法人新潟市医師会 地域医療推進室

S69-1 子どもから高齢者まで地域の身近な相談窓口「まちの保健室」

上田 紀子 名張市役所 福祉子ども部 地域包括支援センター

S69-2 妊娠期からの切れ目ない支援「はっぴいmama応援団」

松山由美子 認定特定非営利活動法人はっぴい mama 応援団

S69-3 地域たすけあいネットワーク：できること、できる時間で支えあう住民参加型のシステム

野島理恵子 認定 NPO 法人 地域たすけあいネットワーク

シンポジウム74 訪問診療を担当する医師、特に女性医師のリスクマネジメントについて

6月25日(日) 8:00～9:30 第13会場「展示ホールA-3」(朱鷺メッセ(新潟コンベンションセンター)1階)

座長 鶴岡 優子 つるかめ診療所

座長 清水 政克 医療法人社団 清水メディカルクリニック

S74-1 当院における訪問診療におけるリスクマネジメント

篠田 裕美 医療法人社団フィーカ 関医院

- S74-2 **地域で在宅療養支援診療所の運営・訪問診療を継続していく中でのリスクマネジメントについて**
安達 昌子 医療法人社団律昌会さくら醫院
- S74-3 **訪問診療のリスクマネジメント**
岡山 容子 みのり会 おかやま在宅クリニック
- S74-4 **オープンダイアログを通して得た副産物としての在宅リスクマネージメント**
亀山 有香 茶屋町在宅診療所

シンポジウム42 大規模訪問看護ステーションが果たす機能とそのチーム運営

6月25日(日) 9:10~11:10 第2会場「メインホールA」(朱鷺メッセ(新潟コンベンションセンター)2階)

- 座長 川越 正平 あおぞら診療所
座長 平原 優美 公益財団法人 日本訪問看護財団

- S42-1 **制度創設と同時に開設した一訪問看護ステーション 西宮市訪問看護センターが理念とする「住み慣れた場所で最期まで過ごせる地域づくり」と大規模ステーションの機能**
山崎 和代 西宮市訪問看護センター
- S42-2 **地域に求められる訪問看護ステーションを目指して～大規模ステーションへの取り組みと今後の課題～**
野崎加世子 これからの在宅医療・看護・介護を考える会
- S42-3 **人と地域にやさしいオアシスを目指して～理念の実現に向けた訪問看護ステーションの大規模化構想～**
石井 純子 西蒲中央病院訪問看護ステーション 西蒲中央病院みさと訪問看護ステーション
- S42-4 **大規模化を通じた訪問看護ステーションの機能強化**
草野 哲也 厚生労働省

シンポジウム57 これからどうする在宅医療～在宅医療者の2025, 2040年問題、在宅医療者の終い方と続け方～

6月25日(日) 9:40~11:10 第7会場「中会議室301」(朱鷺メッセ(新潟コンベンションセンター)3階)

- 座長 荘司 輝昭 立川在宅ケアクリニック
座長 泰川 恵吾 ドクターゴン診療所

- S57-1 **次世代の在宅医療つなげる End of Doctor's Life Stageの処方**
石垣 泰則 医療法人社団悠輝会 コーラルクリニック/日本在宅医療連合学会代表理事
- S57-2 **わたしにとっての“パリアン” —終活としての法人閉鎖—**
川越 厚 在宅ホスピス研究所パリアン
- S57-3 **我が国の在宅医療における医療継承や後継者問題の長期的課題に関する一考察**
城谷 典保 新横浜在宅クリニック

シンポジウム73 地域に学び・地域で活かす看護のカー看護×学生×ボランティアの活動～

6月25日(日) 9:40~11:10 第12会場「展示ホールA-2」(朱鷺メッセ(新潟コンベンションセンター)1階)

- 座長 片山 陽子 香川県立保健医療大学
座長 木村 年秀 まんのう町国民健康保険造田歯科診療所/一般社団法人ことなミライ

- S73-1 **有償ボランティアナース キャンナスとしての看護活動**
安實 典子 合同会社 笑(にこ) キャンナス加賀山中
- S73-2 **看護学生主体の地域サポート活動の戦略**
岡田 麻里 香川県立保健医療大学 保健医療学部 看護学科

S73-3 県内一の過疎地域を看護学生とともに盛り上げる！
～地域住民を元気づける若い力～
丸岡 三紗 まんのう町国民健康保険造田歯科診療所

S73-4 地域に学び・地域で活かそう学生力
坂井さゆり 新潟大学 大学院保健学研究科

シンポジウム43 在宅医療領域における保険診療の課題と対策

6月25日(日) 12:25～13:55 第2会場「メインホールA」(朱鷺メッセ(新潟コンベンションセンター)2階)

座長 弓野 大 医療法人社団ゆみの
座長 松木田 瞭 厚生労働省保険局医療課

- S43-1 在宅医療領域における医療提供体制のあり方について
松木田 瞭 厚生労働省保険局医療課
- S43-2 訪問看護制度上の課題と対策
佐藤美穂子 公益財団法人 日本訪問看護財団
- S43-3 薬局薬剤師の居宅療養管理指導にまつわる3つの誤解
狭間 研至 一般社団法人日本在宅薬学会
- S43-4 保険委員会に関わってわかってきた診療報酬についての考察
安中 正和 医療法人安中外科・脳神経外科医院
- S43-5 心不全診療の在宅管理へのシフトー現状と課題ー
肥後 太基 ゆみのハートクリニック渋谷

シンポジウム49 ここがすごいぞ わが街自慢、 ～住み慣れたこの街で最期まで生きるためのわが街・地域の支援・予防策～

6月25日(日) 12:25～13:55 第4会場「中会議室201」(朱鷺メッセ(新潟コンベンションセンター)2階)

座長 荘司 輝昭 立川在宅ケアクリニック
座長 長谷川太郎 湘南おおふなクリニック

- S49-1 我がまち・立川市の挑戦 0次予防への取組について
石垣 裕美 立川市 福祉保健部 高齢福祉課 在宅支援係
- S49-2 鎌倉市での「しくじり」在宅医・地域連携
長谷川太郎 医療法人社団 All for Kamakura 湘南おおふなクリニック
- S49-3 ここがすごいぞ わが街自慢、在宅訪問診療を支える脳神経内科医の役割
～LONG COVIDから神経難病患者の命を守る
黒岩 義之 医療法人社団和啓会 メディクスクリニック溝の口/帝京大学 医学部附属溝口病院/横浜市立大学 医学部・大学院医学研究科/財務省 診療所/虎の門病院 冲中記念成人病研究所
- S49-4 「多職種連携教育(IPE)・多職種協働(IPW)で育てたわが街(魚沼市)の地域包括ケア」
ー若トレ・地域医療魚沼学校・米ネットから看取り隊までの取り組みー
上村 伯人 医療法人社団 上村医院/魚沼市立 小出病院
- S49-5 大学と行政が協働で運営する地域ケア会議の実践報告
～生活支援コーディネーターの活躍が支える地域包括ケアのまちづくり～
池田 寛 豊明東郷医療介護サポートセンター/藤田医科大学 地域包括ケア中核センター/藤田医科大学 居宅介護支援事業所/藤田医科大学病院 医療連携福祉相談部

シンポジウム53 ICTを利用した遠隔死亡診断

6月25日(日) 12:25~13:55 第5会場「小会議室203-204」(朱鷺メッセ(新潟コンベンションセンター)2階)

座長 大澤 資樹 東海大学医学部基盤診療学系法医学
座長 尾崎 章子 東北大学大学院医学系研究科 老年・在宅看護学分野

- S53-1 ICTを利用した遠隔死亡診断の現状と課題
大澤 資樹 東海大学医学部基盤診療学系法医学
- S53-2 対象看護師の選抜と実績
高砂 裕子 一般社団法人 全国訪問看護事業協会
- S53-3 研修会と実地研修の詳細
木林 和彦 東京女子医科大学医学部法医学講座
- S53-4 遠隔死亡診断で看護師に求められる能力
柳井 圭子 日本赤十字九州国際看護大学

シンポジウム67 ひとり暮らしとネットワーク

6月25日(日) 12:25~13:55 第10会場「国際会議室」(朱鷺メッセ(新潟コンベンションセンター)4階)

座長 森 清 東大和ホームケアクリニック
座長 長尾 和宏 長尾クリニック

- S67-1 ひとり暮らしを支えるリハビリテーションとネットワーク~地域包括ケアの仕組みづくりを事例から読み解く~
宮本 桃世 東大和訪問リハビリステーション
- S67-2 独居高齢者対策のネットワーク 豊明市における多職種連携と住民・民間企業活動の例
都築 晃 藤田医科大学 地域包括ケア中核センター
- S67-3 精神疾患・障害を持つ方のひとり暮らしとネットワーク
高野 洋輔 こころのホームクリニック世田谷
- S67-4 地域包括ケアネットワークと訪問看護
平原 優美 公益財団法人 日本訪問看護財団
- S67-5 ケアマネジメントにおける生活のネットワークマネジメントの構成
上村久美子 医療法人橘会 居宅介護支援事業所万年青
- S67-6 最期まで家で笑って生きる、ひとり暮らしのケアのコツ
小笠原文雄 小笠原内科・岐阜在宅ケアクリニック

シンポジウム70 在宅難病患者の終末期におけるリハビリテーション職種の関わり

6月25日(日) 12:25~13:55 第11会場「展示ホールA-1」(朱鷺メッセ(新潟コンベンションセンター)1階)

座長 中田 隆文 マリオス小林内科クリニック
座長 鈴木 典子 みえ呼吸嚥下リハビリクリニック

- S70-1 当院訪問リハを利用した難病患者の終末期における理学療法士の関わり
平林 大輔 マリオス小林内科クリニック
- S70-2 言語聴覚士として関わる終末期難病患者への訪問リハビリテーション
永末 努 株式会社コンパス
- S70-3 終末期神経難病患者の生活を支える為に言語聴覚士が関わる意義について
笠井 幸子 Seat Table
- S70-4 言語聴覚士の職域から考える、患者・家族・医療者の橋渡しについて~ALS患者、家族との対話を通して~
宮阪 美穂 医療法人社団まごころ

シンポジウム50 医療的ケア児の意思決定支援

6月25日(日) 14:05～15:35 第4会場「中会議室201」(朱鷺メッセ(新潟コンベンションセンター)2階)

座長 田上 恵太 東北大学大学院 医学系研究科 緩和医療学分野/やまと在宅診療所登米
座長 紅谷 浩之 医療法人オレンジ

- S50-1 わかり合うための工夫～言語発信が難しい障害児の意思をどのようにキャッチするのか
山口 久美 特定非営利活動法人ふわり
- S50-2 こども家庭庁で、障害児はどのように扱われるか
野田 聖子 野田聖子事務所/衆議院議員
- S50-3 今日も明日も。一緒に歩くことで子どもと家族の意思決定を支える。
松丸 実奈 NPO 法人にこり

共催企画セミナー

ランチョンセミナー 1 在宅医療における脊髄性筋萎縮症診療の実際と病診連携

6月24日(土) 11:25～12:15 第2会場「メインホールA」(朱鷺メッセ(新潟コンベンションセンター)2階)

座長 木下 悟 独立行政法人 国立病院機構新潟病院 小児科医長

- LS-1-1 在宅医療における脊髄性筋萎縮症診療の実際と病診連携
川村健太郎 医療法人稲生会 生涯医療クリニックさっぽろ

共催：中外製薬株式会社

ランチョンセミナー 2 小児・若年成人の神経筋疾患の在宅医療～新薬治療の在宅投与経験を含めて～

6月24日(土) 11:25～12:15 第4会場「中会議室201」(朱鷺メッセ(新潟コンベンションセンター)2階)

座長 中島 孝 国立病院機構新潟病院

- LS-2-1 小児・若年成人の神経筋疾患の在宅医療～新薬治療の在宅投与経験を含めて～
前田 浩利 医療法人財団はるたか会

共催：日本新薬株式会社

ランチョンセミナー 3 小児～成人移行医療について考える 「18歳問題」～医療的ケアを必要とする患者の成人移行時の諸問題～

6月24日(土) 11:25～12:15 第6会場「中会議室302」(朱鷺メッセ(新潟コンベンションセンター)3階)

座長 望月 秀樹 大阪大学大学院医学系研究科 医学部 情報統合医学講座 神経内科学

- LS-3-1 富田 直 地方独立行政法人東京都立病院機構 東京都立小児総合医療センター在宅診療科

共催：株式会社フィリップス・ジャパン

ランチョンセミナー 4

6月24日(土) 11:25～12:15 第7会場「中会議室301」(朱鷺メッセ(新潟コンベンションセンター)3階)

座長 奥山 虎之 埼玉医科大学 ゲノム医療科 希少疾患ゲノム医療推進講座 特任教授
座長 川越 正平 あおぞら診療所 院長/日本在宅医療連合学会 副代表理事

- LS-4-1 ライツゾーム病における在宅酵素補充療法のマニュアル運用と実例
山川 裕之 慶應義塾大学病院 予防医療センター/循環器内科 専任講師

LS-4-2 在宅酵素補充療法：II型ゴーシェ病の訪問診療の経験より

熊田 知浩 医療法人くまだキッズ・ファミリークリニック 理事長・院長 / NPO 法人びわこファミリー
レスパイト 理事長

共催：サノフィ株式会社

ランチョンセミナー 5 古くて新しい漢方薬、人參養榮湯について

6月24日(土) 11:25~12:15 第8会場「小会議室303-304」(朱鷺メッセ(新潟コンベンションセンター) 3階)

座長 小柳 亮 一般社団法人新潟県医師会/医療法人社団 小柳真柄医院

LS-5-1 古くて新しい漢方薬、人參養榮湯について

今村 友裕 国際医療福祉大学 福岡薬学部 薬学科/高木病院 脳神経内科

共催：株式会社ツムラ

ランチョンセミナー 6 ~患者満足度の最大化を目指したボツリヌス療法~

6月24日(土) 11:25~12:15 第10会場「国際会議室」(朱鷺メッセ(新潟コンベンションセンター) 4階)

座長 勝谷 将史 西宮協立リハビリテーション病院リハビリテーション科 部長

LS-6-1 在宅におけるボツリヌス療法を用いた痙攣治療の実際

神山 一行 医療法人社団神星会 港北ニュータウン診療所 院長

共催：グラクソ・スミスクライン株式会社

ランチョンセミナー 7 知らないと怖~い! 在宅人工呼吸療法

6月24日(土) 11:25~12:15 第11会場「展示ホールA-1」(朱鷺メッセ(新潟コンベンションセンター) 1階)

座長 中西 美貴 大阪大学医学部附属病院 看護部 特定看護師/呼吸器疾患看護認定看護師

LS-7-1 武知由佳子 医療法人社団愛友会いきいきクリニック 呼吸器科

共催：チェスト株式会社

ランチョンセミナー 8 短腸症候群治療の最前線~新薬への期待~

6月24日(土) 11:25~12:15 第12会場「展示ホールA-2」(朱鷺メッセ(新潟コンベンションセンター) 1階)

座長 城谷 典保 一般社団法人鴻鵠会代表理事・新横浜在宅クリニック 院長

LS-8-1 非クローン病由来の短腸症候群治療の現状と課題 ~在宅医療の視点から~

伊藤 慎吾 池上総合病院/川崎幸病院 外科

LS-8-2 短腸症候群患者の在宅栄養療法に何が必要とされるのか?

千葉 正博 昭和大学薬学部 臨床薬学講座 臨床栄養代謝学部門 教授/昭和大学医学部 小児外科学講座 兼任

共催：武田薬品工業株式会社

ランチョンセミナー 9 ALSの病診連携 -栄養療法, 呼吸療法, リハビリテーション, 緩和ケア, そして薬物療法の今とこれから-

6月25日(日) 11:25~12:15 第2会場「メインホールA」(朱鷺メッセ(新潟コンベンションセンター) 2階)

座長 荻野美恵子 国際医療福祉大学 教授

LS-9 木田 耕太 東京都立神経病院 脳神経内科 ALS/MND センター医長

共催：田辺三菱製薬株式会社

ランチョンセミナー 10 症例から読み解く がん疼痛治療のポイント ～アセスメントができれば鎮痛できる～

6月25日(日) 11:25～12:15 第3会場「メインホールB」(朱鷺メッセ(新潟コンベンションセンター)2階)

座長 藤原 葉子 ホームケアクリニック札幌 院長

LS-10-1 症例から読み解く がん疼痛治療のポイント～アセスメントができれば鎮痛できる～

余宮きのみ 埼玉県立がんセンター 緩和ケア科 科長 兼 診療部長

共催：日本臓器製薬株式会社

ランチョンセミナー 11

6月25日(日) 11:25～12:15 第4会場「中会議室201」(朱鷺メッセ(新潟コンベンションセンター)2階)

座長 高瀬 義昌 医療法人社団 至高会 たかせクリニック院長

LS-11-1 在宅でよく遭遇する皮膚疾患 ～年間502名を在宅で看取る診療所の実践方法と皮膚科専門医との連携～

石賀 丈士 医療法人 SIRIUS いしが在宅ケアクリニック 理事長

LS-11-2 在宅医療における皮膚疾患治療の連携について ～皮膚科医の立場から。褥瘡での連携を中心に～

小川 純己 小川皮フ科医院

共催：マルホ株式会社

ランチョンセミナー 12 在宅リハビリテーションとしての装着型サイボーグHALの発展

6月25日(日) 11:25～12:15 第5会場「小会議室203-204」(朱鷺メッセ(新潟コンベンションセンター)2階)

座長 徳永 邦彦 医療法人 愛仁会 亀田第一病院 新潟股関節センター 教授

LS-12-1 三浦 紘世 筑波大学医学医療系整形外科

LS-12-2 安永 好宏 CYBERDYNE 株式会社 営業部門

共催：CYBERDYNE 株式会社

ランチョンセミナー 13 パーキンソン病の多職種連携とリハビリテーションについて -在宅医療の観点から-

6月25日(日) 11:25～12:15 第6会場「中会議室302」(朱鷺メッセ(新潟コンベンションセンター)3階)

座長 黒岩 義之 医療法人社団和啓会メディクスクリニック溝の口/
財務省健康管理医/横浜市立大学 医学部 神経内科学 名誉教授/
帝京大学医学部付属溝口病院 脳卒中センター長

LS-13-1 パーキンソン病の多職種連携とリハビリテーションについて-在宅医療の観点から-

川瀬 裕士 川瀬神経内科クリニック

共催：武田薬品工業株式会社

ランチョンセミナー 14 経鼻胃管の誤挿入リスクを低減させるために ～生体透過光を応用した位置確認法は有用か?～

6月25日(日) 11:25～12:15 第7会場「中会議室301」(朱鷺メッセ(新潟コンベンションセンター)3階)

座長 泰川 恵吾 医療法人鳥伝白川会 理事長、ドクターゴン診療所 院長

LS-14-1 タムガイドの在宅現場での使用経験から

泰川 恵吾 ドクターゴン診療所

LS-14-2 タムガイドによる経鼻胃管先端確認の有効性と挿入のポイント

高橋 潤次 国際医療福祉大学病院 外科

共催：株式会社大塚製薬工場

ランチョンセミナー 15 新しい時代を迎えた慢性便秘症診断と治療（便秘エコーを在宅医療で）

6月25日（日）11:25～12:15 第8会場「小会議室303-304」（朱鷺メッセ（新潟コンベンションセンター）3階）

座長 上松 東宏 豊田地域医療センター総合診療科部長、外来部門長

LS-15-1 専門医から学ぶ最新の慢性便秘症診療 ～明日から使える便秘エコーの基本も交えて～

三澤 昇 横浜市立大学附属病院 内視鏡センター 助教

LS-15-2 在宅医療×AI技術～最新技術で支える便秘治療～

津田賀 俊 医療法人慶春会 福永記念診療所 在宅部 部長

共催：富士フィルムメディカル株式会社

ランチョンセミナー 16 地域で支える在宅透析

6月25日（日）11:25～12:15 第9会場「小会議室306-307」（朱鷺メッセ（新潟コンベンションセンター）3階）

座長 朝田 啓明 岡崎市民病院 医局長 腎臓内科部長

LS-16-1 高齢化する透析患者さんを地域で支えるためにかかりつけ医の果たす役割

楠本 拓生 医療法人 楠本内科医院 院長

LS-16-2 在宅腹膜透析における訪問看護ステーションの役割

篠崎 順 えそら訪問看護ステーション 管理者

共催：バクスター株式会社

ランチョンセミナー 17 在宅医療における不眠症治療の最新トピックス

6月25日（日）11:25～12:15 第10会場「国際会議室」（朱鷺メッセ（新潟コンベンションセンター）4階）

座長 吉澤 孝之 要町病院 院長

LS-17-1 在宅医療における不眠症治療の最新トピックス

内村 直尚 久留米大学 学長

共催：エーザイ株式会社

ランチョンセミナー 18 困った時こそIVR～知らないと損する身近な治療～

6月25日（日）11:25～12:15 第11会場「展示ホールA-1」（朱鷺メッセ（新潟コンベンションセンター）1階）

座長 上村 伯人 新潟県在宅ケアを考える会 会長 上村医院 院長

LS-18-1 荒井 保明 元国立がん研究センター中央病院 病院長 / 東京慈恵会医科大学客員教授 / 魚沼市立小出病院内科医長

共催：久光製薬株式会社

スイーツセミナー 在宅の難病者、家族、介護者へのIT・コミュニケーション支援の今後 -Amazon Echoを使用した実践例

6月24日(土) 14:45~15:45 第13会場「展示ホールA-3」(朱鷺メッセ(新潟コンベンションセンター)1階)

座長 八子 円 新潟県長岡地域振興局健康福祉環境部
座長 渡邊 慎一 横浜市総合リハビリテーションセンター

- SWS-1 高齢者、障害者の自立と見守りAIアシスタント Alexaのご紹介
福与 直也 アマゾンジャパン合同会社 アレクサインターナショナル 技術本部
- SWS-2 難病支援のITデバイスの新しい形—Alexa Echoを使う—
早川 竜生 独立行政法人国立病院機構新潟病院 リハビリテーション科

共催：株式会社ブルボン

プ
ロ
グ
ラ
ム

スポンサードセミナー A型ボツリヌス毒素製剤ボトックス講習・実技セミナー「上肢痙縮・下肢痙縮」

6月24日(土) 8:00~9:30 第14会場「展示ホールA-4」(朱鷺メッセ(新潟コンベンションセンター)1階)

SS-1 川手 信行 昭和大学医学部リハビリテーション医学講座 主任教授
三岡信二郎 グラクソ・スミスクライン株式会社メディカル・開発本部

共催：グラクソ・スミスクライン株式会社

ハンズオンセミナー 痙縮のボツリヌス治療における投与筋の選定および同定

6月24日(土) 9:40~11:10 ハンズオンセミナー会場

HS-1 銭 亮 グラクソ・スミスクライン株式会社メディカル・開発本部
廣田 敦司 グラクソ・スミスクライン株式会社メディカル・開発本部
浅井 直樹 グラクソ・スミスクライン株式会社メディカル・開発本部

共催：グラクソ・スミスクライン株式会社

一般演題(オンラインデジタルポスターのディスカッション)

一般演題(オンラインデジタルポスター)1

コロナ禍・災害・BCP 対応-1

6月24日(土) 16:30~17:00 第2会場「メインホールA」(朱鷺メッセ(新潟コンベンションセンター)2階)

座長 三浦 邦久 医療法人伯鳳会 東京曳舟病院 救急科
座長 宮本 雄気 医療法人双樹会よしき往診クリニック・京都府立医科大学 救急医療学教室
座長 吉江 悟 一般社団法人 Neighborhood Care

- DP2-1-1 福祉避難所の確保・運営ガイドライン改定後の福祉避難所支援等に向けた埼玉県内の訪問看護ステーションと自治体間の連携状況に関する実態調査
山口 優有 白報会 つばさ総合診療所 在宅医療部
- DP2-1-2 災害時における医療機器(人工呼吸器を中心に)の給電対策を考える
天野久仁彦 ドクターゴン鎌倉診療所 医師
- DP2-1-3 松戸市在住の在宅人工呼吸器装着児者への非常用電源普及のための取り組み
—市役所・在宅医・訪問看護師で協働して—
池乗 愛依 あおぞら診療所新松戸 内科・小児科/いらはら診療所 在宅診療部/訪問看護 サボテン/松戸市健康福祉部 健康福祉政策課

- DP2-1-4 災害時の在宅ケアの事業継続に向けた先駆的取組とその課題
ー被災経験を持つ訪問看護師へのインタビュー調査からー
畑 吉節未 関西国際大学 保健医療学部
- DP2-1-5 針刺し事故迅速検査システム【HRSS】の活動報告
坂詰 大輔 桜新町アーバンクリニック/桜新町ナースケアステーション 訪問看護ステーション
- DP2-1-6 訪問車による熱中症～外気温と車内温度変化を通じて医療従事者の熱中症を考える～
細越 巨禎 岩槻南病院 診療部
- DP2-1-7 地域の多職種勉強会をきっかけに開始した、「災害時に誰もとり残さないまちづくり」の事例
長谷島さや 公益財団法人伊豆保健医療センター 地域ケア部
- DP2-1-8 多職種の相互理解を深めるために行う導入容易な劇のセミナー
杉村亜希子 太田医院 内科
- DP2-1-9 コロナ禍における在宅医療クリニックにおける事務職の役割
豊田 理恵 (医)おひさま会 HIO センター/医)おひさま会おひさまクリニック ヘルスインフォメーションセンター
- DP2-1-10 定期訪問診療患者でなくても大丈夫!!迅速かつ柔軟で的確な連携・支援でCOVID-19とその肺炎・呼吸不全も訪問看護・在宅酸素療法で在宅療養への復帰・継続が可能であった一例
北原 孝夫 香川医療生活協同組合 高松協同病院 内科・リハビリテーション科
- DP2-1-11 非流行期のインフルエンザA型の小規模集団発生と、COVID-19とインフルエンザ重複感染例：臨床像と遺伝子解析
白髭 豊 白髭内科医院 院長
- DP2-1-12 介護施設でのCOVID-19クラスターを経験して
柳楽 知義 さくらクリニック 医局

一般演題(オンラインデジタルポスター)2

コロナ禍・災害・BCP 対応-2

6月24日(土) 17:00～17:30 第2会場「メインホールA」(朱鷺メッセ(新潟コンベンションセンター)2階)

- 座長 奥 知久 医療法人ぼちぼち会 おく内科・在宅クリニック
座長 田城 孝雄 放送大学 教養学部 教授
座長 堀 義生 ひかりクリニック

- DP2-2-1 新型コロナ感染症に罹患したADLが低下している老々介護の症例
茨木 利彦 寺田・茨木ホームクリニック 内科
- DP2-2-2 演題取り下げ
- DP2-2-3 超高齢者のCOVID-19感染後の食欲不振に漢方薬が奏功した一例
久保 敦義 あしたの在宅クリニック
- DP2-2-4 「最期の時間を家族で」一家全員がCOVID-19に罹患し自宅で看取った末期がん患者の一例
引野 雅子 医療法人ほくれあ会ひきのクリニック 訪問診療部
- DP2-2-5 コロナ禍におけるインターベンショナル治療、精神医療が必要ながん患者の急性期ー在宅ー緩和ケア病棟連携の一症例
笹良 剛史 社会医療法人 友愛会 豊見城中央病院 全人的痛みセンター・緩和ケア病棟・訪問診療部
- DP2-2-6 第6,7波でのCOVID-19療養者への在宅医療提供を振り返って
中安 一夫 医療法人博愛会 穎田病院 在宅医療センター
- DP2-2-7 在宅系関連施設患者におけるCOVID-19感染の状況と対応について
レシャード カレッド 医療法人社団健社会 レシャード医院
- DP2-2-8 新型コロナウイルス感染症患者における間欠的経口経管栄養法の有用性の検討
吉野 牧子 医療法人あおぞら内科訪問看護ステーション 訪問看護ステーション

- DP2-2-9 **コロナ禍における在宅医療 ～看護師としての関わりと心の変化～**
野崎 和正 医療法人優心会 ハートクリニック 地域医療部
- DP2-2-10 **高齢コロナ患者を地域社会で孤立させないために～コロナ禍での私たちの取り組み～**
衣川 涼子 医療法人社団そよかぜ そよかぜ診療所
- DP2-2-11 **新型コロナウイルス感染症 訪問看護による診療負担軽減効果について
院内訪問看護と院外訪問看護ステーションの比較**
林 佑哉 医療法人双樹会よしき往診クリニック 看護師/メディカルコーディネーター
- DP2-2-12 **コロナ禍における当薬剤師会の取り組み**
宇田 和夫 あおぞら薬局 薬局/古河薬剤師会 薬剤師

一般演題(オンラインデジタルポスター)3

コロナ禍・災害・BCP 対応-3

6月24日(土) 17:30～18:00 第2会場「メインホールA」(朱鷺メッセ(新潟コンベンションセンター)2階)

座長 TBA

座長 篠 美和 医療法人社団守成会広瀬病院

座長 望月 弘彦 相模女子大学

- DP2-3-1 **自宅COVID-19感染患者のアドバンス・ケア・プランニングと看取り**
杉本 由佳 すぎもと在宅医療クリニック 院長
- DP2-3-2 **コロナ禍における在宅看取り ～家族の意思決定支援に関わって～**
伊志嶺 篤 勤医協伏古10条クリニック 内科
- DP2-3-3 **在宅療養中COVID-19患者に対する中和抗体薬投与フローの運用・改善を通して効率的な診療を考える**
小澤 匠平 豊田地域医療センター 総合診療科/同善病院 在宅医療センター
- DP2-3-4 **コロナ禍による弱者の生活様式の変化に対する医療者の介入のあり方**
藤田 紗弥 東京薬科大学 薬学部
- DP2-3-5 **コロナ第7波での64名の自宅療養者への訪問診療の取り組み**
清洲 早紀 公益社団法人京都保健会吉祥院病院 医局
- DP2-3-6 **施設と協働して取り組んだ高齢者施設での新型コロナウイルス感染症クラスター対策**
浜上 知宏 岡山家庭医療センター 奈義ファミリークリニック
- DP2-3-7 **COVID-19 第7波におけるモルヌピラビル在宅使用症例の検討**
大中 洋平 荏原ホームケアクリニック 脳神経内科センター
- DP2-3-8 **大学が運営する在宅医療・介護連携支援に関する相談窓口による「退院サポート事業」について**
河村 由依 豊明東郷医療介護サポートセンター かけはし/藤田医科大学 地域包括ケア中核センター
- DP2-3-9 **COVID19 Vaccination strategy for Japanese residents in cooperation with Tainan City**
吳 美珍 奇美病院 内科
- DP2-3-10 **緩和・看取り期の患者の療養環境を考える～かけはしボードを活用して～**
松下 幸世 医療法人社団 心 坂の上在宅医療支援医院 看護課
- DP2-3-11 **コロナワクチン訪問接種に関する多職種連携**
竹原 沙希 医療法人博愛会額田病院 在宅医療センター

一般演題(オンラインデジタルポスター)4

ACP・意思決定支援-1

6月24日(土) 16:30~17:00 第3会場「メインホールB」(朱鷺メッセ(新潟コンベンションセンター)2階)

座長 北澤 彰浩 公益財団法人伊豆保健医療センター地域ケア部
座長 伊藤 博明 鶴巻温泉病院 在宅医療介護支援室
座長 荒井 康之 生きいき診療所・ゆうき

- DP3-1-1 **おみくじ形式の人生会議ツール「おじくじ」を通じた人生会議の普及・啓発**
唐川恵美子 医療法人社団オレンジ ほっちのロッヂ
- DP3-1-2 **生きるを支える**
日谷 美樹 太田医院 在宅診療部
- DP3-1-3 **本人・妻・娘の3者相違の中で、意思決定にどこまで寄り添えるか
～最後は本人の想いが叶い、自宅でW大学ヨット部のポロシャツと共に旅立った～**
佐伯 清美 河北医療財団 あいクリニック 訪問診療科
- DP3-1-4 **症例から学ぶACP**
杉田 育代 みなみ在宅クリニック 看護部
- DP3-1-5 **訪問看護師が行うACPの実際とコミュニケーション**
箭内美沙枝 公立小野町地方総合病院 訪問看護ステーション こまちの里
- DP3-1-6 **末期がん患者様の意思を繋げた退院支援 ～ACP(人生会議)を通して～**
二村 翔太 医療法人 白水会 白川病院 医療福祉地域連携室
- DP3-1-7 **「その人にとっての最善」を求める支援～身寄り問題を超えて～**
菊池麻衣子 一般財団法人岩手済生医会中津川病院 地域医療連携室
- DP3-1-8 **住宅型有料老人ホームにおける介護士のACP症例実践報告
～どのように生き、どのように死にたいですか～**
町田 力哉 医療法人社団心 心で介護坂の上
- DP3-1-9 **外国籍患者への訪問診療から感じた、多国籍社会での在宅医療に関する検討**
青木 裕草 エール在宅診療所
- DP3-1-10 **在宅生活を支えるための入所役割を考える**
木明 香子 独立行政法人国立病院機構新潟病院 療育指導室
- DP3-1-11 **訪問診療に医師以外が同席する強みを生かす、訪問同行員が継続的な対話から入院や介護支援導入の意思決定に関わった一例**
荻野婦美子 河北医療財団 あいクリニック 訪問診療科
- DP3-1-12 **当院におけるACPの現状と課題**
三宅 邦智 相模原東クリニック
- DP3-1-13 **補完代替療法中の患者の意向に沿った支援を模索しながら関わったがん終末期の2症例**
遠藤 光史 メディケアクリニック石神井公園/東京医科大学病院 緩和医療部
- DP3-1-14 **世田谷区「在宅療養・ACPガイドブック」を通じた多職種へのACP普及啓発活動**
神野 真実 株式会社メディヴァ コンサルティング事業部

一般演題(オンラインデジタルポスター)5

ACP・意思決定支援-2

6月24日(土) 17:00~17:30 第3会場「メインホールB」(朱鷺メッセ(新潟コンベンションセンター)2階)

座長 TBA
座長 村野賢一郎 東郷医院
座長 小森 栄作 ももたろう往診クリニック

- DP3-2-1 **演題取り下げ**

- DP3-2-2 **現在のACPの在り方について**
猪口 寛 医療法人鵬之風のくち医院
- DP3-2-3 **認知症のACP ～大阪府池田市の取組～**
稲野 聖子 市立池田病院
- DP3-2-4 **救急医、在宅診療医が両方の面から見たAdvance Care planning**
飯嶋 将史 医療法人社団和啓会メディクスクリニック溝の口／医療法人社団和啓会 統括本部／医療法人社団明芳会 高島平中央総合病院 救命救急科
- DP3-2-5 **在宅で行う包括的高度慢性下肢虚血患者に対するACP**
江田 茜 TOWN 訪問診療所城南
- DP3-2-6 **慢性腎不全患者の腎代替療法選択において在宅医の継続的ACPが重要とわかった当院の取り組み**
緒方 彩人 訪問診療わっしょいクリニック
- DP3-2-7 **特定ケア看護師が診療チームに参加することによるACP, 意思決定支援, 在宅ケア移行に対する有効性の検討**
月坂裕里加 練馬光が丘病院 総合救急診療科 総合診療部門
- DP3-2-8 **老衰の過程における生化学データを用いたACPのタイミングの検討**
琴岡 憲彦 医療法人葡萄の木 ぶどうの木クリニック
- DP3-2-9 **シームレスなケア連携によって実現したACPの一例**
荻原 光司 板橋中央総合病院 総合診療内科
- DP3-2-10 **本人の権利擁護と身元保証問題 ～身寄りのない人を地域で支えていくために介護支援専門員ができること～**
近藤 芳江 APLE 株式会社 居宅介護支援センター／社会福祉法人 名古屋市社会福祉協議会 名古屋市成年後見あんしんセンター／社会福祉法人 名古屋市社会福祉協議会 名古屋市北区東部いきいき支援センター
- DP3-2-11 **在宅医療を専門としない一般内科系診療所による訪問診療の利点**
竹中 健智 仁愛医院 内科
- DP3-2-12 **がん末期となった母と兄の在宅療養を支える家族介護者への支援～最期の希望を叶えるために～**
林 文月 医療法人 利定会 大久野病院訪問看護ステーション

一般演題(オンラインデジタルポスター)6

医療と介護の連携他

6月24日(土) 17:30～18:00 第3会場「メインホールB」(朱鷺メッセ(新潟コンベンションセンター)2階)

座長 TBA

座長 引野 雅子 ひきのクリニック 内科・緩和ケア科

座長 川口 篤也 函館稜北病院 総合診療科

- DP3-3-1 **在宅看取りの要因分析**
鈴木 悦朗 医療法人向日葵会 日横クリニック／港北区高齢者支援ネットワーク 事前指示書チーム
- DP3-3-2 **当院において在宅患者緊急時等カンファレンス料を算定したケースの検討**
上林 孝豊 京都民医連あすかい病院 往診センター
- DP3-3-3 **在宅医療クリニックが運営する訪問入浴サービスでの質の高い医療介護連携の実践**
福本 和彦 磐田在宅医療クリニック 訪問診療部
- DP3-3-4 **筋萎縮性側索硬化症患者の連携についての一考察**
吉永 圭佑 医療法人博愛会額田病院 リハビリテーション部
- DP3-3-5 **認知症高齢者グループホームにおけるポリファーマシーの検討**
細尾真奈美 京都民医連あすかい病院 内科
- DP3-3-6 **多職種連携「顔の見える小さな会」について**
梶山 直美 医療法人優幸会 中村クリニック 在宅医療部

- DP3-3-7 テキストマイニングによるアンケート分析からみる介護支援専門員が考える入退院支援の課題
井藤 直美 国立研究開発法人国立長寿医療研究センター病院 在宅医療地域医療連携推進部
- DP3-3-8 「適切なケアマネジメント手法」の活用による他職種との情報連携の円滑化及びケアプランの見直し効果に関する研究（令和3年度適切なケアマネジメント手法実践研修結果）
辻本まりえ 株式会社日本総合研究所 創発戦略センター
- DP3-3-9 サービス付き高齢者向け住宅で、症状緩和と家族ケアをチームで提供できた高齢がん患者の症例
柳原 恵梨 谷田病院 内科・緩和ケア科
- DP3-3-10 認知症フレンドリー社会を目指した活動
中村 千賀 やさしいそら訪問看護ステーション 看護部
- DP3-3-11 訪問診療を受けて死の転帰をとった患者の特性の分析と自宅看取りを可能にした要因の検討
山中 香織 要町ホームケアクリニック ホームケア
- DP3-3-12 看取りを支える在宅医療に関連する地域性、患者及び医療機関側の要因：大規模レセプトデータベースを用いた現状分析
次橋 幸男 公益財団法人天理よろづ相談所 法人企画準備室／白川分院在宅世話どりセンター／奈良県立医科大学 公衆衛生学／国立保健医療科学院 医療・福祉サービス研究部
- DP3-3-13 新しい医療的ケアの提示をきっかけに本来の家族の機能を取り戻した重症心身障害児の一例
水谷 亮 さいわいこどもクリニック 在宅診療部

一般演題（オンラインデジタルポスター）7

在宅医療介護連携支援センター・地域包括ケアシステム/まちづくり

6月24日（土）16:30～17:00 第4会場「中会議室201」（朱鷺メッセ（新潟コンベンションセンター）2階）

- 座長 太田 緑 一般社団法人緑の杜みどりの風訪問看護ステーション
座長 上村久美子 医) 橋会 居宅介護支援事業所万年青
座長 星野 将隆 船橋総合病院 脳神経内科

- DP4-1-1 救急情報キット運用推進のための情報シート活用の取り組み
西塚 梨沙 埼玉医科大学総合医療センター訪問看護ステーション 訪問看護ステーション
- DP4-1-2 在宅医療だから出来る市民と作る街づくり
中村 安則 はもれびクリニック 事務
- DP4-1-3 作業療法士による社会的処方類似する支援の実践状況：スコーピングレビュー
木口 尚人 茨城県立医療大学 保健医療科学研究科
- DP4-1-4 見附市立病院における在宅医療立ち上げの活動報告
野尻 俊介 見附市立病院 内科
- DP4-1-5 在宅医療における「困難事例」に関するインタビュー調査
中村 幸生 医療法人優幸会 中村クリニック 在宅医療部
- DP4-1-6 地域医療における福祉車両の役割 —活動報告—
木村 宏 株式会社フォーリア 福祉タクシークローバー
- DP4-1-7 分譲マンションにおける在宅医療・介護の現状と課題
大塚 理加 国立研究開発法人防災科学技術研究所 災害過程研究部門
- DP4-1-8 訪問看護師と医師の「理想的な連携」とは何か？～在宅看取りを多く経験する5つの訪問看護ST管理者インタビューの質的分析
鈴木 昇平 結新会ホームケア鈴木クリニック 医局
- DP4-1-9 癌末期の母と長男の在宅療養を支える次男。地域で見守る、支えるべきであった家族～周囲を巻き込んだ大混乱、混沌とし、先を見通せなかった家族の支援について～
山下 晶子 医療法人 利定会 大久野病院居宅介護支援事業所

DP4-1-10 「医から醫」へ、「かかりつけ医からかかりつけ診療所」へ、
そしてまちの社会資源化を目指す～2040年を見据えての活動紹介
千場 純 社会福祉法人心の会 まちの診療所つるがおか

DP4-1-11 国境離島の地域ごちゃまぜケア再考
桑原 直行 国際医療福祉大学 赤坂心理・医療福祉マネジメント学部 医療マネジメント学科

一般演題(オンラインデジタルポスター)8

小児在宅医療他

6月24日(土) 17:00～17:30 第4会場「中会議室201」(朱鷺メッセ(新潟コンベンションセンター)2階)

座長 一ノ瀬英史 いちのせファミリークリニック
座長 雨宮 馨 さいわいこどもクリニック
座長 島崎 亮司 シティタワー診療所

- DP4-2-1 地域医療としての小児在宅医療の当院での取り組み
渡邊 智彦 埼玉石心会病院 総合診療科/熊谷生協病院 内科・小児科
- DP4-2-2 ムコ多糖症Ⅱ型患者の在宅医療における酵素補充療法についての現状と課題
澁谷 泰介 医療法人社団ユニメディコ 医科
- DP4-2-3 小集団活動によって社会性・運動機能に変化を及ぼした医療的ケア児の2症例
味岡 祐美 医療法人かがやき 総合在宅医療クリニック リハビリテーション
- DP4-2-4 18トリソミーの医療的ケア児の母親の職場復帰を支援した1事例と今後の課題
小鷹 康代 ソフィアメディ株式会社 ソフィアメディ訪問看護ステーション香芝
- DP4-2-5 虐待が疑われる医療的ケア児の母子家庭に対して、複数機関による多職種カンファレンスを重ねることで信念対立を緩め連携が深まった一例
生田 奈央 医療法人おひさま会 おひさまクリニック 診療部
- DP4-2-6 在宅における注射療法：血友病について薬局薬剤師にできることは、なに？
長谷川 寛 日本調剤株式会社 在宅医療部
- DP4-2-7 経管栄養減量プログラムにより在宅で医療的ケア児の経管栄養離脱を試みた一例
石川 明奈 医療法人かがやき 総合在宅医療クリニック 食支援
- DP4-2-8 外国籍の若年両親に対して意思決定支援を行った水頭無脳症の一例
澁谷 聖月 あおぞら診療所うえの 小児科・内科
- DP4-2-9 発達障がい児童に対する在宅オンライン療育支援による2症例について
富岡 由衣 医療法人社団ユニメディコ 小児部
- DP4-2-10 口腔ケア継続の難しさ
船山 高明 医療法人顕樹会本田歯科クリニック 訪問診療部
- DP4-2-11 いのちの授業の始動から実行、そして次のステップへ
開田 脩平 医療法人みらい みらい在宅クリニック港南 内科/株式会社 サン薬局 在宅療養支援部
- DP4-2-12 重度遷延性意識障害患者の中学校通学の体制づくり
山口 高秀 医療法人おひさま会 診療部
- DP4-2-13 公立小学校に通学する医療的ケア児が宿泊行事に参加するまでの活動報告～学校の看護師の介入～
田代 恵野 一般社団法人 MEPL 理事

6月24日(土) 17:30~18:00 第4会場「中会議室201」(朱鷺メッセ(新潟コンベンションセンター)2階)

座長 柳楽 知義 さくらクリニック
 座長 白山 宏 (医)拓海会 大阪北ホームケアクリニック
 座長 大橋 英司 医療法人社団 大橋内科胃腸科 内科

- DP4-3-1 演題取り下げ
- DP4-3-2 **メディカルアシスタントが在宅がん患者のQOL評価を行い在宅チームで情報共有した経験**
 岩崎 泰士 医療法人ほくれあ会ひきのクリニック 訪問診療部
- DP4-3-3 **診療情報を用いた医療データベース構築及び活用の取り組み**
 飯田 英和 医療法人社団鉄祐会 祐ホームクリニック 鉄祐クリニカルリサーチセンター
- DP4-3-4 **がん終末期患者における救急搬送の実態**
 柳澤 克哉 医療法人双樹会 よしき往診クリニック メディカルコーディネーター
- DP4-3-5 演題取り下げ
- DP4-3-6 **当院におけるCOVID-19による訪問診療患者動向の考察**
 藤谷 好紀 医療法人双樹会 よしき往診クリニック 事務
- DP4-3-7 **高齢者甲状腺機能検査にみられる低T3症候群における貧血との相関関係について**
 野村 修三 医療法人社団貞栄会 静岡ホームクリニック 診療部
- DP4-3-8 **当院往診症例の救急搬送事例の特徴～メディカルコーディネーター対応の質の向上に向けて**
 藤本 佳奈 よしき往診クリニック メディカルコーディネーター
- DP4-3-9 **訪問診療導入前の不安要因とその軽減要因について**
 狩守佐知子 医療法人社団つむぎ やすらぎ在宅診療所
- DP4-3-10 **高齢者の発熱治療における在宅医療の有効性：入院医療と比較した前方視的多施設共同研究(第2報)**
 荒井 康之 医療法人アスミス 生きいき診療所・ゆうき
- DP4-3-11 **人工股関節置換術後のメチシリン耐性黄色ブドウ球菌(MRSA)感染症に対し訪問看護と手術のhybrid治療で対処した一例**
 仲田 公彦 東大阪病院 整形外科
- DP4-3-12 演題取り下げ

6月24日(土) 16:30~17:00 第5会場「小会議室203-204」(朱鷺メッセ(新潟コンベンションセンター)2階)

座長 澤 信宏 南奈良総合医療センター 総合診療科
 座長 TBA
 座長 TBA

- DP5-1-1 演題取り下げ
- DP5-1-2 **ICTを用いた診療所と訪問看護ステーションの連携の経験 一般診療所医師の立場から**
 佐藤 俊大 医療法人社団 佐藤医院 医局
- DP5-1-3 **オンライン診療等の各種オンラインシステムを利用した事例**
 土屋 淳郎 医療法人社団創成会土屋医院 内科
- DP5-1-4 **診療補助機器を活用した急変リスクへの遠隔サポートの取り組み**
 井村 龍磨 いむらクリニック 医局
- DP5-1-5 **ウェアラブルデバイスによる在宅がん患者の心拍数・身体活動度モニタリングの試み**
 田中 啓 松原アーバンクリニック 訪問診療

- DP5-1-6 重度障害者向けプレゼンテーションシステムHeartyPresenterを用いた社会参加の事例
高野 元 創発計画株式会社/株式会社ラボテック
- DP5-1-7 ICTを活用した退院時共同指導を実施して新規医療機器を導入した若年在宅患者
高橋 航 国立研究開発法人 国立成育医療研究センター 総合診療科
- DP5-1-8 小児中心静脈栄養患者において、オンライン服薬指導を利用することで自宅療養可能となった一症例
西村 淳 日本調剤株式会社 日本調剤 香川大前薬局
- DP5-1-9 認知症フレンドリーテックについて
内田 直樹 医療法人すずらん会たろうクリニック 在宅医療部門
- DP5-1-10 当院におけるACPとその共有
山田 毅 医療法人社団すまいる やまだホームケアクリニック

一般演題(オンラインデジタルポスター) 11

ICT と在宅医療-2

6月24日(土) 17:00~17:30 第5会場「小会議室203-204」(朱鷺メッセ(新潟コンベンションセンター)2階)

- 座長 田上 佑輔 一般財団法人やまとコミュニティホスピタル
座長 遠矢純一郎 医療法人社団プラタナス 桜新町アーバンクリニック
座長 杉浦 敏之 医療法人社団弘恵会杉浦医院

- DP5-2-1 演題取り下げ
- DP5-2-2 処方せんの電送体制整備による配達効率化とその経営効果について
上堀 元気 ゆう薬局グループ キタオオジゆう薬局
- DP5-2-3 睡眠センサー/データを活用した、在宅医療における多職種の連携事例・可能性
國末 充央 医療法人社団 彩明会 グリーン在宅クリニック 訪問診療
- DP5-2-4 南多摩医療圏(日野市・多摩市・稲城市・八王子市・町田市)における、在宅療養支援窓口の連携強化とコロナ禍で見た相談支援の現状
淵野 純子 多摩市高齢者在宅療養支援窓口 多摩市医師会
- DP5-2-5 情報の手渡しとインターネット活用のバランス
井上 まや 医療法人社団せせらぎの森 せせらぎ在宅クリニック
- DP5-2-6 事務における集金業務を通して患者との関わりについて
笹川 春菜 ささえるクリニック岩見沢 診療部
- DP5-2-7 「タイパ」時代に取り組む在宅医療版DX
小原 章央 医療法人 社団 都会 渡辺西賀茂診療所
- DP5-2-8 オンライン診療「D to P with N and Ph」を活用した末期がん患者の看取り
村崎佳代子 一般社団法人池袋本町訪問看護ステーション
- DP5-2-9 新規アプリ『ざいる』開発と地域実装を通して見たこれからの多職種医療介護連携
肥後 友彰 医療法人ミナテラス かすがいクリニック
- DP5-2-10 ICTツールを活用した訪問看護師と管理栄養士の遠隔栄養ケア体制の可能性
川口美喜子 大妻女子大学家政学部食物学科
- DP5-2-11 ICTの活用した在宅訪問栄養指導における業務改善について
山口 美紅 医療法人社団ユニメディコ 栄養部/医療法人社団ユニメディコ 業務改善委員会

一般演題(オンラインデジタルポスター) 12

薬剤師の実践

6月24日(土) 17:30~18:00 第5会場「小会議室203-204」(朱鷺メッセ(新潟コンベンションセンター) 2階)

座長 海老原 毅 横浜療育医療センター 薬剤課
座長 坂本 岳志 あげぼの薬局メディカル店
座長 豊田 義貞 若葉薬局本店

- DP5-3-1 在宅支援診療所と連携している保険薬局を対象とした休日夜間の対応と注射薬の供給に関する調査
須崎 宏子 医療法人 おひさま会 おひさまクリニック西宮 診療部
- DP5-3-2 カテコラミン離脱困難で在宅移行した終末期心不全患者2症例における診療所薬剤師の役割
佐久間詠理 医療法人社団 淳友会 わたクリニック 薬剤部
- DP5-3-3 在宅医療の支援困難事例調査: 薬局薬剤師の介入と多職種連携のあり方
岩月 亮磨 東京薬科大学 薬学部/株式会社望星薬局 本局
- DP5-3-4 医薬品の適正使用、ポリファーマシー解消へ向けた在宅訪問専任薬剤師による減薬提案に関する研究
清宮加奈子 株式会社 千葉薬品 在宅推進部
- DP5-3-5 薬局薬剤師の在宅訪問の意義 ~在宅緩和ケアに注目して~
三森 隼介 株式会社フレディタカノ薬局 鎌倉店
- DP5-3-6 薬剤師ができる心のケア
清水 里恵 株式会社サンテ ひまわり調剤薬局
- DP5-3-7 病院薬剤師が行なう訪問薬剤指導の一例~認知症高齢世帯への支援~
中村ますみ 公立森町病院 薬剤科
- DP5-3-8 薬剤師による継続的なモニタリング、処方提案により薬物治療を適正化できた症例
高野 純一 日本調剤 西新橋薬局
- DP5-3-9 薬剤師による新型コロナウイルス感染症治療薬の使用マネジメントと実態について
能勢 悠介 双樹会よしき往診クリニック メディカルコーディネーター
- DP5-3-10 調剤済麻薬廃棄届に基づく医療用麻薬の残薬問題
坂本 岳志 あげぼの薬局 メディカル店
- DP5-3-11 あげぼの薬局メディカル店におけるがん終末期患者への訪問薬剤管理指導件数と算定回数の一考察
沼倉 貴史 あげぼの薬局 メディカル店
- DP5-3-12 在宅医療における薬剤師の診察前訪問の取り組み
今城 宏文 ツマシナ薬局

一般演題(オンラインデジタルポスター) 13

在宅医療教育と人材育成-1

6月24日(土) 16:30~17:00 第6会場「中会議室302」(朱鷺メッセ(新潟コンベンションセンター) 3階)

座長 TBA
座長 串田 一樹 昭和薬科大学
座長 朝倉健太郎 健生会 大福診療所

- DP6-1-1 地域の緩和ケア力を高める~在宅スタッフ向け緩和ケアスキルアップ研修10年の歩み~
高橋 修 医療法人平和会 平和病院 緩和支援センター/横浜市鶴見区医師会 在宅部門
- DP6-1-2 入院中に担当した患者の、退院後の訪問診療に研修医が同行する取り組み
江口 忠志 亀田総合病院 在宅診療科
- DP6-1-3 完全オンラインによる多職種地域連携研修会を通じた在宅医療人材育成の試み
児玉麻衣子 福井大学医学部附属病院 がん診療推進センター/オレンジホームケアクリニック 在宅医療部
- DP6-1-4 がんプロフェッショナル養成プランにおける診療所医師と大病院医師との在宅医療実習の実際
安中 正和 医療法人安中外科・脳神経外科医院 理事長/長崎大学大学院医歯薬学総合研究科 臨床腫瘍分野

- DP6-1-5 **在宅医療介護連携推進事業における人材育成—3年間の対人援助スキルアップ部会での取り組み—**
揚石 義夫 揚石医院内科小児科循環器科 診療所部門／上越市妙高市在宅医療介護連携推進協議会 対人援助スキルアップ部会
- DP6-1-6 **がん看護専門看護師と作る地域の緩和ケアオンライン勉強会**
上田 仁美 医療法人社団鉄祐会 法人企画室
- DP6-1-7 **質の高い訪問看護の確保に向けた専門性の高い看護師の取り組み
～訪問看護における緩和ケアチームの結成、活動報告～**
森 あゆみ ソフィアメディ訪問看護ステーション千種 訪問看護事業部
- DP6-1-8 **他院で在宅復帰困難、長期療養目的で入院した統合失調症若年男性の在宅退院を経験して
～療養病床だって負けてられない～**
中島 徳志 溪仁会 定山溪病院 診療部
- DP6-1-9 **在宅療養相談室との連携による訪問リハビリテーション従事者の業務量軽減と、余剰時間を使ったキャリアの形成**
岡本 和巳 医療法人社団そよかぜ そよかぜ診療所
- DP6-1-10 **「スチューデントドクター」に機会を与えて能力を伸ばす**
平田 節子 医療法人かがやき 総合在宅医療クリニック
- DP6-1-11 **在宅療養診療所における歯科衛生士臨地実習の取り組み**
合掌かおり 医療法人かがやき 総合在宅医療クリニック 食支援／岐阜県立衛生専門学校 歯科衛生学科

一般演題(オンラインデジタルポスター) 14

在宅医療教育と人材育成-2

6月24日(土) 17:00～17:30 第6会場「中会議室302」(朱鷺メッセ(新潟コンベンションセンター)3階)

座長 村山 慎一 千葉健愛会あおぞら診療所

座長 TBA

座長 近藤 敬太 藤田医科大学 連携地域医療学／豊田地域医療センター 総合診療科

- DP6-2-1 **訪問看護師の継続学習について、施設管理者はどのように考えているか**
高橋有紀子 田村クリニック 在宅ケア相談室・内科
- DP6-2-2 **訪問看護師の精神健康と倫理的問題に対するストレス認知, Self-Compassion, Over-Involvementの離職意向への関連**
實金 栄 岡山県立大学 保健福祉学部看護学科
- DP6-2-3 **皮膚・排泄ケア認定看護師による褥瘡未経験医の教育**
二宮 淳 いしが在宅ケアクリニック 内科
- DP6-2-4 **高齢者の広範囲のかゆみ・湿疹・皮膚乾燥に対して**
柳町 知宏 鹿神会 大野診療所 医局
- DP6-2-5 **在宅医療・ケアを担う「かかりつけ薬剤師」を養成するために薬学部大学生の「薬学教育モデル・コア・カリキュラム」の令和4年度改訂について考察する**
千田 一嘉 金城学院大学 薬学部
- DP6-2-6 **寸劇によるアドバンス・ケア・プランニング普及・啓発活動の教育的効果を調査する試み その1
～アンケート項目の作成～**
久保田千代美 Chiyomi Kubota Care 研究所 代表
- DP6-2-7 **ACPの課題とその対策
～看取り対応として見捨てないための関わり方を学ぶ研修**
小澤 竹俊 エンドオブライフ・ケア協会 代表理事
- DP6-2-8 **施設看取りにおける死亡診断書交付の際に注意すべきこと**
伊藤 浩光 医療法人社団ときわ赤羽在宅クリニック 診療部
- DP6-2-9 **在宅療養支援診療所における連携実務者のラダー開発**
高橋由利子 医療法人社団鉄祐会 法人運営企画室

- DP6-2-10 在宅医療診療所におけるオンボーディングプログラムの実践報告
荒 隆紀 医療法人おひさま会 おひさまクリニック
- DP6-2-11 他職種における効果的なプラス側面と回避的すべきマイナス側面の情報共有の強化
～認識の相違を減少させるための取り組み～
秋澤 勇輝 日本財団在宅看護センターひまわり リハビリテーション部門
- DP6-2-12 質の向上を目的とした「診察同行ガイドライン」の作成と運用
八鍬 紘治 日本調剤株式会社 東北支店 在宅医療部／日本調剤株式会社 関西支店 在宅医療部／日本調剤株式会社 横浜第一支店 在宅医療部／日本調剤株式会社 在宅医療部

一般演題(オンラインデジタルポスター) 15

在宅医療教育と人材育成-3

6月24日(土) 17:30～18:00 第6会場「中会議室302」(朱鷺メッセ(新潟コンベンションセンター) 3階)

- 座長 飯田 智哉 医療法人せせらぎ 札幌在宅クリニックそよ風
座長 伊藤 浩光 医療法人ときわ赤羽在宅クリニック
座長 谷水 正人 社会医療法人仁友会南松山病院

- DP6-3-1 診療看護師(NP)のPoint of care ultrasound(POCUS)を用いた地域での活動報告
中川 恵子 東北医科薬科大学病院 看護部
- DP6-3-2 在宅診療においてPICC(Peripherally Inserted Central venous Catheter)挿入という治療オプションを導入した中期活動報告
大垣美千代 医療法人社団ユニメディコ 看護部
- DP6-3-3 看護師特定行為をどう活かすか -在宅診療における特定行為の実際-
石渡 智子 医療法人社団 ユニメディコ 看護部
- DP6-3-4 特定行為看護師の普及と活躍を支える地域での取り組み
高関 左保 訪問看護ステーション上西
- DP6-3-5 訪問看護における特定行為の実践報告- 患者のQOL向上に焦点を当てて -
熊木 綾子 独立行政法人国立病院機構新潟病院 訪問看護ステーション
- DP6-3-6 演題取り下げ
- DP6-3-7 意思疎通が難しいがん終末期にある在留外国人療養者に対して訪問看護師が抱える困難
古川 智恵 姫路大学 看護学部
- DP6-3-8 特定看護師が高流量酸素システムを導入し呼吸困難感の改善が図れた30歳代がん終末期療養者の一症例
守屋有紀子 医療法人 いなだ訪問クリニック 看護事業部
- DP6-3-9 在宅療養支援看護師のがん末期患者に対する臨死期のケア経験および役割と自己効力感に関する研究
手渡 和子 独立行政法人 国立病院機構 千葉医療センター Or 看護部長室・緩和ケア
- DP6-3-10 うちはこれだけ抜けましたが、、、～泌尿器科専門医師との連携した取り組み～
若林香保里 医療法人社団 All for Kamakura 湘南おおふな訪問看護ステーション 訪問看護
- DP6-3-11 家族危機理論の実践によって肺癌患者の在宅看取りを実現した一例
生本万知子 医療法人おひさま会おひさまクリニック ファミリーナース室
- DP6-3-12 訪問診療の夜間オンコールから見える在宅患者の現状と訪問看護師との連携
油井 亮子 つながるクリニック 看護部

一般演題(オンラインデジタルポスター) 16

病院と診療所の連携-1

6月24日(土) 16:30~17:00 第7会場「中会議室301」(朱鷺メッセ(新潟コンベンションセンター)3階)

座長 梅山 信 医療法人梅山医院
座長 植竹 日奈 ケ・セラ社会福祉士事務所
座長 TBA

- DP7-1-1 **病院医師の知らない在宅医療**
栗林 泰子 河北医療財団 あいクリニック 訪問診療科
- DP7-1-2 **グループホームへの訪問診療 ~3年半の介護・医療の連携~**
山田 智 中野共立病院 リハビリテーション科
- DP7-1-3 **在宅医療について高次医療機関に勤務する医師・看護師の意識調査**
矢ヶ部伸也 医療法人純伸会 矢ヶ部医院
- DP7-1-4 **がん緩和ケアの在宅移行への足かせ**
吉澤 明孝 要町病院・(ホームケアクリニック) 副院長・(院長)
- DP7-1-5 **病診連携により悪性腫瘍関連高カルシウム血症の患者さんを数日で在宅移行できた一例**
國永 直樹 倉敷中央病院 総合診療科
- DP7-1-6 **他院ERから帰宅当日に在宅導入を行った一例**
關 匡彦 天理よろづ相談所病院 白川分院 在宅世話どりセンター
- DP7-1-7 **訪問診療は地域の救急搬送件数を減らし基幹病院の負担を減らせるか?**
島 由衣 やまと在宅診療所 登米
- DP7-1-8 **ATR(血液搬送装置)および輸血関連機器の貸出、小児在宅クリニック同士の在宅輸血ノウハウの共有により実現できた、小児血液患者の在宅移行支援の取り組み**
大橋 晃太 トータス往診クリニック/NPO 血液在宅ねっと 往診部
- DP7-1-9 **小児神経疾患・神経難病患者における成人移行期支援の取り組み、在宅医を中心とした地域包括的連携についての提案**
眞下 秀明 東京都立神経病院 神経小児科
- DP7-1-10 **歯科医院に勤務する管理栄養士により在宅栄養管理をおこなったパーキンソン病の1症例**
坂井 謙介 医療法人 隼和会 坂井歯科医院
- DP7-1-11 **在宅看取り目的に予定していた退院日の12時間前に院内で看取った症例**
池田安佳莉 帯広協会病院 総合診療科
- DP7-1-12 **気管切開に対する意思決定の尊重が困難であった2例**
馬木 良文 医療法人あおぞら内科 内科

一般演題(オンラインデジタルポスター) 17

病院と診療所の連携-2

6月24日(土) 17:00~17:30 第7会場「中会議室301」(朱鷺メッセ(新潟コンベンションセンター)3階)

座長 岡田 徹也 医療法人社団岡田医院
座長 遠藤 光洋 医療法人社団 青洋会 そら内科クリニック
座長 中村 幸生 医療法人優幸会 中村クリニック

- DP7-2-1 **在宅患者における救急受診リスクスコアの研究**
大野 孝生 藤田医科大学病院 救急医学・総合内科学講座
- DP7-2-2 **在宅医連携チーム「都城三太郎」発足 ~地方でも持続可能で質の高い在宅医療を目指して~**
郡山 晴喜 ホームクリニックみまた 院長
- DP7-2-3 **複数疾患を有する在宅移行期高齢者に関し在宅養後方支援病院から提供された診療情報提供書に不備の見られた項目とその対応・要望：在宅医アンケート調査より(第一報)**
杉本なおみ 慶應義塾大学 看護医療学部

- DP7-2-4 心房細動を有する在宅患者に対する抗凝固薬使用の現状把握と適正使用化の検討(単施設後ろ向き調査)～適応外過少投与の原因と対策について～
井上 華子 千葉健愛会あおぞら診療所 内科/国家公務員共済組合連合会 虎の門病院 医学教育部
- DP7-2-5 リハビリテーション科有床診療所の在宅医療の特徴
和田 真一 森山リハビリテーションクリニック
- DP7-2-6 地域で支える小児の在宅看取り
平田 沙和 医療法人 俊榮会 稲城在宅療養クリニック
- DP7-2-7 病院による在宅医療の立ち上げと短期活動報告
渡海 大隆 重工記念長崎病院
- DP7-2-8 在宅療養支援病院における最期まで診る心不全在宅診療の実態と結果
廣瀬 憲一 広瀬病院 内科
- DP7-2-9 コロナ禍で気づいた 病院在宅医療の役割としての急性期在宅(少子高齢社会における地域包括ケアシステムに貢献する大都市型地域密着急性期病院の使命)
小川 聡子 調布東山病院
- DP7-2-10 都市部にある200床以上の急性期病院において訪問診療を行ったことで見えた価値とは?
松島 和樹 川崎病院 総合診療科
- DP7-2-11 ケア連携、急性期在宅医療におけるExtensivistの役割
安本 有佑 板橋中央総合病院 総合診療内科

一般演題(オンラインデジタルポスター) 18

リハビリ/介護予防

6月24日(土) 17:30~18:00 第7会場「中会議室301」(朱鷺メッセ(新潟コンベンションセンター) 3階)

座長 月永 洋介 さつきホームクリニック
座長 中田 隆文 マリオス小林内科クリニック
座長 TBA

- DP7-3-1 看護小規模多機能型居宅介護(以下:看多機)におけるノーリフトポリシーを導入した腰痛予防対策への取り組み
箕輪 翔馬 まちのナースステーション八千代 リハビリテーション部
- DP7-3-2 在宅医療における頸髄損傷患者への訪問リハビリについて
鈴木 雅 医療法人社団ユニメディコ リハビリテーション部
- DP7-3-3 在宅療養支援診療所におけるリハビリテーション会議の実態~新規利用者・修了者の経過について~
池澤 俊光 医療法人賛永会 さつきホームクリニック さつき訪問リハビリステーション リハビリテーション部
- DP7-3-4 包括的高度慢性下肢虚血によりショパール離断となった症例の訪問リハビリテーション
松本 純一 TOWN 訪問診療所板橋 リハビリテーション科
- DP7-3-5 回復期リハビリテーション病棟退院後の手段的ADLに対する訪問リハビリテーションの効果
佐藤 健二 国立長寿医療研究センター リハビリテーション科部
- DP7-3-6 健康状態不明な地域在住後期高齢者の低栄養とフレイルのリスク課題解決を目的とした栄養介入の効果検証
奥村 圭子 長野県立大学大学院 健康栄養科学研究科
- DP7-3-7 体重減量によりADL改善を認めた肥満症者への訪問リハビリテーション
木佐 光輝 西大阪訪問看護ステーションサテライト優羽 訪問リハビリテーション部
- DP7-3-8 同施設内での多職種連携を行いながら感じたこと ~褥瘡の発見から早期に改善した症例を通して~
梶原 祥平 医療法人財団 利定会 進藤医院訪問リハビリテーション
- DP7-3-9 リハビリテーション科有床診療所での包括的・継続的支援により独居継続可能となった高齢女性の1例
高岡 哲也 森山リハビリテーションクリニック リハビリテーション科/昭和大学医学部リハビリテーション医学講座 リハビリテーション科

- DP7-3-10 訪問リハビリテーションで遠隔地への退院支援を経験した一例
迫内 晴香 ゆみのハートクリニック渋谷/医療法人社団ゆみの
- DP7-3-11 当院リハビリテーション部の訪問部門の現状
渡辺 健太 柏崎厚生病院 訪問リハビリテーション
- DP7-3-12 ハンドメイドインソールにて血友病A患者のアンクルストラテジーが改善した一症例
高橋 拓海 訪問看護ステーションじん 訪問看護

一般演題(オンラインデジタルポスター) 19

検査技師の実践、制度・連携他

6月24日(土) 16:30~17:00 第8会場「小会議室303-304」(朱鷺メッセ(新潟コンベンションセンター) 3階)

- 座長 木村 卓二 医療法人社団たいようのき オリーブ在宅クリニック
座長 弓野 大 医療法人社団ゆみの
座長 TBA

- DP8-1-1 在宅療養支援診療所が運営する訪問リハビリテーション事業所の強みを活かした取り組み
~訪問診療同行と急性増悪時の訪問リハビリテーションの導入~
水沼 史明 医療法人賛永会 さつきホームクリニック さつき訪問リハビリステーション リハビリテ-
ーション部
- DP8-1-2 訪問リハビリテーション事業所でFIM導入後の変化
星 裕章 医療法人賛永会 さつきホームクリニック さつき訪問リハビリステーション リハビリテ-
ーション部
- DP8-1-3 在宅医療に関する薬局機能の整備状況及び無菌調剤対応の現状と課題
宮本 龍成 横浜薬科大学 レギュラトリーサイエンス研究室
- DP8-1-4 緩和ケア病棟におけるレスパイト入院が予定通りの退院にならない場合が多いことについての検討
佐野 広美 埼玉協同病院 緩和ケア内科
- DP8-1-5 在宅臨床検査技師の実践~通院困難な心不全患者へ在宅臨床検査の一例~
小針 幸子 ゆみのハートクリニック
- DP8-1-6 地域の緩和ケア病棟との連携で行った在宅がん患者の体験入院システムの利用意義と転帰の検討
村山 慎一 千葉健愛会あおぞら診療所 総合診療科
- DP8-1-7 検体保存によるカリウム値の実態-偽性高カリウム血症を防ぐ-
井越 尚子 女子栄養大学 臨床検査学研究室
- DP8-1-8 やってあげれば良かった!アンモニア測定どうする?
杉原 明美 医療法人 あんず会 杏クリニック 在宅診療部
- DP8-1-9 在宅医療に参加してわかった臨床検査技師の現状と未来
荒川 正子 医療法人社団宇光会 村井クリニック 地域連携推進室

一般演題(オンラインデジタルポスター) 20

在宅医療の運営・経営

6月24日(土) 17:00~17:30 第8会場「小会議室303-304」(朱鷺メッセ(新潟コンベンションセンター) 3階)

- 座長 内田 直樹 医療法人すずらん会たろうクリニック
座長 宮下 勉 医療法人社団鴻鵠会
座長 伊谷野克佳 医療法人社団双愛会 ファミリークリニック蒲田

- DP8-2-1 在宅医療部門の拡大に伴う職種間業務分担の再検討と役割の再定義
椎野 優樹 多摩ファミリークリニック 事務部
- DP8-2-2 24時間365日オンコールって、つらくないですか?~訪問診療医の働き方について考えてみた~
岡田 豊 つばさクリニック 医師

- DP8-2-3 **在宅療養支援診療所における評価制度の導入事例と考察**
堀田 豊 医療法人みどり訪問クリニック 事務長
- DP8-2-4 **訪問診療医の役割についての考察**
吉村菜穂子 医療法人社団輝生会在宅総合ケアセンター元浅草 たいとう診療所
- DP8-2-5 **訪問看護が在宅医療のカナメ ～訪問看護の活躍で往診が減る～**
久島 和洋 ドクターゴン鎌倉診療所 在宅医療部
- DP8-2-6 **「街のお医者さん」から「在宅療養支援診療所」へ～クリニック運営の方向転換と経営改善への模索**
梅谷 薫 向小金クリニック 内科
- DP8-2-7 **当院における在宅緩和診療の幕開け**
佐々木洸太 青森新都市病院 総合診療科/弘前大学大学院医学研究科 腫瘍内科学講座
- DP8-2-8 **全国の看護小規模多機能型居宅介護の運営と実態に関するアンケート調査報告**
山田 翔太 株式会社メディヴァ コンサルティング事業部
- DP8-2-9 **COVID-19によって、在宅医療専門の医療機関にもたらした変化(その1)**
上畑 大 つばさクリニック 事務長
- DP8-2-10 **COVID-19によって、在宅医療専門の医療機関にもたらした変化(その2)**
長畑 雄大 つばさクリニック岡山 事務長
- DP8-2-11 **訪問診療における時間外の電話再診と往診の頻度に関連する変数の探索的研究**
角 允博 ふれあいファミリークリニック 医局

一般演題(オンラインデジタルポスター)21

在宅医療に関する事務職の役割他

6月24日(土) 17:30～18:00 第8会場「小会議室303-304」(朱鷺メッセ(新潟コンベンションセンター)3階)

- 座長 小野 宏志 坂の上ファミリークリニック
座長 久島 和洋 医療法人鳥伝白川会 DR.GON 鎌倉診療所
座長 岡山 容子 医)みのり会 おかやま在宅クリニック

- DP8-3-1 **高齢者施設クラスターにおいて、COVID-19感染者14名に感染初期から介入した活動報告**
佐々木達哉 ごてんまり訪問看護ステーション
- DP8-3-2 **『エクセレント・ホスピタル』に学ぶ当院の運営「5つの柱」**
小笠原弘幸 医療法人社団 同善会 同善病院 在宅医療センター
- DP8-3-3 **診療アシスタントとしての在宅医療への介入とその役割**
野田 司 医療法人社団 鳳優会 荏原ホームケアクリニック 診療アシスタント部門
- DP8-3-4 **活動報告：訪問看護ステーションにおける契約業務標準化の取り組み**
神部 秀行 豊田地域医療センター 在宅医療支援センター
- DP8-3-5 **処方箋疑義照会プロトコール作成による業務負担軽減の取り組み**
福田 俊一 医療法人おひさま会 おひさまクリニック西宮
- DP8-3-6 **急性期病院における院内連携強化への取り組み**
芝田 美裕 調布東山病院 在宅センター事務課
- DP8-3-7 **コロナ禍でも地域の人と触れ合う暮らしの保健室～事務っこができるまちづくり～**
三井菜々美 ささえるクリニックきたひろ 診療部
- DP8-3-8 **在宅医療診療所に導入した新たな事務職～ヘルスイノベーション・オーガナイザー(HIO)～の役割**
荒 隆紀 医療法人おひさま会
- DP8-3-9 **医療事務の『DX化』へのチャレンジ。60名を超えるレセプトスタッフを管理する手法と結果**
海老江祐二 株式会社プロアス 在宅クリニック支援部

- DP8-3-10 訪問診療における往診・コールの分析
林 佑樹 医療法人社団プラタナス松原アーバンクリニック 経営企画部
- DP8-3-11 最期まで寄り添う地域医療の実現 ～独歩での通院から自宅での看取りまで～
藤本あおい 医療法人社団そよかぜ そよかぜ診療所

一般演題(オンラインデジタルポスター) 22

在宅呼吸管理、難病、認知症他

6月24日(土) 16:30～17:00 第9会場「小会議室306-307」(朱鷺メッセ(新潟コンベンションセンター) 3階)

- 座長 石川 美緒 北川クリニック
座長 梅野福太郎 医療法人社団まごころ 四街道まごころクリニック
座長 TBA

- DP9-1-1 呼吸器装着となった重症患者の支援チームに、人工呼吸器メーカー担当者は欠かせない存在であった
雨宮 馨 さいわいこどもクリニック 在宅診療部
- DP9-1-2 在宅療養についてセルフマネジメント支援を行ったCOPDの一症例
大山 優喜 要町病院 リハビリテーション科
- DP9-1-3 呼吸困難の乏しい慢性呼吸不全患者に対してセルフマネジメント支援を試みた一例
角田 健 要町病院 リハビリテーション科
- DP9-1-4 在宅人工呼吸療法を経験して～臨床工学技士としての取り組み～
平野 恵子 JA 広島総合病院 臨床工学科
- DP9-1-5 発熱を伴わないALS患者の複雑性尿路感染、敗血症性ショック
勢納 八郎 偕行会城西病院 内科
- DP9-1-6 いのちを守るための在宅医療
～当訪問看護ステーションの現状と課題について～
風間 一枝 国立病院機構 西新潟中央病院 訪問看護ステーション
- DP9-1-7 筋萎縮性側索硬化症の在宅支援：東濃東地域での取り組みと課題
鷺津 潤爾 虹いろ在宅ケアクリニック
- DP9-1-8 進行期パーキンソン病患者における体重減少の要因に関する単施設後ろ向き調査
～口腔内の課題(義歯不適合・う蝕・歯肉炎)は体重減少のリスクとなりうる～
花山 聡紀 千葉健愛会 あおぞら診療所 内科/松戸市立総合医療センター 教育研究センター
- DP9-1-9 多職種インテグレーションにより自宅で看取ることができた、多疾患併存高齢者の一例
片見 明美 株式会社ヴィーナス 訪問看護ヴィーナス高根沢
- DP9-1-10 訪問診療における認知症高齢者の肺炎に対する抗菌薬中止・差し控えに関する研究
北川 隆太 東京ふれあい医療生活協同組合 梶原診療所 訪問診療部
- DP9-1-11 在宅療養高齢者に対する抗精神病薬使用の実態について
臼井ユリ子 医療法人おひさま会 おひさまクリニック 診療部
- DP9-1-12 精神科を主体とした訪問看護ステーションの活動について
五位野敏江 立川メディカルセンター 柏崎厚生病院 よねやま訪問看護ステーション

一般演題(オンラインデジタルポスター) 23

在宅心不全・腎不全管理他

6月24日(土) 17:00～17:30 第9会場「小会議室306-307」(朱鷺メッセ(新潟コンベンションセンター) 3階)

- 座長 三浦 靖彦 岩手保健医療大学 看護学部
座長 浅井 真嗣 医療法人胡蝶会サンエイクリニック
座長 木村 幸博 もりおか往診ホームケアクリニック

- DP9-2-1 在宅救急医療により救命された循環器疾患2症例
笹岡 大史 春日部在宅診療所ウエルネス 理事長・院長

- DP9-2-2 心不全末期患者が住み慣れた場所で過ごせるために
～在宅で持続注射が必要な患者に対する医療制度の障壁～
佐々木綾子 コールメディカルクリニック広島 訪問診療
- DP9-2-3 カテコラミン持続点滴が離脱困難な末期心不全患者を、点滴継続のまま在宅へ移行し心不全緩和治療を行った一例
渡邊 暁史 医療法人社団淳友会わたクリニック 医師
- DP9-2-4 カテコラミン依存末期心不全患者に対して在宅でPICC (Peripherally Inserted Central venous Catheter) 挿入を行った一例
渡邊 成美 医療法人社団ユニメディコ 看護部
- DP9-2-5 当院における訪問心臓リハビリテーションの現状
中村 崇秀 医療法人ミナテラス かすがいクリニック 訪問リハビリテーション部
- DP9-2-6 卓球による心臓リハビリテーション介入により在宅カテコラミンを離脱した重症心不全の一例
大西 徹也 医療法人ミナテラスかすがいクリニック 訪問リハビリテーション部門
- DP9-2-7 当院での高齢者～超高齢者に対する腹膜透析症例
内田 大介 帝京大学医学部附属溝口病院 第四内科
- DP9-2-8 保存的腎臓療法が奏効した腎硬化症の1例
山田 智也 藤田医科大学 総合診療プログラム/豊田地域医療センター 総合診療科
- DP9-2-9 在宅独居高齢者における、末期腎不全に対するSDMの経験
石川 昌弘 さくらライフ 在宅診療部
- DP9-2-10 演題取り下げ
- DP9-2-11 間質性肺炎患者における在宅医療導入時の現状と課題
鈴木 歩 目黒ケイホームクリニック 診療部
- DP9-2-12 NPPV装着下閉塞性無呼吸への治療戦略～Auto-EPAP、歯科医との連携～
武知由佳子 医療法人社団愛友会いきいきクリニック 呼吸器科

一般演題(オンラインデジタルポスター) 24

認知症、精神疾患他

6月24日(土) 17:30～18:00 第9会場「小会議室306-307」(朱鷺メッセ(新潟コンベンションセンター) 3階)

- 座長 横山 和正 東静岡神経センター
座長 TBA
座長 大川 薫 医療法人鉄蕉会 亀田総合病院 在宅診療科

- DP9-3-1 認知症早期介入方法の確立に向けての実態調査
中俣 恵美 関西福祉科学大学 リハビリテーション学科
- DP9-3-2 認知症夫婦の真のニーズにどうたどり着くか、訪問診療同行員の視点から
桐生 華 河北医療財団 あいクリニック 訪問診療科
- DP9-3-3 評価票を用いたBPSDの状態把握から不同意メッセージへの気づきにつなげる認知症ケアのアプローチ
田鎖 志瑞 医療法人社団悠翔会 悠翔会在宅クリニック新宿
- DP9-3-4 精神科訪問看護における病院からの情報伝達に対する訪問看護師の満足感の影響
高島 佳之 梅花女子大学 看護保健学部
- DP9-3-5 精神科訪問診療での多職種連携により有効な治療開始に至った反復性過眠症の症例報告
平 貴之 こころのホームクリニック世田谷 精神科
- DP9-3-6 症例報告：看取り後の火葬までの経緯に難渋した末期癌患者と未治療精神疾患を抱える主介護者に対する在宅緩和ケアの課題
久田 治美 社会医療法人友愛会豊見城中央病院 訪問診療部
- DP9-3-7 発達障がい児に対する児童精神訪問看護での多職種連携について
後藤 詩織 医療法人社団ユニメディコ 藤が丘こころのクリニック

- DP9-3-8 **精神科訪問看護の現場における公認心理師による認知行動療法の実践報告**
高野かさね こころのホームクリニック世田谷 訪問看護ステーション
- DP9-3-9 **精神状態の評価に睡眠覚醒リズム表を活用した思春期引きこもり患者への精神科訪問看護の1例**
柳澤 美穂 医療法人社団 さくらライフ さくらライフ錦糸クリニック
- DP9-3-10 **家族の受診拒否により長期間未治療であった統合失調症患者に対して精神科訪問看護を実施した1例**
石川 梨恵 医療法人社団さくらライフ さくらライフ市川クリニック
- DP9-3-11 **在宅医療と精神科救急の連携の視点から見た精神科訪問診療難渋症例の検討**
市村 篤 医療法人社団和啓会メディクスクリニック溝の口/東海大学健康学部健康マネジメント学科
- DP9-3-12 **認知症を伴うパーキンソン病患者における高齢者施設での治療選択**
矢ヶ崎 秀彦 医療法人あいハンディクリニック

一般演題(オンラインデジタルポスター) 25

フレイル、栄養士の実践他

6月24日(土) 16:30~17:00 第10会場「国際会議室」(朱鷺メッセ(新潟コンベンションセンター)4階)

- 座長 塩野崎淳子 医療法人豊生会 機能強化型認定栄養ケア・ステーション 訪問栄養サポートセンター仙台
座長 熊谷 琴美 愛知学院大学健康科学部健康栄養学科
座長 中村 幸伸 つばさクリニック

- DP10-1-1 **在宅医療現場でのDIP法による骨塩定量検査**
高橋 昌志 医療法人社団 平郁会 検査課
- DP10-1-2 **在宅での経皮経食道胃管挿入術(PTEG)留置チューブ交換**
入江 真大 ももたろう往診クリニック/倉敷北病院 外科
- DP10-1-3 **地域一体型NST「南庄内たべるを支援し隊」の活動~ICTを活用した多職種連携の食支援~**
小川 豊美 株式会社とよみ
- DP10-1-4 **高齢者施設におけるNSTは外部との連携で~有料老人ホームでの取り組み~**
中島千鹿子 セントラル薬局グループ 学術研修部
- DP10-1-5 **在宅医療における血糖管理:持続血糖測定器導入の有用性**
石井 美穂 TOWN 訪問診療所城南
- DP10-1-6 **都市部における急性期病院-在宅診療横断型医科歯科連携(Double Extensivist model)
~生きる食を支える医科歯科連携~**
松本 朋弘 練馬光が丘病院 総合救急診療科 総合診療部門/やまと診療所
- DP10-1-7 **高齢者施設に於ける訪問管理栄養士による個別栄養介入の実践症例 ~有料老人ホーム1症例からの報告~**
牧野美波子 こまくさ診療所 栄養課
- DP10-1-8 **有料老人ホームにおける訪問管理栄養士の介入~多職種協働の成果~**
松村 紀子 こまくさ診療所 栄養課
- DP10-1-9 **在宅医療におけるNSTラウンドの取り組み**
角屋 桜雪 医療法人社団ユニメディコ 栄養部
- DP10-1-10 **在宅嚥下内視鏡検査(在宅VE)後の訪問栄養指導の経験~在宅食支援チームとしての継続的なかわりの意義**
瀬藤 琴音 医療法人社団福在会 磐田在宅医療クリニック 訪問診療部
- DP10-1-11 **在宅専門医療機関における管理栄養士の雇用と実践**
中村 幸伸 つばさクリニック
- DP10-1-12 **訪問栄養指導が在宅高齢者のQOL、BMI、疾病の改善に及ぼす効果と要因**
稲村 雪子 公益社団法人 新潟県栄養士会 顧問

一般演題(オンラインデジタルポスター)26

栄養士の実践

6月24日(土) 17:00~17:30 第10会場「国際会議室」(朱鷺メッセ(新潟コンベンションセンター)4階)

座長 TBA

座長 鈴木 央 鈴木内科医院

座長 杉本 由佳 すぎもと在宅医療クリニック

- DP10-2-1 在宅訪問管理栄養士介入で身体障害、家庭環境を乗り越えて減量に成功した一例
山川 美雪 社会医療法人 河北医療財団 あいクリニック 在宅なんでも相談室 すずらん
- DP10-2-2 終末期の療養者に対する在宅訪問栄養食事指導の介入効果
中村 育子 名寄市立大学 保健福祉学部栄養学科
- DP10-2-3 訪問管理栄養士が高齢者夫婦の食生活に関わり見えてきたもの
~高度難聴の夫、認知機能低下の妻、“安全な食事”に難渋した一例~
伊藤里衣子 医療法人社団まごころ四街道まごころクリニック 栄養
- DP10-2-4 当院の管理栄養士との協働について
大島 隆 医療法人社団莉生会メディケアクリニック石神井公園 在宅支援チーム
- DP10-2-5 ICTを活用した在宅訪問栄養指導~管理栄養士の立場からの食支援~
伊藤亜紀子 株式会社とよみ 栄養ケア・ステーション
- DP10-2-6 終末期在宅療養者の食支援介入効果についての検討
藤村 真依 医療法人悠明会 在宅医療センター悠 在宅医療センター悠/武庫川女子大学大学院 食物栄養科学研究科
- DP10-2-7 居住系施設における終末期療養者の食支援介入効果についての検討
濱田 歩美 医療法人 在宅医療センター悠
- DP10-2-8 ~ 訪問栄養士が行う地域連携 在宅で行う栄養情報提供書の利用について ~
井上 朗 東大和ホームケアクリニック
- DP10-2-9 訪問栄養食事指導と栄養ケアステーションを組み合わせ、地域の多職種・多法人と連携したHybridな栄養指導
~クリニックの5人の管理栄養士奮闘記!~
齋藤瑠衣子 たにあい糖尿病・在宅クリニック
- DP10-2-10 新規訪問患者全員を管理栄養士の居宅療養管理指導の対象とした取り組みによる好事例
彦坂 陽子 メディケアクリニック石神井公園 在宅支援チーム

一般演題(オンラインデジタルポスター)27

接触嚥下、歯科、フレイル他

6月24日(土) 17:30~18:00 第10会場「国際会議室」(朱鷺メッセ(新潟コンベンションセンター)4階)

座長 猪原 健 猪原歯科・リハビリテーション科

座長 山内 克哉 浜松医科大学 リハビリテーション科

座長 馬木 良文 医療法人はれの日 あおいそら在宅診療所

- DP10-3-1 絶食・胃瘻栄養状態からの経口摂取再開まで在宅食支援チームで介入できた一例
村岡 繭子 医療法人社団福在会 磐田在宅医療クリニック 訪問診療部
- DP10-3-2 嚥下機能障害の原因として食道病変が認められた3症例
吉本 明子 ゆみのハートクリニック 在宅診療部
- DP10-3-3 訪問診療利用者に対する嚥下内視鏡検査 ~肺炎予防、食べたいを叶える食支援の観点から~
木村 翔一 医療法人すずらん会たろうクリニック 在宅部門/福岡大学医学部 耳鼻咽喉科学教室
- DP10-3-4 介護食を工夫し認知症患者の栄養改善を試みている症例
大久保 明 大久保歯科医院 歯科
- DP10-3-5 在宅での食支援と療養生活継続に影響を与える因子の検討
古屋 裕康 日本歯科大学口腔リハビリテーション多摩クリニック 口腔リハビリテーション科

- DP10-3-6 在宅療養者の「おかきが食べたい」に応える食支援 -口腔機能に着目して-
渡邊 賢礼 昭和大学 歯学部スペシャルニーズ口腔医学講座口腔衛生学部門
- DP10-3-7 訪問栄養食事指導の嚥下調整食における対象者の特徴と取り組みについての検討
熊谷 琴美 愛知学院大学 健康科学部健康栄養学科
- DP10-3-8 経口摂取が困難な認知症利用者へ可能な限り「口から食べる」ことを支援する
～看護小規模多機能型居宅介護（以下看多機）での他職種の取り組み～
渡邊つかさ まちのナースステーション八千代 リハビリテーション
- DP10-3-9 リハビリテーション病院への訪問診療により顎義歯を製作した一例
萩野 礼子 おはぎ在宅デンタルクリニック 訪問歯科
- DP10-3-10 在宅診療下における義歯使用に関連する因子の検討
菊谷 武 日本歯科大学口腔リハビリテーション多摩クリニック 口腔リハビリテーション科
- DP10-3-11 在宅での経口摂取を開始した短腸症候群の一例
丸山 淳也 穎田病院 在宅医療センター
- DP10-3-12 在宅にて経静脈栄養・経腸栄養の併用にて栄養改善およびQOLの向上に至った胃・大腸全摘後の低栄養患者の一例
三輪 花蓮 大阪府済生会吹田病院 栄養科

一般演題(オンラインデジタルポスター) 28

がん在宅緩和治療-1

6月24日(土) 16:30～17:00 第11会場「展示ホールA-1」(朱鷺メッセ(新潟コンベンションセンター)1階)

座長 上林 孝豊 京都民医連あすかい病院 緩和ケア科

座長 市原 利晃 秋田往診クリニック

座長 安池 純士 ケアタウン小平クリニック

- DP11-1-1 訪問診療における、予後が1ヶ月未満であった末期がん患者の初診時の症状・採血結果の特徴(記述研究)
布施田泰之 ありさ在宅クリニック上本郷 内科/ありさ在宅クリニック松戸 内科
- DP11-1-2 在宅医療介入開始後に積極的抗がん治療を再導入した3症例
平本 秀二 ピースホームケアクリニック 腫瘍内科・緩和ケア内科
- DP11-1-3 乳がん皮膚潰瘍の出血、臭気への対応～試行錯誤しながら症状をコントロールし看取りに至った一例～
石川 美緒 北川クリニック 医局
- DP11-1-4 5デアザフラビン(TND1128)の投与により、肝臓がんターミナル患者QOLが著名に改善した一例
乾 雅人 銀座アイグラッドクリニック 院長
- DP11-1-5 病気の母親の元で最後まで過ごしたいという、癌末期の娘の願いを医師が家族に伝え、在宅で看取った一例
渡邊 淳子 わたクリニック 医局
- DP11-1-6 在宅医療における終末期頭蓋内腫瘍症例の痙攣管理に関する検討
角田 知之 はるたか会あおぞら診療所 新松戸
- DP11-1-7 婦人科がん患者の終末期の中等度以上の症状の実態に関する検討
～多施設共同研究から社会への還元を目指して～
井上 知謙 国立がん研究センター東病院 緩和医療科
- DP11-1-8 終末期患者における口内炎の関わり方
宮本 昂紘 (株)スパーテル てまり西泉薬局
- DP11-1-9 疼痛に対して行った鎮静についての症例検討
大場恵利香 富山医療生活協同組合 富山協立病院 往診部
- DP11-1-10 持続硬膜外ブロックを在宅で行った難治性疼痛患者の1症例
小西亜佐子 立川在宅ケアクリニック 内科
- DP11-1-11 在宅死したがん患者に対する、オピオイド投与ルートの検討
佐々木 翼 健芯会 ライフクリック 内科/在宅ホスピス研究所パリアン 内科

- DP11-1-12 在宅でモーズペースト(親水クリーム)を導入し、入退院を繰り返すことなく最期まで自宅で療養することができた一例
浅利 建吾 よしき往診クリニック 医局

一般演題(オンラインデジタルポスター) 29

がん在宅緩和治療-2

6月24日(土) 17:00~17:30 第11会場「展示ホールA-1」(朱鷺メッセ(新潟コンベンションセンター)1階)

- 座長 新屋 洋平 医療法人以和貴会西崎病院 総合診療科
座長 五味 一英 桜新町アーバンクリニック在宅医療部
座長 土屋 邦洋 いろは在宅ケアクリニック

- DP11-2-1 在宅訪問診療での癌終末期患者に対するIntegrated Distress Activity Score (IDAS)による状態評価の試み
佐伯 修二 ホームケアクリニック横浜港南 医師
- DP11-2-2 当院で経験した末期直腸癌に対する在宅緩和治療の一例
清野 義胤 公立小野町地方総合病院 内科
- DP11-2-3 腹膜播種に伴う消化管穿孔に対して在宅での腹腔内ドレナージにより健康予後を維持できた末期胃癌の一例
原田潤一郎 やよい在宅クリニック 内科/日本医科大学付属病院 消化器外科
- DP11-2-4 終末期癌患者の看取り場所の現状と課題
松木 裕輝 みらい在宅クリニック金沢分院 内科
- DP11-2-5 終末期在宅緩和ケアにおいて「本人らしさ」が重要であった症例
内田 貞輔 静岡ホームクリニック 在宅医療部
- DP11-2-6 PCAポンプを用いた在宅緩和ケアにおける訪問看護師の役割について～当院でのPCAポンプ使用の分析から～
菊谷 八重 医療法人 出水クリニック 訪問看護
- DP11-2-7 医療ニーズが高い方の退院を支える施設型ホスピスに関する考察
高橋めぐみ 株式会社アンビス 看護介護部/株式会社アンビスホールディングス コンプライアンス部/株式会社アンビスホールディングス 代表取締役 CEO
- DP11-2-8 食べられない時期を迎えた在宅がん患者・家族に向けた「看取り期の食支援についての冊子」の作成
堀尾 建太 総合在宅医療クリニック 医局
- DP11-2-9 高齢夫婦2人が同時に終末期となった、がんの在宅みとりに携わって
伊賀 勝康 勤医協苦小牧病院 在宅診療部
- DP11-2-10 在宅輸血 患者アンケート: 有効性と今後の展望
翁 祖誠 やぐちメディカルクリニック 訪問診療/北里大学医学部 血液内科学
- DP11-2-11 泌尿器がん患者の終末期の中等度以上の症状の実態に関する検討～多施設共同研究から社会への還元を目指して～
原田真梨子 国立がん研究センター東病院 緩和医療科
- DP11-2-12 なぜ!? 帰宅できた? ～他職種の視点から考える一例～
横山 達大 医療法人社団仁真会 川口ホームケアクリニック/訪問看護ステーションじん 訪問看護/医療法人社団仁真会 辻川ホームクリニック

一般演題(オンラインデジタルポスター) 30

地域緩和ケア、非がんの在宅緩和他

6月24日(土) 17:30~18:00 第11会場「展示ホールA-1」(朱鷺メッセ(新潟コンベンションセンター)1階)

座長 TBA

座長 蒲池 正顕 姫野病院

座長 中村 明澄 医療法人社団澄乃会 向日葵クリニック

プログラム

- DP11-3-1 **在宅療養中に心不全と思われた末期がん患者の血清アルブミン(ALB)値とN末端プロB型ナトリウム利尿ペプチド(NT-proBNP)値の検討 第2報**
渡辺 邦彦 在宅ほすびす 緩和ケア内科
- DP11-3-2 **症状緩和のためのアルブミン製剤使用について**
高橋 周三 正翔会クリニック 医師
- DP11-3-3 **在宅医療における泌尿器科の関り**
坂 宗久 大阪暁明館病院 泌尿器科
- DP11-3-4 **自院に病床を有する機能強化型在宅療養支援診療所におけるレスパイト入院の意義**
志波 理代 医療法人葡萄の木 ぶどうの木クリニック
- DP11-3-5 **緩和ケア啓発活動~参加型ホスピタルアート「感情の木」~の実施報告**
久野 遥加 筑波大学 医学医療系 地域総合診療医学
- DP11-3-6 **施設型ホスピスにおける後天性免疫不全症候群患者受け入れの現状と展望**
八島美奈子 株式会社アンビス 地域連携部
- DP11-3-7 **呼吸器疾患の終末期せん妄に対するプロナンセリン貼付剤の可能性**
安藤 克利 目黒ケイホームクリニック 診療部
- DP11-3-8 **言語妥当性が担保された日本語版modRDOS-4の開発
~非がん疾患患者の呼吸困難のアセスメント改善を目指して~**
平原佐斗司 東京ふれあい医療生活協同組合 研修・研究センター
- DP11-3-9 **壊疽に陥った足趾を積極的に自宅で切断し、良好な経過辿る一例**
堀見 洋継 成城リハケア病院 在宅診療部
- DP11-3-10 **在宅看取りを可能とする因子の検討**
小平 睦月 社会医療法人健和会 健和会病院 内科
- DP11-3-11 **非癌、非終末期の在宅患者の転帰**
佐藤 英之 古川民主病院 在宅室

一般演題(オンラインデジタルポスター) 31

End of Life Careと地域での看取り

6月24日(土) 16:30~17:00 第12会場「展示ホールA-2」(朱鷺メッセ(新潟コンベンションセンター)1階)

座長 日下部明彦 横浜市立大学 総合診療医学

座長 三村 卓司 社会医療法人 緑社会 金田病院 外科

座長 山路 義生 医療法人社団友志会 野木病院 在宅診療部希望(のぞみ)

- DP12-1-1 **地域包括ケアシステムにおける「施設看取り」の可能性について一施設看取りが推奨されるための要因一**
杉本みぎわ 福岡女学院看護大学 実習指導教員
- DP12-1-2 **COPD終末期に在宅ハイフローセラピーを行った利用者との関わり**
鈴木恵美子 公立小野町地方総合病院 訪問看護ステーションこまちの里
- DP12-1-3 **病院死した在宅患者における非がん、がん疾患別の生命維持治療、心肺蘇生、緩和ケア実施率と緩和ケア導入の影響要因の検討:後ろ向きコホート研究**
三浦 久幸 国立長寿医療研究センター病院 在宅医療・地域医療連携推進部
- DP12-1-4 **終末期がん症例の在宅看取りの記述的研究**
武藤 英貴 医療法人双樹会よしき往診クリニック メディカルコーディネーター

- DP12-1-5 通所介護員が訪問介護で行った初めての看取り
津野 采子 ハート介護サービス東住吉 訪問介護
- DP12-1-6 富山市における施設での看取りに関する調査
入江 貴子 富山医療生活協同組合 富山協立病院 往診部
- DP12-1-7 当院における在宅患者の看取り状況の分析と考察
樋口久仁子 桜新町アーバンクリニック 在宅医療部
- DP12-1-8 終末期における「お迎え現象」～英語の海外文献調査より
日吉 和子 太成学院大学 看護学部
- DP12-1-9 エンド・オブ・ライフを支える看護小規模多機能型居宅介護の役割
～共にいる・整える・補う～
加藤 幸子 有限会社 在宅ナースの会 複合型サービスふくふく寺前
- DP12-1-10 当施設における在宅療養者の死亡原因疾患の検証
菅原 信行 よしき往診クリニック メディカルコーディネーター
- DP12-1-11 看取り後カンファレンスでの課題と在宅医療センター看護師の「強み」と役割を考える
河端加南子 博愛会 頰田病院 在宅医療センター
- DP12-1-12 住み慣れたシマで最後まで生ききるための“わきゃシマ”の支援
～在宅看取り率54.8%の検討と遺族の満足度調査～
小川 信 国民健康保険 大和診療所

一般演題(オンラインデジタルポスター) 32

End of Life Care、グリーフケアほか-1

6月24日(土) 17:00～17:30 第12会場「展示ホールA-2」(朱鷺メッセ(新潟コンベンションセンター)1階)

座長 谷亀 光則 望星大根クリニック
座長 小原 章央 医療法人 社団 都会 渡辺西賀茂診療所
座長 戸谷 剛 あおぞら診療所うえの

- DP12-2-1 がん末期緩和ケアでの訪問リハビリにおける連携協働の重要性
～当院の在宅医との連携協働から考える～
加藤 大 いしが在宅ケアクリニック 訪問リハビリテーション
- DP12-2-2 在宅緩和ケアにおける終末期がんリハビリテーション・アプローチの特色
安部 能成 穂波の郷クリニック 緩和ケア支援センターはるか
- DP12-2-3 ホスピスにおけるがん末期患者に対するリハビリ加療について
田村 宏輝 医療法人社団ユニメディコ リハビリテーション部
- DP12-2-4 訪問作業療法で終末期がん患者の看取りまで関わった経験－終末期がん患者における作業療法の考察－
但野 修理 医療法人社団プラタナス 桜新町アーバンクリニック 桜新町ナースケア・ステーション
- DP12-2-5 訪問リハビリテーションが終末期看取りまで関わる役割と意義-多職種連携による意思決定支援-
吉川 武 医療法人社団律昌会さくら醫院 リハビリテーション部
- DP12-2-6 亡くなる直前までリハビリが介入することにより安楽な終末期が迎えられた事例
～がん末期の廃用的な痛みにより終末期のQOLに著しい支障をきたした2症例～
星野真二郎 ケアプロ在宅医療株式会社 ケアプロ訪問看護ステーション東京 足立ステーション
- DP12-2-7 ～人工呼吸器とともに歩み ALSと診断されて6年目の私「この町で暮らす」～ 私も理学療法士6年目
武田 寿彦 医療法人 心の郷 穂波の郷クリニック 訪問リハビリテーション
- DP12-2-8 訪問看護師が受けた家族からのハラスメントの実態 事例と防止策
板倉 夏子 松原ナースケア・ステーション 訪問看護
- DP12-2-9 ハラスメントは許しません!!
～職員のハラスメントに対する理解度と安心・安全な職場環境づくりに向けた展望～
永井 知美 医療法人鳥伝白川会 看護小規模多機能型居宅介護ゴン

DP12-2-10 訪問看護における暴力・ハラスメント対策オンライン研修の実践報告
武 ユカリ 森ノ宮医療大学 看護部

DP12-2-11 患者医師関係を解消するとき
朝倉健太郎 健生会 大福診療所 医局

一般演題(オンラインデジタルポスター) 33

End of Life Care、グリーフケアほか-2

6月24日(土) 17:30~18:00 第12会場「展示ホールA-2」(朱鷺メッセ(新潟コンベンションセンター)1階)

座長 井口真紀子 祐ホームクリニック
座長 茅根 義和 大森赤十字病院 訪問診療科
座長 細田 亮 はもれびクリニック

DP12-3-1 当院の過去3年間の看取りの振り返り～施設でも安心して看取る・看取られるまちづくりを目指して～
藤井 慎也 医療法人葡萄の木 ぶどうの木クリニック

DP12-3-2 演題取り下げ

DP12-3-3 看護師がグリーフケアで複雑性悲嘆が考えられる患者の心の蓋を紐解く
大島 文子 和啓会 メデイクスクリニック 溝の口 病棟看護師

DP12-3-4 浦安市におけるグリーフケアの実態調査とその考察
宮本 侑達 ひまわりクリニック 常勤医

DP12-3-5 葬儀屋との連携がスタッフへ与える心理的な影響
富澤 直紘 訪問看護ステーション ルピナス川口 ホームケア事業部

DP12-3-6 複雑性悲嘆からの回復を支援する継続した家族ケア
瀧本しおり みさとホームケア診療所 医師

DP12-3-7 残された在宅患者家族に寄り添いたい 診療所でのグリーフケアの試み
伊藤 陽子 生協ふたば診療所 外来

DP12-3-8 複雑性悲嘆が予期された家族に遺族ケア外来で継続的に関わった事例
岩間 秀幸 亀田ファミリークリニック館山 家庭医診療科

DP12-3-9 「心の繋がり」を深める訪問診療を目指して
鈴木 忠広 生協ふたば診療所 内科

DP12-3-10 地域で生活する成人ダウン症者の1例 -身体的・心理的・社会的問題についての考察-
野瀬 優子 あおぞら診療所新松戸 内科

DP12-3-11 家族ケアを通してみてきたこと～在宅で抗癌剤治療を継続できている症例報告～
海老沢しのぶ いばらき診療所みと訪問看護ステーション

一般演題(オンラインデジタルポスター) 34

慢性疾患、福祉医療機器他

6月24日(土) 16:30~17:00 第13会場「展示ホールA-3」(朱鷺メッセ(新潟コンベンションセンター)1階)

座長 山中 崇 東京大学大学院医学系研究科 在宅医療学講座
座長 高木 賢治 彩の国東大宮メディカルセンター膠原病リウマチ内科
座長 山本 健 医療法人社団仁真会 川口ホームケアクリニック

DP13-1-1 訪問看護とリブレの導入により血糖コントロールが改善した高齢2型糖尿病の一例
谷口 育昌 重工記念長崎病院 内科/重工記念長崎病院 訪問看護ステーション/重工記念長崎病院 総合診療科/重工記念長崎病院 耳鼻咽喉科/重工記念長崎病院 外科

DP13-1-2 トロンボエチン受容体作動薬の導入および服用方法の適正化により輸血療法を離脱し、造血能の改善が得られた重症再生不良性貧血の1例
千葉明日香 仙台往診クリニック 医師部

- DP13-1-3 在宅において脱感作療法により治療介入可能となった非定型抗酸菌症の一例
本作あづみ 目黒ケイホームクリニック 診療部
- DP13-1-4 訪問診療が導入された関節リウマチ患者の特徴と転倒リスクの考察
古屋 秀和 医療法人社団 鳳優会 荏原ホームケアクリニック リウマチ・膠原病センター
- DP13-1-5 バルプロ酸服用による葉酸欠乏がきたした舌炎にビタミンB12含有サプリメント摂取も影響した可能性を考える
星野 将隆 船橋総合病院 脳神経内科
- DP13-1-6 完全側臥位法により、誤嚥性肺炎を無くし、仙骨部IV度褥瘡の急速な改善を見た、脳塞栓後の一症例
藤原 佳子 渡辺西賀茂診療所 訪問診療
- DP13-1-7 住み慣れた場所での生活を終わらせるに至った高齢在宅酸素療患者について
鈴木 和夫 新潟県立松代病院 内科
- DP13-1-8 訪問の義肢装具士の活動報告
鈴木 啓太 PO-Links 在宅部
- DP13-1-9 臨床工学技士の医工連携による在宅医療機器アラーム検知システムの開発
片岡 怜 国立成育医療研究センター 手術・集中治療部 医療工学室／東京都市大学 大学院総合理工学研究科
- DP13-1-10 病態に応じ適切なサービス・支援に繋げた慢性疲労症候群の一事例について
細川 久男 独立行政法人国立病院機構新潟病院 地域医療連携相談室
- DP13-1-11 携帯型超音波診断装置を使用した排便ケアへの取り組み
舟山 和子 豊田地域訪問看護ステーション

一般演題(オンラインデジタルポスター) 35

褥瘡、呼吸器、腹膜透析、PEG 他

6月24日(土) 17:00~17:30 第13会場「展示ホールA-3」(朱鷺メッセ(新潟コンベンションセンター)1階)

座長 野末 睦 医療法人あい友会 あい太田クリニック
座長 中安 一夫 医療法人博愛会 顕田病院 総合診療科
座長 矢野 利章 医療法人信愛会 しないクリニック 副院長

- DP13-2-1 メール画像による褥瘡・創傷のフォローの実際
水原 章浩 医療法人三和会東鷲宮病院 循環器・血管外科
- DP13-2-2 施設や在宅でもできる簡単な褥瘡ケア～高価な医療材料を使わない方法
粒来 直美 医療法人三和会東鷲宮病院 循環器・血管外科 看護部
- DP13-2-3 多発巨大褥瘡を抱えながらも一切の介護保険サービスを拒む家族に、在宅療養支援診療所看護師が関わったことでサービスが導入され、褥瘡治癒に向かった症例
長島 好美 こだまクリニック 看護部
- DP13-2-4 難治性仙骨褥瘡に対して局所陰圧療法を導入した事例
清水 秀浩 医療法人光輪会 さくらクリニック 在宅診療部
- DP13-2-5 経鼻胃管先端位置確認システム「タムガイド®」の使用経験から
越川 雅宏 ドクターゴン診療所
- DP13-2-6 カットダウン法で挿入した中心静脈カテーテルの長期間留置についての検討
木村 幸博 医療法人葵会もりおか往診ホームケアクリニック 在宅医療部
- DP13-2-7 当院が訪問診療を行った終末期患者おける機械式PCAポンプの使用状況(第2報)
原田 紳介 ゆう在宅クリニック旭
- DP13-2-8 敗血症性ショック後、肺炎急性期治療中に本人・家族の希望で在宅医療へ移行し治療継続で看取った一例
門田耕一郎 重工記念長崎病院 総合診療科／重工記念長崎病院 内科
- DP13-2-9 頻回の吸痰を要する気管切開患者を介護する家人負担軽減の試み
矢野 利章 しんあいクリニック 医療事業部

- DP13-2-10 筋萎縮性側索硬化症患者の療養環境における呼吸ケアの実態調査
寄本 恵輔 国立精神・神経医療研究センター 身体リハビリテーション部
- DP13-2-11 在宅療養の場での胃ろう新規製品導入に対する主介護者の実際
小岩井 綾 医療法人鳥伝白川会 ドクターゴン診療所
- DP13-2-12 在宅医療における臨床工学技士の役割に関するアンケート調査
浜本 英昌 ドクターゴン鎌倉診療所 臨床工学技士

一般演題(オンラインデジタルポスター) 36

ひとり暮らし、多様な人材育成他

6月24日(土) 17:30~18:00 第13会場「展示ホールA-3」(朱鷺メッセ(新潟コンベンションセンター)1階)

- 座長 洪 英在 東員病院・認知症疾患医療センター 総合診療科
座長 吉田 千文 常磐大学看護学部
座長 松本 学也 医療法人萌生会 サンビレッジクリニック

- DP13-3-1 独居がん患者の最終段階を自宅でどう支えるか～本人の想いと医療・生活・家族関係・社会背景が絡みあう中、落としどころを探る際にヒントとなった日頃の会話～
川渕奈三栄 医療法人社団ナラティブホーム ものがたり診療所
- DP13-3-2 麻雀大会の定期開催が独居のパーキンソン病患者への社会的処方になった一事例
山田 起也 総合在宅医療クリニック 看護チーム
- DP13-3-3 介護施設での療養生活を願っても叶わなかった高齢ひとり暮らしのがん患者の看取り支援～社会資源の限界におけるその人にとっての最善とは何か?～
長久 栄子 真生会富山病院 緩和ケアセンター
- DP13-3-4 訪問看護師と連携している高齢者一人暮らしのストーマケア
鈴木真由美 茨城県立中央病院 看護局
- DP13-3-5 医療処置が必要な独居高齢者の「家で過ごしたい」思いを叶える多職種連携
堀内 晃代 神奈川県立保健福祉大学実践教育センター 実践教育部
- DP13-3-6 どんなサポートがあれば独居での看取りは可能か ～独居で看取りをした2事例を通して考える～
中嶋 順子 やまお訪問看護ステーション 訪問看護
- DP13-3-7 当法人における介護人材育成のための取り組み
小野 宏志 医療法人社団心 坂の上ファミリークリニック
- DP13-3-8 在宅血液透析に係わる臨床工学技士の活動報告と課題
中釜 祥吾 (医)東京透析フロンティア 臨床工学科
- DP13-3-9 在宅医療受療者の主介護者(家族)の介護と仕事の両立のための考察
平岡 晃 ICHI Clinic 医師
- DP13-3-10 医療介護専門職が協働して患者様の思いを叶えるための旅行会社の取り組み
鈴木 洋平 合同会社P-BEANS ソーシャルデザイン事業部
- DP13-3-11 訪問診療におけるアシスタントドライバー職の役割
恩河 良 医療法人鳥伝白川会 ドクターゴン診療所

一般演題(オンラインデジタルポスター) 37

MSW/PSW、地域連携室他

6月24日(土) 16:30~17:00 第14会場「展示ホールA-4」(朱鷺メッセ(新潟コンベンションセンター)1階)

- 座長 小松 裕和 佐久総合病院地域ケア科
座長 田村 陽一 ゆう在宅クリニック
座長 星野 大和 ほしの在宅ケアクリニック

- DP14-1-1 在宅診療におけるソーシャルワークのニーズ調査と今後の検討
徳永 百香 松原アーバンクリニック 地域医療介護連携室

- DP14-1-2 緩和ケア病棟入院相談外来が、終末期における患者・家族の療養方法選定に及ぼす影響について
小原 由里 藤沢湘南台病院 医療福祉相談室
- DP14-1-3 精神科における医療中断患者及び家族への支援の実践
坂井 真理 柏崎厚生病院 医療相談室
- DP14-1-4 まちの保健室「健幸カフェ」の設立と活動内容
正名富士子 医療法人優幸会 中村クリニック 在宅医療部
- DP14-1-5 カフェ機能を持つ多機能事業所と当院の協働による「つむぎつなぐ保健室（暮らしの保健室）」の活動について
櫻井 茂 医療法人わげん ホームケアクリニックえん 地域医療福祉連携室
- DP14-1-6 在宅療養支援診療所におけるソーシャルワーカーの役割
坂本 理佳 医療法人おひさま会 ソーシャルワークセンター
- DP14-1-7 若年非がん患者の退院支援での課題検討
杉村 円 春日部在宅診療所ウエルネス 地域連携部
- DP14-1-8 新潟病院の新たな職種「チームケアサポーター」の実践報告
横山 哲 独立行政法人国立病院機構新潟病院 看護部 地域医療連携相談室
- DP14-1-9 訪問診療の打診があつたにもかかわらず実際の介入にまで至らなかったケースの分析：単施設後向き研究
山田 寿美 医療法人双樹会よしき往診クリニック 事務長、メディカルコーディネーター、地域医療連携室
- DP14-1-10 医療過疎地における在宅療養支援診療所の開業と地方自治体との連携
駒屋 憲一 ひだ在宅クリニック

一般演題(オンラインデジタルポスター) 38

行政/医師会と在宅医療

6月24日(土) 17:00~17:30 第14会場「展示ホールA-4」(朱鷺メッセ(新潟コンベンションセンター)1階)

座長 次橋 幸男 公益財団法人天理よろづ相談所 法人企画情報室/白川分院在宅世話どりセンター
座長 斉藤 洋司 島根大学医学部麻酔科
座長 TBA

- DP14-2-1 地方自治体とともにACP啓発ボードゲームを作成した活動報告
伴 大輔 おうちの診療所 目黒 リハビリテーション部門
- DP14-2-2 骨折二次予防において介入すべきハイリスク者を特定するためのロジック構築
～高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施事業に医師会の立場で在宅医が関与する意義～
沼沢 祥行 松戸市在宅医療・介護連携支援センター
- DP14-2-3 在宅医療提供体制への支援と医療介護連携に関する地区医師会の取り組み
兼松富美子 一般社団法人 豊田加茂医師会 地域医療介護委員会
- DP14-2-4 地域在宅医療体制構築事業から始まる在宅医療支援事業始め～我孫子市モデルを目指して～
松宮 泉 我孫子市医師会(我孫子聖仁会病院) 在宅医療コーディネーター
- DP14-2-5 介入が困難であったネグレクトを背景に死亡に至った症例の検討
福原 慧 東京医科歯科大学 大学院医歯学総合研究科 医歯学専攻 全人的医療開発学講座 総合診療医学分野
/医療法人社団 平郁会 府中みどりクリニック/東京大学 大学院理学系研究科 生物科学専攻
- DP14-2-6 かかりつけ医における24時間対応の実践も見据えた在宅医療のあり方を考える調査研究
太田 俊輔 大阪府内科医会
- DP14-2-7 大阪市浪速区におけるAケアカードシステム、ブルーカードシステムを用いた在宅医療介護連携
藤吉 理夫 大阪府浪速区医師会/医療法人 理秀会 なんば南藤吉医院

6月24日(土) 17:30~18:00 第14会場「展示ホールA-4」(朱鷺メッセ(新潟コンベンションセンター)1階)

座長 蘆野 吉和 山形県庄内保健所
 座長 飯嶋 将史 高島平中央総合病院
 座長 水口 義昭 やよい在宅クリニック

- DP14-3-1 **ER型在宅医療の実践**
 安田 冬彦 安田花園クリニック 在宅療養支援診療所
- DP14-3-2 **訪問診療での白内障手術実現を目指して ~眼科診療車両と眼科手術車両の作製と許可~**
 小出 健郎 小出眼科 眼科
- DP14-3-3 **「目ヤニが多い」は、キノロン点眼で良いですか? -スマートアイカメラと結膜培養による検討-**
 泰川 恵吾 医療法人鳥伝白川会 ドクターゴン診療所 理事長
- DP14-3-4 **ADLが低下した高齢者便秘症に対するエロビキシバットの有効性**
 渡邊 俊貴 クローバークリニック 診療部門
- DP14-3-5 **訪問看護ステーションの職員数と24時間対応体制加算等の算定状況についての調査・分析**
 村上 典由 株式会社メディヴァ コンサルティング事業部
- DP14-3-6 **ケアアセスメントの思考過程を言語化する事で、真の課題を浮き彫りにするプロセスについての報告**
 相墨 欽章 医療法人財団利定会 大久野病院居宅介護支援事業所
- DP14-3-7 **訪問診療クリニックのデータベース構築と在宅看取りの促進・阻害因子の解明**
 山田 淑恵 京都大学大学院 医学研究科 社会健康医学系専攻 医療疫学分野/医療法人双樹会 よしき往診クリニック 訪問診療科
- DP14-3-8 **高齢者施設の救急搬送要請件数の分析と検討**
 木村 彰方 東京医科歯科大学 副学長(IR 室長・監査室長)

閉会式

閉会式

6月25日(日) 15:45~16:05 第2会場「メインホールA」(朱鷺メッセ(新潟コンベンションセンター)2階)

査読者リスト

| | | | |
|-------|---------------------------|-------|--------------------------------|
| 浅田 美子 | 株式会社大和調剤センター | 北澤 彰浩 | 公益財団法人伊豆保健医療センター |
| 浅野 一恵 | 重症心身障害児者施設つばさ静岡 | 北田 雄太 | あおばおうちクリニック |
| 蘆野 吉和 | 庄内保健所 | 北田 志郎 | 大東文化大学 |
| 荒井 康之 | 生きいき診療所・ゆうき | 北西 史直 | トータルファミリーケア北西医院 |
| 荒金 英樹 | 愛生会山科病院 | 木下 朋雄 | 和光ホームケアクリニック |
| 飯島 勝矢 | 東京大学高齢社会総合研究機構 | 木村 真大 | きむら内科小児科医院 |
| 飯森 俊介 | いろはホームケアクリニック | 木村 琢磨 | 埼玉医科大学 |
| 井尾 和雄 | 立川在宅ケアクリニック | 木村 幸博 | もりおか往診ホームケアクリニック |
| 井口真紀子 | 祐ホームクリニック大崎 | 桐ヶ谷大淳 | 宮崎大学医学部地域包括ケア・総合診療医学講座 |
| 石垣 泰則 | 医療法人社団悠輝会 コーラルクリニック | 日下部明彦 | 横浜市立大学 総合診療医学 |
| 一ノ瀬英史 | いちのせファミリークリニック | 串田 一樹 | 昭和薬科大学 |
| 市原 利晃 | 秋田往診クリニック | 葛谷 雅文 | 名鉄病院 |
| 井手口直子 | 帝京平成大学薬学部 | 熊谷 琴美 | 愛知学院大学心身科学部健康栄養学科 |
| 伊藤 博明 | 鶴巻温泉病院 | 黒崎 史果 | 菅間在宅診療所 |
| 伊藤 大樹 | あおばクリニック | 児玉麻衣子 | オレンジホームケアクリニック |
| 猪原 健 | 猪原歯科・リハビリテーション科 | 五島 朋幸 | ふれあい歯科ごとう |
| 今井 洋史 | めぐみ在宅クリニック | 小松 裕和 | 佐久総合病院地域ケア科 |
| 今永 光彦 | 奏診療所 | 五味 一英 | 桜新町アーバンクリニック |
| 鶴飼由美 | 訪問看護ステーション仁 | 小森 栄作 | ももたろう往診クリニック |
| 臼井 啓子 | 合同会社 オフィスK | 斉藤 洋司 | 島根大学医学部麻酔科学 |
| 宇田 薫 | 医療法人おもと会 | 坂本 岳志 | あけぼの薬局メディカル店 |
| 内田 貞輔 | 静岡ホームクリニック | 佐々 木淳 | 医療法人社団悠翔会 |
| 内田 直樹 | 医療法人すずらん会たろうクリニック | 志真 泰夫 | 筑波メディカルセンター病院 |
| 梅山 信 | 医療法人 梅山医院 | 島崎 亮司 | シティタワー診療所 |
| 江口幸士郎 | 今立内科クリニック | 清水 政克 | 清水メディカルクリニック |
| 遠藤 光洋 | そら内科クリニック | 下地 直紀 | 長町病院医局 |
| 大石 英人 | 独立行政法人 国立病院機構 村山医療センター 外科 | 首藤真理子 | みなとホームケアクリニック |
| 大川 薫 | 医療法人鉄蕉会 亀田総合病院 | 荘司 輝昭 | 立川在宅ケアクリニック |
| 大河 貴久 | 大河歯科医院 | 白髭 豊 | 医療法人 白髭内科医院 院長 |
| 太田 博見 | 医療法人仁慈会太田歯科医院 | 白山 宏人 | (医) 拓海会大阪北ホームケアクリニック |
| 太田 緑 | 一般社団法人緑の社 | 菅村 公一 | 桜十字熊本東病院 |
| 大友 宣 | 静明館診療所 | 杉浦 敏之 | 医療法人社団弘恵会杉浦医院 |
| 大橋 英司 | 医療法人社団 大橋内科胃腸科 | 杉本 由佳 | すぎもと在宅医療クリニック |
| 岡田 孝弘 | オカダ外科医院 | 鈴木 央 | 鈴木内科医院 |
| 岡田 徹也 | 岡田医院 | 鈴木 道明 | 小平すずきクリニック |
| 荻野美恵子 | 国際医療福祉大学市川病院 | 鈴木 裕介 | 名古屋大学医学部附属病院 |
| 小原 章央 | 渡辺西賀茂診療所 | 曾我 幸弘 | ドクターゴン診療所 |
| 梶本心太郎 | かじもと内科在宅クリニック | 高木 博 | みぞのくちファミリークリニック |
| 片山 陽子 | 香川県立保健医療大学 | 高 裕之 | 合同会社 Sparkle Relation フォーライフ薬局 |
| 蒲池 正顕 | 姫野病院 | 高砂 裕子 | 南区医師会訪問看護ステーション |
| 上村久美子 | 医療法人橘会 居宅介護支援事業所万年青 | 高田 靖 | 公社 東京都豊島区歯科医師会 |
| 川口 豊 | 荏原ホームケアクリニック | 高橋 慶一 | 東京都立大久保病院外科 |
| 川口 篤也 | 函館稜北病院 | 高本 紘尚 | 五藤医院 |
| 川越 正平 | あおぞら診療所 | 竹田 幸彦 | ひだまり診療所 |
| 川淵奈三栄 | 医療法人社団ナラティブホーム ものがたり診療所 | 田中 啓太 | みえ医療福祉生活協同組合 いくわ診療所 |
| 上林 孝豊 | 京都民医連あすかい病院 | 田中 登美 | 奈良県立医科大学 |

| | | | |
|-------|--------------------------|-------|-------------------------------|
| 田中 弥生 | 関東学院大学 栄養学部 | 洪 英在 | 東員病院 |
| 谷水 正人 | 国立病院機構四国がんセンター | 松尾 英男 | えびす英クリニック |
| 田上 佑輔 | やまと在宅診療所 | 松本 務 | あおぞら診療所高知潮江 |
| 玉木 宣人 | あおばおうちクリニック | 馬見塚統子 | 社会医療法人財団大和会 武蔵村山市北部地域包括支援センター |
| 田村 学 | 医療法人学縁会おおさか往診クリニック | 丸山 道生 | 田無病院 |
| 月永 洋介 | さつきホームクリニック | 三浦 邦久 | 医療法人伯鳳会 東京曳舟病院 救急科 |
| 次橋 幸男 | 公益財団法人天理よろづ相談所病院 | 三浦 久幸 | 国立長寿医療研究センター |
| 土屋 淳郎 | 土屋医院 | 三浦 靖彦 | 東京慈恵会医科大学附属柏病院 総合診療部 |
| 堤直 也 | 上田クリニック | 水木麻衣子 | 東京大学大学院医学系研究科在宅医療学講座 |
| 出水 明 | 医療法人 出水クリニック | 三村 卓司 | 金田病院 |
| 戸井 博史 | まるやま在宅クリニック | 宮下 勉 | 医療法人社団鴻鶴会 |
| 融衆 太 | 新渡戸記念中野総合病院 | 宮本 雄気 | 京都府立医科大学 救急医療学教室 |
| 富沢 道俊 | とみざわ薬局大和店 | 望月 弘彦 | 相模女子大学 |
| 外山 哲也 | 奏診療所 | 森 清 | 東大和ホームケアクリニック |
| 豊田 義貞 | 若葉薬局本店 | 森 洋平 | 三重大学家庭医療学 |
| 中島 孝 | 国立病院機構新潟病院 | 矢尾知恵子 | むさしの丘ファミリークリニック |
| 中田賢一郎 | 医療法人社団さくらライフ | 谷亀 光則 | 望星大根クリニック |
| 中田 隆文 | マリオス小林内科クリニック | 矢崎 一雄 | 医療法人財団老蘇会静明館診療所 |
| 中村 明澄 | 向日葵クリニック | 安池 純士 | 悠翔会ケアタウン小平クリニック |
| 中村 幸伸 | つばさクリニック | 泰川 恵吾 | ドクターゴン診療所 |
| 柳楽 知義 | さくらクリニック | 安中 正和 | 安中外科・脳神経外科医院 |
| 並木 宏文 | 公立久米島病院 | 柳本 蔵人 | 鴨川市立国保病院 |
| 西川 満則 | 国立長寿医療研究センター | 山口 佳之 | 川崎医科大学臨床腫瘍学 |
| 西出 真悟 | 日本医療ソーシャルワーカー協会 | 山路 義生 | 医療法人社団友志会 野木病院 在宅診療部希望 |
| 橋川 正利 | 芙蓉会村上病院 | 山中 崇 | 東京大学大学院医学系研究科 在宅医療学講座 |
| 橋本 和憲 | ひのでクリニック | 梁 広石 | 順天堂東京江東高齢者医療センター |
| 浜野 淳 | 筑波大学 | 横山 和正 | 東静脳神経センター |
| 引野 雅子 | ひきのクリニック | 吉江 悟 | 一般社団法人 Neighborhood Care |
| 平原佐斗司 | 東京ふれあい医療生活協同組合 研修・研究センター | 吉崎 秀夫 | 札幌在宅クリニックそよ風 |
| 平原 優美 | 日本訪問看護財団 | 吉澤 明孝 | 要町病院・要町ホームケアクリニック |
| 廣瀬 弥幸 | 広瀬クリニック | 吉澤 瑛子 | 亀田京橋クリニック |
| 藤田 祝子 | ふじた医院 | 吉田 伸 | 穎田病院 |
| 古屋 聡 | 牧丘病院 | 吉田 千文 | 常磐大学 |
| 古屋 裕康 | 日本歯科大学口腔リハビリテーション多摩クリニック | 笠芳 紀 | 沖縄県立八重山病院 |
| 片見 明美 | 株式会社ヴィーナ | 若林 秀隆 | 東京女子医科大学病院 |
| 星野 大和 | ほしの在宅ケアクリニック | 渡辺 剛 | 渡辺緩和ケア・在宅クリニック |

協賛企業・団体一覧

第5回日本在宅医療連合学会大会の開催にあたり、下記の企業、団体より多大なるご協力とご支援を賜りました。
ここに深く感謝の意を表します。

第5回日本在宅医療連合学会大会
大会長 中島 孝

ランチョンセミナー・スポンサードセミナー・スイーツセミナー・ スポンサードシンポジウム・ハンズオンセミナー

| | |
|------------------|-----------------|
| エーザイ株式会社 | 株式会社ツムラ |
| 株式会社大塚製薬工場 | 日本新薬株式会社 |
| グラクソ・スミスクライン株式会社 | 日本臓器製薬株式会社 |
| CYBERDYNE 株式会社 | バクスター株式会社 |
| 公益財団法人 笹川保健財団 | 久光製薬株式会社 |
| サノフィ株式会社 | 株式会社フィリップス・ジャパン |
| 武田薬品工業株式会社 | 富士フィルムメディカル株式会社 |
| 田辺三菱製薬株式会社 | 株式会社ブルボン |
| 中外製薬株式会社 | マルホ株式会社 |
| チェスト株式会社 | |

プログラム集広告・幕間広告・ホームページバナー広告掲載

| | |
|---------------------|------------------------------|
| アボットジャパン合同会社 | NPO 地域共生を支える医療・介護・市民全国ネットワーク |
| 株式会社 医学書院 | 日本メジフィジックス株式会社 |
| NTT エレクトロニクステクノ株式会社 | バイオジェン・ジャパン株式会社 |
| 大塚製薬株式会社 | P S P 株式会社 |
| CYBERDYNE 株式会社 | 株式会社ブルボン |
| 医療法人真成会 | 株式会社プロアス (ココメディカ) |
| 住友ファーマ株式会社 | 特定非営利活動法人ワールド・ビジョン・ジャパン |
| セコム医療システム株式会社 | |

寄付・助成・補助

| | |
|---------------------|----------------------|
| アストラゼネカ株式会社 | 新潟県 |
| 医療法人財団千葉健愛会 おおぞら診療所 | 一般社団法人新潟県医師会 |
| ケアベアーズ | 新潟市 |
| 新貝工業株式会社 | 公益財団法人 在宅医療助成 勇美記念財団 |

プログラム集名刺広告掲載

| | |
|------------------------------|---|
| 株式会社アンビスホールディングス 柴原 慶一 | ながみ西病院 石原 淳 |
| 医療法人社団愛語会 要町病院 吉澤 孝之・吉澤 明孝 | ヒカリノ診療所 平山 匡史 |
| 医療法人社団悠輝会 コーラルクリニック 石垣 泰則 | 医療法人社団創福会 ふくろうクリニック等々力・ふくろうクリニック自由が丘 山口 潔 |
| 医療法人 白髭内科医院 白髭 豊 | 医療法人安中外科・脳神経外科医院 安中 正和 |
| 医療法人社団 在和会 立川在宅ケアクリニック 山口 高志 | 株式会社 ReBORN 西大阪訪問看護ステーション 木佐 光輝 |

企業展示・書籍展示

| | |
|---------------------------|---------------------|
| アイザックス症候群りんごの会 | NPO法人全国ポンペ病患者と家族の会 |
| NPO 法人 ICT 救助隊 | 太陽日酸株式会社 |
| アサヒグループ食品株式会社 | 武田薬品工業株式会社 |
| アボットジャパン合同会社 | チェスト株式会社 |
| アルケア株式会社 | 一般財団法人 長寿社会開発センター |
| イチジク製薬株式会社 | 帝人株式会社 |
| 株式会社 OUI (OUI Inc.) | テルモ株式会社 |
| エア・ウォーター株式会社 | 東栄新薬株式会社 |
| エコノス・ジャパン合同会社 | 株式会社東京ミライズ |
| NTT エレクトロニクステクノ株式会社 | ナック商会株式会社 |
| 株式会社MS S | 株式会社ニチイ学館 |
| エンブレース株式会社 | 日東工器株式会社 |
| 株式会社大塚製薬工場 | 株式会社ニトムズ |
| オムロンヘルスケア株式会社 | 一般社団法人日本 ALS 協会 |
| 株式会社ガリバー | 日本シグマックス株式会社 |
| ギフモ株式会社 | 日本臓器製薬株式会社 |
| 株式会社共和 | パラマウントベッド株式会社 |
| 株式会社クマノミ出版 | 株式会社ヒュー・メックス |
| グラクソ・スミスクライン株式会社 | 株式会社 VIP グローバル |
| クロスログ株式会社 | 株式会社フィリップス・ジャパン |
| 株式会社考古堂書店 | 富士フィルムメディカル株式会社 |
| CYBERDYNE 株式会社 | ふるふる本舗 |
| 三栄メディスン株式会社 | 株式会社プロアス |
| GE ヘルスケア・ジャパン株式会社 | 株式会社分子生理化学研究所 |
| CMT 友の会 | 三菱自動車工業株式会社 |
| シスメックス株式会社 | 株式会社メルシー |
| 食卓の名医 / Wismettac フーズ株式会社 | ユニバーサル・サウンドデザイン株式会社 |
| 株式会社ストローハット | 吉田製薬株式会社 |
| スミス・アンド・ネフュー株式会社 | 株式会社雷神 |
| スリーエム ジャパン株式会社 | 株式会社リサシステム |
| セコム医療システム株式会社 | 株式会社龍角散 |
| 泉工医科工業株式会社 | |
| 一般社団法人全国ファブリー病患者と家族の会 / | |
| 日本ライソゾーム病患者家族会協議会 | |

2023年6月2日現在

医療法人社団
悠輝会

コーラルクリニック
在宅医療専門 神経内科・内科
脳神経外科

名誉院長 石垣 泰則
ISHIGAKI YASUNORI

〒113-0033
東京都文京区本郷4-1-7 第2近江屋ビル 301
電話 03-5844-3133 FAX 03-5844-3132
E-mail info@coralclinic.jp
http://coralclinic.jp/

在宅緩和ケア充実診療所

医療法人社団 在和会
立川在宅ケアクリニック

東京都立川市を中心に半径16kmを
24時間365日体制でご自宅を定期的に
訪問する在宅緩和ケアの専門クリニックです

23年間で
癌患者を中心に4500人以上を自宅で見取ってきました。



株式会社アンビスホールディングス



代表取締役CEO

柴原 慶一

医師 MD PhD

〒104-0031
東京都中央区京橋1丁目6-1 三井住友海上テブコビル7階
TEL: 03-6262-5105 FAX: 03-6262-5106
E-mail: keiichi_shibahara@amvis.co.jp

第7回 日本在宅医療連合学会大会

2025年6月14-15日(予定)
長崎市 出島メッセ長崎

やすなか まさかず
大会長 安中正和



安中外科・脳神経外科医院
〒850-0902 長崎県長崎市丸山町2-6 TEL 095-823-4813
yasu1935@polka.ocn.ne.jp FAX 095-822-7447



社会医療法人 敬愛会
KEIAIKAI なかがみ西病院

沖縄で、グループで
訪問診療いいね!

院長 石原 淳
Ishihara Jun



医療法人
白髭内科医院

院長
医学博士 白髭 豊

〒850-0003 長崎市片淵1-13-28
TEL:095 (822) 5620 FAX:095 (824) 1626
自宅:095 (827) 0050 携帯:090-9568-9913
E-mail:yutaka@shirahige.org
URL:http://www.shirahige.org/

大分市でワークライフバランス

医師 募集中

ヒカリノ診療所

大分市寒田944-3芝崎ビル101号

随時見学できます!!
問合せ先: hikarinoclinic@gmail.com
院長 平山匡史 までお気軽にどうぞ!



西大阪訪問看護ステーション サテライト優羽



繋がりを大切に
【堺市エリア担当】

木佐 光輝

所長代理 理学療法士 / Koki Kisa

〒583-0014 大阪府藤井寺市野中 1-97-1
第3セイフビル 1-2A
TEL 072-959-2884 FAX 072-959-2885
事業所番号 2761090113号
株式会社 Re BORN

医療法人社団創福会
ふくろうクリニック等々力・
ふくろうクリニック自由が丘



理事長・医学博士 山口 潔

〒158-0082
世田谷区等々力3-5-2
ビューリック等々力ビル3F
TEL: 03-5758-3270
FAX: 03-5758-3271
E-mail: yamaguchi@296296.jp

<https://www.296296.jp/recruit/>

医師募集
これから在宅医療を学びたい方歓迎
学会補助研修参加補助あり



医療法人社団愛語会
要町病院

医療法人社団和顔会
要町ホームケアクリニック

吉澤 孝之
吉澤 明孝

〒171-0043 東京都豊島区要町1-11-13
TEL: 03-3957-3181 FAX: 03-3950-2432
E-mail: kanamecho-hp@nifty.com



パーキンソン病治療薬・レビー小体型認知症に伴うパーキンソニズム治療薬(レボドパ賦活剤)

トレリーフOD錠25mg

パーキンソン病治療薬(レボドパ賦活剤)

トレリーフOD錠50mg

TRETRIEF® ゾニサミド口腔内崩壊錠
劇薬・処方箋医薬品 (注意—医師等の処方箋により使用すること)

薬価基準収載

効能又は効果、用法及び用量、禁忌を含む使用上の注意等については、
電子化された添付文書をご参照ください。

製造販売元(文献請求先及び問い合わせ先)
住友ファーマ株式会社
〒541-0045 大阪市中央区道修町 2-6-8

〈製品に関するお問い合わせ先〉
くすり情報センター
TEL 0120-034-389
受付時間/月~金 9:00~17:30(祝・祭日を除く)
<https://sumitomo-pharma.jp/>

医療情報クラウドが、 現場を変える。



AIもセキュリティも、 医療情報クラウドで。



医療情報・画像データ等を安全に管理するクラウド機能からAIによる診断支援まで、クラウド型PACS NOBORIのセキュアなネットワーク機能が、これからの医療を支えます。



- 院内サーバ不要
- 初期投資ゼロ
- 障害自動検知
- 安心・安全のデータ保管
- スピーディーな画像参照
- 施設間連携にも対応

チャイルド・スポンサーを
募集しています。

World Vision

この子を救う。未来を救う。

ソリカちゃん（12歳）カンボジア
学校の先生になる夢をあきらめたくないから、
4つの仕事を掛け持ちながら暮らしています。

今、あなたも「チャイルド・スポンサー」になってください。

チャイルド・スポンサーシップでは、途上国の子どもの健やかな成長のために、子どもを取り巻く環境を改善する長期的な支援を行います。チャイルド・スポンサーの方には、支援地域に住む子ども「チャイルド」をご紹介します、心のつながりを持ちながら、支援の成果を実感していただけます。月々4500円の継続支援。参加期間は自由で、グループや法人でのご支援も可能です。

世界の子どもたちのために、
今、あなたにできること。
詳しくは公式サイトまで

ワールド・ビジョン



特定非営利活動法人ワールド・ビジョン・ジャパン 〒164-0012 東京都中野区本町1-32-2ハーモニータワー3F
ワールド・ビジョンは1950年に設立され、キリスト教精神に基づき、世界約100カ国で子どもたちを支援する世界最大級の国際NGOです。

HAL® 医療用 単関節タイプ

HAL 医療用単関節タイプ
能動型展伸・屈伸回転運動装置
管理医療機器、特定保守管理医療機器
認証番号：302AIBZX00017000

使用目的又は効果：
上肢、下肢等の運動機能が低下（筋力低下、麻痺等）
した患者を対象として、上肢、又は下肢等の筋力を維持、
発達又は回復させるために用いることを目的に使用する。



本製品は、肘や膝の装着部位に適したアタッチメントをメインユニットと組み合わせて、各関節の集中的なりハビリテーションをサポートする製品です。

「自動介助運動モード」、「自動介助・他動運動混合モード」と呼ばれる2つの動作モードを搭載しており、装着者の意思に応じたアシストを加えながら関節の反復動作を行うことで運動量を増加させることができます。

HAL® 腰タイプ 介護・自立支援用

腰タイプは、介護する側と介護される側に対して、介護支援と自立支援の2つの用途で活用できる装着型サイボーグです。

介護者が装着することで、介護動作時の腰部負荷や腰痛発生リスクを低減することを目的とした「介護支援用途」と、要介護状態の方が装着することで、弱った足腰などの身体機能の向上を目的とした「自立支援用途」の2つの用途で使用していただけます。

腰タイプ専用サイト
が開きます。



製造販売元

CYBERDYNE 株式会社

〒305-0818 茨城県つくば市学園南二丁目2番地1
TEL 029-855-3189 (代) FAX 029-855-3181
URL: <https://www.cyberdyne.jp>



ご注意：腰タイプは医療機器ではありません。

製品に関するお問い合わせ TEL:029-869-8448 (営業部直通)

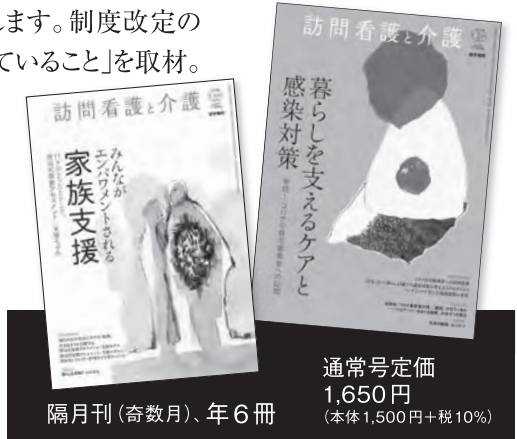
雑誌 訪問看護と介護、のご案内

「在宅」の時代、暮らしを支える訪問看護師に、情報とパワーをお届けします。制度改定の情報やケア技術はもちろん、「気になるあの人／あのステーションがやっていること」を取材。明日の仕事に活かせるヒントが見つかります。

2023年の特集

- No. 1 暮らしを支えるケアと感染対策
実践！ コロナの自宅療養者への訪問
- No. 2 みんながエンパワメントされる家族支援
行き詰まったときこそ、渡辺式家族アセスメント／支援モデル
- No. 3 一段上の緊急対応 ケアの質を上げるのは「つなぐ」意識

詳しくはこちらから



隔月刊(奇数月)、年6冊

通常号定価
1,650円
(本体1,500円+税10%)



食事姿勢を整えるためのポイントは7つだけ！ 姿勢が変わると「食べる」につながる！

誤嚥予防、食事のためのポジショニング POTTプログラム 質と量による統合のアート

編集 迫田綾子・北出貴則・竹市美加

Web
動画付



●B5 2023年 頁192 定価:2,750円(本体2,500円+税10%) [ISBN978-4-260-04322-9]



その情報、正確に伝わっていますか？

外来・病棟・地域をつなぐ ケア移行実践ガイド

編集 小坂鎮太郎・松村真司



●B5 2022年 頁184 定価:3,850円(本体3,500円+税10%) [ISBN978-4-260-04885-9]



療養者と家族の全体像がみえる！ 地域・在宅看護過程を典型例から学べる1冊

強みと弱みからみた 地域・在宅看護過程

第2版

+ 総合的機能関連図

編集 河野あゆみ／編集協力 草場鉄周



●A5 2023年 頁608 定価:4,180円(本体3,800円+税10%) [ISBN978-4-260-05082-1]





愛と平和がつくる
地域共生社会
くともに暮らし、ともに癒し、ともに生きる

名古屋でお待ちしています!



2023.9.17 [日]・18 [月・祝]

早期参加登録：2023年4月24日(月)～7月31日(月)まで
通常参加登録：2023年8月1日(火)～9月25日(月)まで
※オンデマンド配信登録のみ可

会場 | ウィンクあいち (愛知県産業労働センター)
& オンデマンド配信 (10月1日～10月31日)

大会長 | 亀井 克典
医療法人 生寿会
かなな病院 在宅ケアセンター長
覚王山内科・在宅クリニック院長

副大会長 |
・内田 直樹(医療法人すずらん会 たろうクリニック 院長)
・畑 恒土(医療法人あいち診療会 理事長)
・野田 正治(野田内科小児科医院 院長/愛知県医師会 副会長)
・鈴木 弘子(名古屋市昭和区薬剤師会会長/天池ホーム薬局/
ケアマネジャー)
・笹山 悦子(愛知夜間中学を語る会代表/高校教諭)
・西元 千代(社会医療法人 名古屋記念財団 名古屋記念病院
看護部長/愛知県医療法人協会 看護部会長)

主催 | NPO 地域共生を支える医療・介護・市民
全国ネットワーク (地域共生全国ネット)
助成 | 公益財団法人 在宅医療助成 勇美記念財団

メインゲスト
スピーカー



鎌田 賢
医師・作家



安田菜津紀
認定NPO法人
Dialogue for People
フォトジャーナリスト



上野千鶴子 ©後藤さくら撮影
社会学者・
東京大学名誉教授



高藤 幸平 ©島本能繁様
東京大学大学院
総合文化研究科
准教授



玉置 妙愛
看護師・僧侶



太田 圭洋
一般社団法人
日本医療法人協会
副会長

事務局・お問合せ/有限会社 ヤマダプランニング
TEL | 019-635-6011 FAX | 019-635-6033 MAIL | rsnn2023@yamada-planning.co.jp

参加登録・演題申込・プログラム
公式HP | <https://2023chiikikyousei.net>





医療法人 真成会

～ 医療・介護を変える。地域が変わる。～

お子様の体調が悪化した場合、他の医師でフォローできる体制を整えています。

本気で飛び込んでくるあなたを
私たちは全力で支えます。

在宅医療専門医の養成に力を入れています。

在宅医療への想いを 沖縄で実現しませんか？

多様な専門医が所属しているので、未経験の医師でも総合的にバックアップできます。

在宅輸血、腹膜透析等多彩な医療行為を実施しています。

仕事と子育てを両立し、ライフワークバランスを保ちながら沖縄で働くことができます。

私たちと一緒に働きませんか？



採用情報は、スマホでチェック

「患者さんのご家族の想いに寄り添い、
地域にとって必要な在宅医療の未来を拓きたい。」

この想いを大切に沖縄県内有数の実績を積みあげてきました。

ゆずりは 訪問診療
訪問診療所

Yuzuriha Visit Medical Office



ゆずりは 訪問看護・リハ
訪問看護ステーション

Yuzuriha Visit Nursing Station



まつりか 訪問介護
定期巡回ステーション

Matsurika Visit Care Station



ひまわり ケアマネージャー
居宅介護支援センター

Himawari Home Care Support Center



『ゆずりは』の由来について

「ゆずりは（栞）」とは、春に新葉が開くと一斉に前年の葉と入れ替わる常緑樹です。「ゆずりは」が次々と新芽を継いでいくように、「人の気持ちを紡いでいく」在宅医療・介護事業所でありたいとの思いを込めています。

WEBサイト

トップページ
はこちら



Facebook

フェイスブック
はこちら



shinseikai.okinawa



医療法人真成会 沖縄



098-885-7001

[受付時間]

平日 8:30 ~ 17:30

健康や運動意識の
高い方をサポート

勝つためのスポーツ栄養
プログラム

おいしさで糖質のバランスを
考えました



MCTプラスシリーズ



ウイングラムシリーズ



カーボバランスシリーズ

心と体との健康づくりを 目指して

素材のおいしさそのまま!



80kcalシリーズ

BOURBON
ブルボン

ヘルス&ビューティー
シリーズ

BOURBON
ブルボン
ONLINE SHOP

検索



Biogen

■ 効能・効果、用法・用量、禁忌を含む使用上の注意等については、添付文書をご参照ください。



脊髄性筋萎縮症治療剤 薬価基準収載

スピンラザ® 髄注12mg

SPINRAZA® Intrathecal injection 12mg ヌシネルセンナトリウム髄注

処方箋医薬品^(注1) (注) 注意—医師等の処方箋により使用すること



詳しくは
製品情報サイトで

バイオジェン・パートナーコール

くすり相談室

☎ 0120-560-086

午前9:00～午後5:00

(フリーダイヤル) (祝祭日、会社休日を除く月曜から金曜日まで)

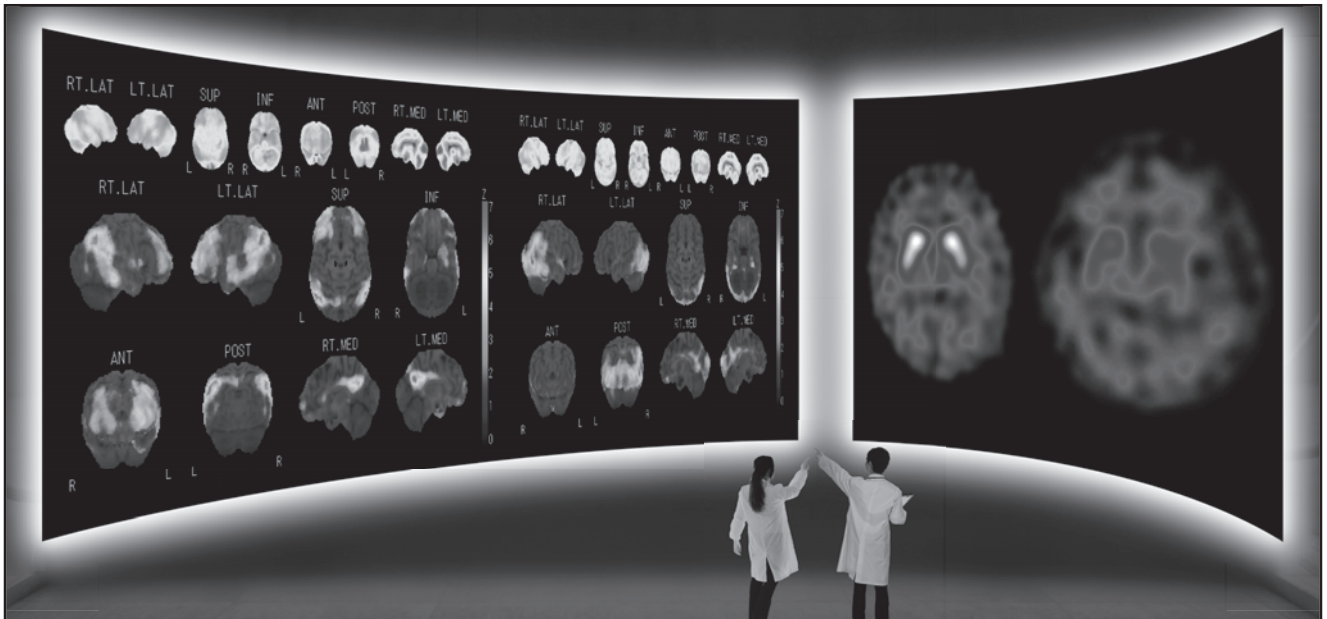
ホームページ: www.biogen.co.jp

製造販売元 [文献請求先及び問い合わせ先]

バイオジェン・ジャパン株式会社

〒103-0027 東京都中央区日本橋一丁目4番1号

Biogen-115208
2021年6月作成



放射性医薬品・局所脳血流診断薬

薬価基準収載

処方箋医薬品^{注)}

パービューザミン[®]注

放射性医薬品基準塩酸N-イソプロピル-4-ヨードアンフェタミン^(123I)注射液
 注)注意-医師等の処方箋により使用すること

効能・効果、用法・用量、警告・禁忌を含む使用上の注意等は添付文書をご参照ください。

放射性医薬品・脳疾患診断薬

薬価基準収載

処方箋医薬品^{注)}

ダットスキャン[®]静注

放射性医薬品基準イオフルパン^(123I)注射液
 注)注意-医師等の処方箋により使用すること

®:登録商標



資料請求先

日本メジフィジックス株式会社

〒136-0075 東京都江東区新砂3丁目4番10号

製品に関するお問い合わせ先 ☎ 0120-07-6941

弊社ホームページの「医療関係者専用情報」サイトで
SPECT検査について紹介しています。

<https://www.nmp.co.jp>

2020年12月作成



在宅での迅速で精度の高い検査による適切な診断で、

患者さんやご家族の治療への納得感を高める



i-STAT®1アナライザー

血液ガス、酸塩基平衡、電解質、血糖、乳酸、ヘマトクリット、クレアチニン、心筋トロポニンなど急性期や慢性期に必要な多項目測定が可能

スピーディーな検査

約2分^{*1}で測定は完了、検査結果はその場で入手。
検査結果を基にした適切な診断や、患者さんやご家族に結果を見せながらの説明も可能

シンプル操作

検体を注入したカートリッジをアナライザーに挿入するだけ。あとは自動で測定

大型分析装置と同等の精度

コンパクトながら、大型の分析装置と同等の精度^{*2}の検査が可能

メンテナンスフリー

検体はカートリッジ内のみを移動。アナライザー本体は暴露しないため故障を抑制



^{*1}トロポニン、β-hCGは約10分、ACTは実測値 ^{*2}i-STAT®1アナライザー取扱説明書に基づく

アボットジャパン合同会社 ポイント・オブ・ケア事業部
〒108-6305 東京都港区三田3-5-27 住友不動産三田ツインビル西館
TEL : 0120-03-1441 医療機器 : 12B1X00001000020 POC202305-02M

<https://www.otsuka.co.jp/>

トータルヘルスケア企業として、
これからも、さまざまな人生のそばに。

Pharmaceuticals Nutraceuticals

大塚製薬は、“Otsuka-people creating new products for better health worldwide”の企業理念のもと、疾病の診断から治療までを担う医療関連事業と、日々の健康の維持・増進をサポートするニュートラシューティカルズ関連事業からなる両輪事業の強みを活かして、さまざまな社会課題や健康課題に取り組んでまいります。

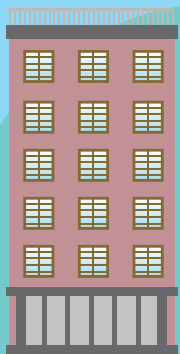


Otsuka 大塚製薬



医療の現場を セコムの 電子カルテで 変えてみませんか？

クラウド型電子カルテ



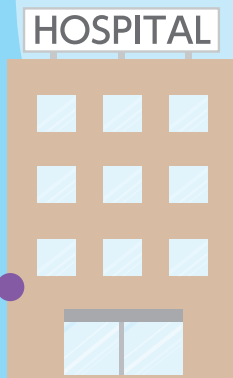
往診先



クラウドが
あらゆる場所を
診察室に変える



自宅



院内



セコム・ユビキタス 電子カルテ



- ・診療所～中規模病院まで幅広くカバー
- ・豊富な機能、拡張性に優れ、幅広いカスタマイズが可能
- ・部門システムとの連携が可能
- ・連携医療機関とカルテの共有が可能

セコムOWEL



- ・無床診療所、在宅クリニック向け
- ・シンプルな操作感と手軽な導入を実現
- ・OSを問わず、PCだけでなくタブレットでも利用可能
- ・モバイル専用画面があるから使いやすい

後継製品「セコム SIRIUS」2023年9月発売予定！

セコム医療システム株式会社

代理店募集中 お問い合わせはこちらへ

03-5215-7330

信頼される安心を、社会へ。

SECOM



全国の在宅医療クリニックの
 声から生まれた

在宅医療業務 を
 とことん効率化する
 クラウド型電子カルテです



**多職種間
 情報連携機能**

モバカルネットのチャット機能により、セキュアに手軽にPCやスマホで情報共有。多職種間、医療機関間でも、4段階の連携強度で情報共有をリアルタイムに行うことができます。

**どこでもかんたん
 カルテ・文書入力**

タブレット端末、ノートパソコン、スマートフォンなどお好きな端末で、時間、場所を問わずご利用いただけます。電波が届かない場所でも、基本的な情報の閲覧、入力が可能です。

**医療費 + 介護費
 請求書・収納管理**

患者様の医療費と介護費を合算した請求書・領収書を印刷できます。お支払い状況の管理や、全銀協フォーマットによる引落システムとの連携、自動発送サービスとの連携や、各種集計帳票の出力も可能です。

**在宅医療ならではの
 便利機能を満載**

地図・ルート表示、患家の一括地図表示、物品交換アラート表示、病名チェック機能、管理料自動算定機能など、在宅医療ならではの機能を標準搭載。診療報酬改定時にも自動でアップデートします。